臺灣日日新報　夕刊
九月二十八日
夕刊定價一部貳錢
發行兼編輯人 [illegible]
發行所 臺北市榮町四丁目三十二番地 臺灣日日新報社
臺南支局　臺中支局　花蓮港支局　大阪支局　東京支局

紐育株況【ニューヨーク二十七日發電通】本日のニューヨーク株式市場は區々で引値はスチール八分の三高の四十三ドル八分の一アナコンダは十三ドル丁度で變らずであつた

滿洲里に暴動起り 內外人の安否不明

市街は暴動護路軍に占領され 列車は叛亂兵が指揮運轉

（ハルビン二十七日發聯合）當地東鐵監理局入報によれば二十七日正午滿洲里は完全に暴動護路軍のため占領され列車は叛亂兵の指揮の下に運轉されてゐる、在留內外人の安否一切不明（號外再錄）

救援の音信、遂に絕ゆ

山崎領事以下邦人二百名 或は全滅に陷つたか

【チチハル二十七日發聯合】二十四日東支西部線の國際列車で外務留學生高木英治氏ら三名の邦人を慘殺した護路軍の暴虐愈々その極に達し二十六日に至り張學良の使嗾に應じて日本人の全滅を企圖し滿洲里、海拉爾一帶に渡り暴動を起すに到つた模樣で同地方には山崎領事以下二百名の在留邦人あり今朝來『至急救援賴む』との電報あつたのみで後報なく或は全滅に陷つたのではないかと憂慮されてゐる（號外再錄）

昂々溪包圍さる

【チチハル二十七日發聯合】大部隊の匪賊は昂々溪を包圍し同地は頗る危險となつたので同地の內鮮人避難民五十名は二十七日朝チチハルに引揚げた（號外再錄）

滿洲里行の旅客機歸らず

護路軍に射落されたか

【ハルビン二十七日發聯合】昨朝八時當地發滿洲里に向つた旅客機は夜に入るも歸還せずチチハルよりも通信なく憂慮されてゐるが暴動を起した護路軍のため射落されたかも知れぬ（號外再錄）

表彰法を設けて 擾亂、抗日運動を督勵

凡て學良の指令に依る

【奉天二十七日發本社特電】我軍は最近遼西の抗日義勇軍一部を招撫したがその時同義勇軍に所持してゐた抗日義勇軍將士表彰法及び人民抗日表彰法なるものを入手したがその要旨は左の如く學良は今尚種々の方法を講じて義勇軍と人民を煽動し滿洲國抗日運動を續けてをり最近頻發する列車襲擊事件外人拉致事件等も學良の指令による所明瞭となつた

義勇軍將士彰表法

一、日本人一名を人質とし又は擊殺するか或はその一隊を斬りたるものには大洋百元を賞與す、十名以上を殺した義勇軍には同一千元を賞與す

二、日本人以外の諸外國人特に英米人を人質としたるものには人質一名につき一千元を賞與す人質は殺さず一人一日抑留する每に五十元を賞與す

三、鹵獲武器は小銃要銃は百元、迫擊砲は二百元、大砲は五百元飛行機は五千元を賞與す

四、列車を脫線せしめたるものには五百元を賞與す

五、日本軍大將を擊殺したものには三萬元、中將二萬元、少將一萬元、佐官五千元、尉官二千元を各賞與す、負傷殺に至らざるも負傷せしめた者には右の半額を支給す

六、滿洲國官吏中院長以上を擊殺せるものには二萬元、部長一萬元を賞與す

人民抗日表彰

一、人民が抗日軍を組織して日本軍に抵抗したる鄉村には國土回復後一切の稅金を三年間免除す

二、人民抗日軍を以て縣城を回復し自ら縣長公安局長に就任せるものは國府より正式に任命す

三、人民抗日の爲め負傷せる時は二十元以上五百元を支給し戰死せる時は五百元以上一千元以下を給與し尚三年間國府より負傷者或は遺族の生活費を給す

四、東北を回復した上は人民抗日軍の將士はその儘正式軍官に任命す軍人たるを望まぬ者には現金を支給す

五、右に反し義勇軍の機密を漏らし日本軍に通ずるものは親子兄弟五族に至る迄全部銃殺す

米綿況【ニューヨーク二十七日發電通】米綿引値は三ポイント高乃至七ポイント安と區々であつた

友邦に期待するは 財力と人材の援助

鮑代表聲明書を發す

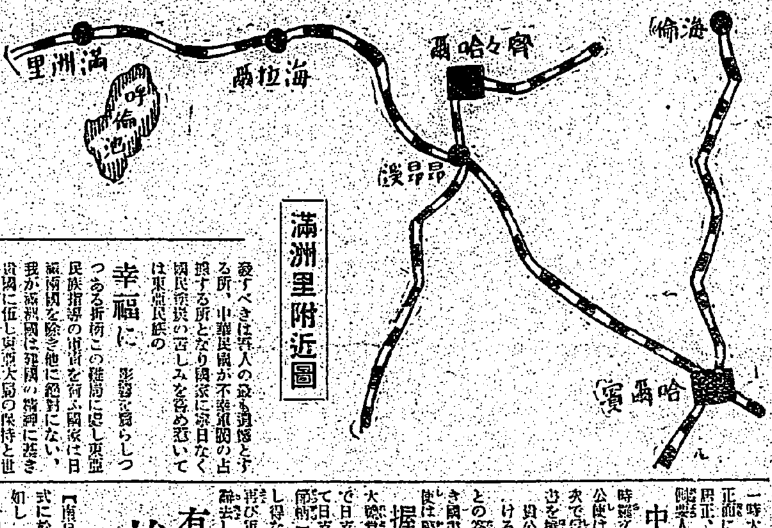
【門司二十八日發本社特電】新任滿洲國駐日代表鮑觀澄氏一行十二名は朝入港のうすりい丸で渡來北九州邦人名の士多數に迎へられ山陽ホテルで少憩後九時發東上二十九日朝頃の東京入りを爲す筈だが鮑代表は左の聲明書を發した

一路平安なる航海を得親愛なる友邦の門戶に旭日輝やく晨その第一步を印せしは余の最も欣快とする所、余は今回貴國第一次使節を命ぜられたるが貴國が最近承認されたる正式承認の直後今貴國の

門戶に 入るに當り三千萬國民を代表し滿洲國の赤誠を以て謝意を表す、余のこの感激の心情は筆紙の能く盡し得る所にあらず、思ふに世界人類が文化の進步と共に益々複雜なる關係を生じ國際間にも種々なる紛糾を誘致すべきは吾人の最も遺憾とする所、中華民國が不善軍閥の占據する所となり國家に寧日なく國民塗炭の苦しみを嘗め惹いては東亞民族の

幸福に 影響を齎らしつつある折柄この難局に處し東亞民族指導の責任を荷ふ國家は日滿兩國を除き他に絕對にない、我が滿洲國は建國の精神に基き世界人類の幸福の爲め貢獻せんことを希求するものである、滿洲國は今や建設の途上にあり、友邦に期待するは財力と人材の援助なり兩國外交關係樹立を見たる今日外交の

常軌に 依つて經濟聯絡の開發を圖り[illegible]兩國の急務、願はくば兩國の開發に資したきものと念じ[illegible]することなく靑年的淡泊なる熱意を以て事に當らんとす、諒解の上援助を望む



鮑駐日使節 けさ門司著

官民の送迎裡に 下ノ關發東上

【門司本社特電二十八日發】滿洲國初代の駐日使節鮑觀澄氏は夫人同伴大迫參事官、[illegible]國官、張秘書を隨へ大連から烏蘇里丸で今朝七時半門司に著いた記者團は前夜から港外六連に滑り込んで出迎へた自國の鮑全權は晴れやかな顏で日本はこれまで滿洲國に好意的援助を惜まなかつた今後も無論援助して下さることを堅く信じて居る、自分はどんな方法で援助して貰ふことが一番經濟的で精神的效果を得られるかと云ふ點に全力を盡して日滿國交の親善を圖ると共に更に一步を進めたいと思ふ

と語つた、門司では關門兩市長其他官民多數の出迎へ盛んであつた鮑使節は下ノ關から汽車で東上した

有吉公使の國書捧呈式

滯りなく終了す

【南京二十八日發電通】有吉新任駐支公使の國書捧呈式は[illegible]日支關係險惡なる最中の二十八日午前十一時より國民政府大禮堂に於いて嚴かに行はれ十一時四十分滯りなく終了した、この日支那側は國民政府附近及び公使通過の沿道に多數の軍警を配し嚴重警戒をなした、この日有吉公使は[illegible]の各書記官等を隨へ國民政府差廻しの自動車に分乘、十時四十五分領事館を出で國民政府に向つた、國民政府では正門の兩側に儀仗兵の堵列あり物々しき中を一行は儀仗兵の捧銃裡に軍樂隊の君が代吹奏裡に進み十一時大禮堂に入る、首席林森氏は正面に立ち向つて左には羅文幹、[illegible]陳公博氏等の支那側要人侍立し我方は有吉公使を

中心 に之に對す、この時羅文幹外交部長の紹介に依つて公使は林首席に著任の挨拶を述べて國書を捧呈しこれを受けた林首席は直ちに返禮の挨拶を述べ貴公使の來任に多大の期待を懸けるものである

との答辭を述べた、斯くて儀禮的國書捧呈式終るや林首席と有吉公使は起ち

握手 を交はし公使一行は大禮堂を退出、首席非公式接見室で日支兩國要人シャンペンを抜いて日支親善の前途を祝福したが[illegible]、斯くて公使一行は再び儀仗兵の送迎裡に國民政府を辭去した時に十一時四十分

有吉公使の挨拶

林主席の答辭

【南京二十八日發電通】國書捧呈式における有吉公使の挨拶は左の如し

今日命を奉じて國書を捧呈するは光榮の至りである、日支の親睦なる國交を促進するは兩國の繁榮、東洋平和の爲めであり世界平和の基礎である、日本政府はこの點に深く注意し兩國間の理解を一層增進し兩國繁榮の使命を完成するを希望して已まない、本公使は職務を盡してこの目的を達したく貴國の助力を得ば幸甚である、謹んで貴主席の政躬康泰と國運の隆昌を祝る

之に對する林主席の答辭左の如し

貴公使に親しく接するは余の欣幸とする所である、日支の地理的なる關係が兩國の繁榮東亞と世界の平和に貢獻すべきは極めて同感である、貴公使今回の來任は必らず兩國間の理解を增進すべく中國政府は誠心誠意共助を惜まぬものである、この機會に日本皇帝陛下の政躬御康泰を祝頌し貴公使の健康を祈る

高雄市官民へ 野島が謝電

【高雄電話】上海からの海軍陸戰隊を乘せて先頃高雄に寄港した特務艦野島はこの程高雄市役所に宛て官民の好意を謝する電報を寄せた

大分市で 米の品評會

本島からも出品

大分縣では米穀檢査を開始して既に三十年となつたのでこれを記念するため來る十月一日から大分市に於て米の品評會を開催することとなり總督府にも出品を勸誘して來たのでこの程臺北州と中部の優秀米を陳列のため發送した、而して右出品米として臺北州から二袋を送り來たので檢査所では一袋を精白にした、これは去年中六十五號で玄米一升の東屋四百匁を搗精した結果白米九合二勺となり搗き減りは僅に八勺に過ぎなかつた、これを普通の米の割一、三分減なるに比すれば非常な好步留であつた

その日その日

○上海の新公館で味をなめた爲めか今度は例の[illegible]が有吉公使の[illegible]

○日本と事を構へ支那を益々窮地に陷れるも同樣、こんな時こそ[illegible]

○[illegible]見せやうとしてゐる

○[illegible]不可の一項は少くとも[illegible]

○中北支の經濟[illegible]はトテモ宜い、未開の地は「交通」で開拓し文化の風を吹き込む外ない

○[illegible]の出席者四十八名中、わが長岡大使の[illegible]に決したのが十四人、何れも小國

○[illegible]は司法の法廷に引出された者も同樣—と總督の新城長が言ふ、全く其通り、誰か知りなされ

○馬占山の[illegible]

○[illegible]握りにどうだ、[illegible]の標準、但つても[illegible]の花の樣に美しい

○[illegible]の[illegible]法は[illegible]の爲めにも[illegible]しい、同時に[illegible]さん方もソレだけ損をせざなるまい

○水道も[illegible]なく下水にあふれ[illegible]が[illegible]に同居してゐる[illegible]民街に「衛生」があるか

○その上[illegible]は決つて隱しだてする、コレでチフスが發生しないなら天下の不思議だ

爪哇トラスト

解散ご善後策

【大阪二十七日發本社特電】爪哇砂糖トラストは會員數が定款所定の最少限度に達しないため本年末限り解散することになつてゐるが右解散に伴ひこれが、販賣上の代行をなさしむべき政府統制による新機關設立に關し目下政府當局者と糖業者の代表者間に會議が開かれてゐる、同會議の主なる目的は現在の爪哇トラストが本年末解散された場合政府のこれに對する干涉を如何に行ふべきかを議するにあるが代表者の多くは本年一月一日より[illegible]業者を全部政府統制の一機關の下に置く案に賛成の意を表してゐる

綿業爭議解決案

【マンチエスター二十七日發電通】綿業爭議解決案は二十七日勞資雙方の中央委員會に依り承認された、新協定內容は賃銀一ポンドに付一志八片の引下げである

臺灣神社月次祭

臺灣神社月次祭は二十八日午前八時から臺灣神社で執行され同四十分終了、平塚總務長官外山警務局長、安武文教局長、[illegible]臺北州知事、淸水軍參謀長、[illegible]、沼川憲兵隊長、[illegible]社會課長、宇野、小松、小宮の諸氏等二十四人順次玉串を奉奠參拜した

會事

▲瑞穗會例會 二十八日午後七時から教育會館にて

◇……無絃琴……◇

總督夫人や長官夫人などが二三の夫人連と一緒に北の阿里山登山を試みた、秋の阿里山の眺めは又かくべつだつたといふが、頂山から見た新高は生憎雲がかかつて全貌は見られなかつたけれど更に角阿里山の大觀を極めて歸つた、行き歸り共に夜行といふ婦人連としては非常な強行軍であつた▲更にその前は長官夫人その他四五の夫人連は長驅して馬公まで視察に出かけた、引續き今度は東臺灣方面へも出掛けるといふ譯で大分「積極的」になつて來てゐるやうだ、從來の臺灣在住婦人はとかく引つ込み勝ちで夫君が何年臺灣生活をしてゐても其の夫人は中南部さへ知らずに暮してゐた者が比々皆然りであつた、ソレが更に角上流夫人連だけとは言へココまで進出を見て來たことは先づ〳〵結構に違ひない▲沼川憲兵隊長どうした風の吹き廻しか「君！僕には富者の相があるだらう」とフンぞり返る。どうした心境の變化かと糺してみると何でも去る日易者が中佐の面相を眺めてゐたが、お長[illegible]嘆息して

火の鳥 (201)

加能作次郎作
石塚連畫
（石塚青逍監修）

颱風（七）

志保子は最初から良夫の肩を持つてゐた。渡邊が何かにつけて、良夫に對する自分の優越を誇り、良夫を侮蔑するやうな態度に出るので、彼女はひどく反感を抱いて渡邊の卑俗な性情に顰をひそめると共に、絕えずそれとなく良夫を庇つてゐたが、殊に渡邊が、良夫と女に關する議論を始めた時には彼女は女性の立場から、當然良夫の說に賛成し加勢し、盛んに渡邊の惡論を駁擊したものだつた。

それに彼女は、渡邊を眼からすぐ爲に、殊更良夫に親しく馴れ々々しく、まるきり彼を戀人扱ひにして見せて居た。のみならず、彼女は次の樣な出鱈目をさへ言つた。

「秋山さんと私とは、子供の時分からの幼馴染ですの。同じ町に生れて、家も近所だつたし、年こそ少し違ふけれど、學校も同じ小學校を出たんですよ。それに姓も同じだし、親同志が大變近くしてゐましたわ。ねえ秋山さん。」

良夫は一寸狐につままれたやうに呆氣にとられたが、志保子が如何にも眞面目らしく眞實を裝つて言ふので、まさか嘘だとも言へないでその儘默認してゐると、彼女は面白がつて續けて言ふのだつた。

「そして私が女學校へ出て居た時分——三年までしか行けませんでしたけれど——秋山さんは東京の學校に出て居なすつて、夏休みにお歸りになると、きつと私の家へも遊びにいらつして、私や妹に東京のお土產なんか下さつたものですわ。私本當に親切な善い方だと思つてゐましたわ。それがまあ十何年か振りに、偶然こんなところにお出會ひして、懷しいやら恥かしいやら、まるで夢のやうな氣がしてなりませんの……」

そして如何にもそれらしく、本當に舊い戀人にでも出會つたやうな、懷かしげな樣子に振舞ふのであつた。

そんなことも、少からず渡邊の氣を惡くしたのは確かだつた。彼は志保子が、あまりに良夫にちやほやするのを、絕えず忌々しげに眺めてゐた。そして何かしら焦々としてゐた。

ところが、あながちそれが原因となつたわけでもなかつたが、到頭渡邊と良夫とは、あんな一種の喧嘩に陷つた。

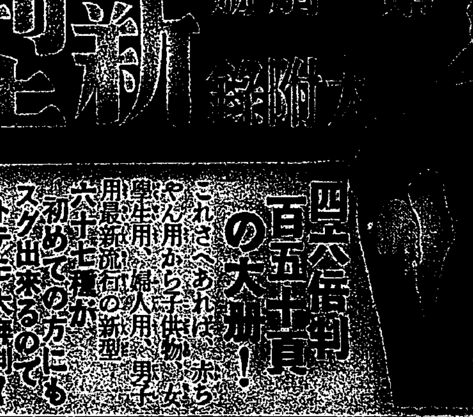
志保子は言ふまでもなく良夫に同情し、渡邊を憤慨し且つ憎んだ。そしていろ〳〵と良夫を慰めた上「ええ、ようござんすわ、腹が立つても暫らく我慢して待つていらつしやいね。私きつと讐を取りますから。本當に憎らしい、思ひ切り恥を明かしてやりませう。」と言つて渡邊の所へ戻つて行つた。と、それから暫らく經つて、彼女は再び忍ぶやうにこつそり良夫の所へやつて來て、彼の手にそつと小さな紙片を渡して行つた。見るとそれには、から鉛筆で走り書きをしてあつた。

（鼓浪嶼の手前に、自動車が二臺並んでゐます、六二三號と、一三、五〇〇號です。後の方のに乘つてお待ち下さい、運轉手によく話してありますから、お名前を言つてお乘り下さい、私すぐ後から行きます。番號をお間違ひなさらぬやう……）

良夫は何が何だかさつぱり分らなかつた。けれどもその時分にはもう殆ど忍れる程醉が出て居て、その上精神的に非常に激動してゐたので、もとより冷靜に事の是非や善惡を判斷する力など無くなつてゐた。ただ何かなしに漫然と、一種の冒險に對する好奇的な興味や、渡邊に對する報復的な氣持やに唆かされて、殆ど盲目的に志保子の指し圖に從つた。

自動車に乘つた前後のことははつきり覺えてゐないが、兎に角番號も間違へずに、ちやんとそれに乘つてゐた。そして十分も十五分も經つたかと思ふ頃、眞暗の方から、人影疎らな深夜の舗道を互ひに縺合ふやうに寄り添ひながらやつて來る二人の男女があつた。

婦人倶樂部 十月號の大附錄
立派な爲になる素晴しい評判です。此の機を逸しては二度とお手に入りません。是非お求め下さい。
第一別册 新型毛絲編物全書 大附錄
基礎編 模樣編 一切の手引
四六倍判 百五十頁の大册！
これさへあれば赤ちやん用から子供物、女學生用、婦人用、男子用最新流行の新型六十七種が初めての方にもスグ出來るのでトテモ大評判！
賣切れ近し 何卒お早くお求め下さい！
別册大附錄 第二附錄
定價六十錢 送料
大日本雄辯會講談社



日支直接交渉說と わが政府當局の意向

支那が滿洲國の存在を前提とすれば 我方は欣んで交渉に應ずる

【東京二十八日發電通】陸軍内部と支那側に擡頭しつゝある日支直接交渉說に對しては我政府當局はその成行を注目してゐるが我政府の方針は既定の如く滿洲國の獨立國家としての存在に何等かの變更を加ふる如き直接交渉には到底應じ難しとしてゐる

一、滿洲國の獨立とその承認は嚴然たる既成事實で所謂滿洲問題は既に日支交渉の圏外にある、日本政府としては支那政府が滿洲國を獨立國家として承認する用意あるを示す場合にのみ滿洲問題に關する直接交渉を受諾する

一、支那政府が滿洲國の存在を前提とし支那本部地方に於ける既存條約の尊重、權益の確認、排日取締等の解決を期し日本と直接交渉するなら我方は欣然應ずる、蓋し之に依つてのみ日支滿三國の共存共榮を確立し得るからである

領事駐在の承認で 露は事實上滿洲承認

日露關係は頗る改善

【モスクワ二十七日發電通】ソヴエート政府筋では新聞の滿洲國承認說の報を否定してゐるが當地外交界ではソヴエート政府が滿洲國駐在の領事を承認して事實上の承認を行つてゐる[illegible]東支鐵北部滿洲に[illegible]あるロシアの權益及び約二萬の在留ロシア人保護は當然事實上ソヴエート政府と滿洲國との直接折衝を必要とし既に幾多の交渉の交換を行つてゐる、也方日蘇關係は頗る改善され新聞論調も却つて日米間の事態緊張の報に多大の關心をもつてゐる模樣である

韓軍が 龍口を占領

主力は芝罘に 進軍中

【芝罘二十七日發聯合】韓復榘軍は今や劉珍年の勢力を驅逐しつゝありその一部は二十七日朝既に龍口を占領主力一萬は目下芝罘に向け進軍中で二十七日夜中に芝罘を占領する模樣、芝罘は支那海軍によつて警備され目下の所靜穩である

られ同民の勢力は一段と發展させを加へるものと解されてゐる

報告書の發表 三日間の延期要求

日本から聯盟に

【ジュネーヴ二十七日發聯合】リットン報告書の發表は聯盟の理事會の決定に基づき十月一日と定められたが日本側から右報告書を充分研究する要ある爲公表を三日間延期されたしとの要求あり、發表時期は幾分變更される模樣である

聯盟通常總會

第二日本會議

【ジュネーヴ二十七日發電通】聯盟通常總會第二日本會議は二十七日午後四時開會議長ボリチス・ギリシヤ外相臨席し各國代表の演說に移り支那新代表顏惠慶氏は聯盟の主旨に從ひ滿洲問題の平和に解決を望むと述べ日本の軍事行動及び日本の聯盟規約に[illegible]聯盟の左の如く努めた

支那は進んで武裝國となりたい意思はないが自己の安全と領土の保全が脅威される場合は軍縮より寧ろ軍備充實を圖らねばならぬに至るは已むを得ぬ事である、世界の總ゆる問題は極東に於ける形勢から影響を受けぬものはない、支那は聯盟の決定に[illegible]

[illegible]に誠意を以て參加したが安全と義務が保障されぬ場合軍縮は實現不可能なるを繰返さねばならぬ

と述べ、次でパラグアイ國代表デベドヤ氏はボリビアの侵略に付き述べた、續いてオーストラリア代表の演說あつた後印度代表アガ・カンタチ氏は

聯盟は之まで餘りに歐洲問題に重點を置きすぎた、余は軍縮及び滿洲問題の滿足なる解決を要望すると共に聯盟がもつとアジア問題に觸れん事を希望す

と述べ別段重要な議事なく六時散會

團匪賠償金の 對日支拂停止說

全くの誤報 宋財政部長の談

【上海二十七日發電通】國民政府財政部長宋子文氏は蔣介石氏の召電で二十七日正午飛行機で漢口に向ふに當り記者に對し語る

對日團匪賠償金を來月より支拂停止するとの報が傳へられてゐるが未だ決定した譯でなくメーズ税務司に右指令を發したとの報は誤報である、蔣介石との會談は南昌問題その他重要問題であるが更に對日問題につき協議する積りである

軍政最高會議に 學良も參加

【北平二十七日發電通】來る十月十日の雙十節に南京に開かる軍政最高會議に蔣介石氏より出席方要請された學良は二十七日出席の旨返電した、之は主として蔣介石、張學良の合作勢力が正式に[illegible]

吉田晴風氏一行の歸朝

今秋米國桑港市で六十數回に亘り日本舞踊音樂演奏會を催し大成功を收めた吉田晴風氏一行は廿日正午横濱入港の龍田丸で約一年振りに歸朝した、一行の中には米國生れの第一世少女で素晴らしい舞踊の天才兒と云はれる中島百合子(一〇)さんを同伴してゐる(寫眞は東京驛着、向つて左より坂東三津美、中島百合子、吉田夫人、吉田晴風、千葉富子さん)

ポートリコ島に 大暴風

死者二百名

【サンジュアン二十七日發聯合】米領西印度ポートリコ島首都サンジュアン附近町村を中心に昨夜大暴風に襲はれ死者二百名、負傷者二千名、住むに家なきもの數萬を算し被害甚大である

大神田高橋兩 氏けふ收容か

【東京二十八日發電通】東京瓦斯疑獄に連座し二十七日召喚された民政系代議士市會議長大神田軍治同市會議員高橋義次郎兩氏は同夜收賄の罪名で警視廳に留置された二十八日中に市ケ谷刑務所に收容される筈

明治大帝御贈りの 貴重品を競賣に

ハワイ王族の薨去から 幸に王族と邦人が落札

【東京二十七日發東京特電】我皇室と深き關係を有した布哇王朝の遺族の一人、カラニアナオリ王妃が薨去されその遺族整理が行はれ多くの所藏品が競賣に附されたがその内カラカウワ王に對し我明治大帝がお贈りになられた貴重品の大花瓶は一王族の手に落ちたが他の三品は外人の手に渡らうとしたのを遺憾として在留邦人某は菊花御紋章入時計・菊花御紋章入金襴卓布を競落し再びつゞれ錦の御袋を、兒玉隆夫は菊花御紋章入金襴卓布を競落し鄭重に保存する事になつた、カラニアナオリ王妃は初めクニオ王子の妃で王子の薨去後布哇の名家ファンクウヲット氏に嫁いだが二人共死し遺子もなく王族としてはクニオ王子の妹たるヤワナコア王妃がただ一人となられるのみである

臺灣日本畫協會 同人連の展覧會

三十日より博物館で

臺灣日本畫協會は大正三年頃々の會を上げてより今日迄一般的展覽會を催さなかつたが今回同人連相謀り來る三十日、十月一、二の三日間博物館階上に展覽會を開催することになつた、作品は尺五絹本以下と限定し實用的裝飾額本意とせる點と各自得意の畫題を物した ことが多少變つた所に興味がある、點數は約四、五十點、全部本島在住畫家有志の一般で會員の執筆者は左の諸氏である

井上一松、加藤榮軒、武部竹令、宮光雲山、野間口墨華、岡島水馬、郷原古統、後藤竹堂、木下靜涯、清水雪江、森牧齋

保險金詐欺 を企つ

【新竹電話】新竹州大湖街三五番地巳井(四〇)同大湖街三五番地黄淸氏妻(三〇)臺北市萬華六番地[illegible]は新竹保險勸誘員吳某(三〇)は阿巳井の妻黄某氏が心臓病で死にかゝつてゐるのを奇貨とし同人の名義で黄某名義を以て七月四日三千圓の保險を契約し第一回拂込み をなし保險證書を受取つたが同黃氏が九月十六日死亡したので保險會社の手續き中發覺し該詐欺に探知され關係者一同留置取調べ中

ギリシヤに 大地震

死者百餘名

【アテネ二十七日發聯合】二十七日ギリシヤ一帶に大地震あり死者百餘名、負傷者百五十を出した、被害甚大である

上位打者の不振 投手力の薄弱

慶明一回戰評 池田生

【東京二十八日發支局特電】四分六分の勝負を期待されたこの試合も明大の力闘に依つて遂に接戰十回の後引分けに終つたたしかに實力は慶應に軍配を奉げ得るであらう、この試合に捨身にぶつかつた明大スピリットを稱揚したい、この試合に於て兩軍は頻頻からチャンスを逸がしつゞあつた、兩軍とも比較的上位打者

不振で 明大はチャンスを摑み得ず、慶軍はチャンスを作り得なかつた、又兩軍の投手の出來ばえも餘り上出來とは云へなかつた、慶軍は豫想通りエース土井の出場であつたが、野選より竹村[illegible]く何となく精彩を缺き、四回に土井の失策には じまり、續く中村のバンド失策に河野進み、矢野、戸來に連續二壘打を放たれて一點を得られ

尾茂田を遊ゴロに打取つたが苅谷福野にストレートの四球を與へて滿壘となし二木を中飛に仕とめて終つたが若し二木が

愼重に 選んで行つたならばここで土井はノックアウトの憂き目を見たかも知れない、又五回に至り桜井に中堅安打されるに及んで明けた新人岸本に抑へ、此の日土井は元來にない不出來でカーブに直球に球切力彼方なく彼の不出來が慶軍をしてこの一戰に勝ち得なかつた直接間接の原因となつたのではないだらうか、新人岸本も剛球なスピードと大きなカーブによつて中村に打たれて一點を失したものの彼の前途洋々たるものを思はせる投球であつた、一方明大は久しぶりの戸來、針持、八十川と三人の投手を出したが戸來にナックルボールの沛塡こそ あれ他の投手では今後の試合に相當

苦戰を まぬかれ得ないであらう、戸來は四回まで順調の投球を續けたが五回に四球二個を與へ針持にプレートをゆづつた、しかし戸來としてはここでもう一張張してみたい所ではないだらうか、少くともう一人に投げさして見たかつた、彼がナックルボールに自信を得た時を期して待ちたい、結局この試合は前述の様に上位打者の不振と投手力の薄弱に依つて引分けに終つたがビッグゲームとして相當見ごたへある好試合であつた

全島支部選拔 軟式庭球大會

十月一、二日の兩日 臺中で開催

第一回全島支部選拔軟式庭球大會は十月一、二日の二日間に亙つて臺中市寶町コートで行はれる、試合方法選手氏名は左の如くである

A第一班 第二コート

一花蓮港、嘉義 二臺北、臺中

三高雄、花蓮港 四嘉義、臺北

五臺中、高雄 六臺北、花蓮港

七嘉義、高雄 八花蓮港、臺中

九高雄、臺北 十臺中、嘉義

選手氏名

花蓮港(阿部猛、中村兵衛)

嘉義(胡周紹南、蕭臣淸)

臺北(千野悌、張振興)

臺中(黃金鑑、楊金木)

B第二班 第三コート

一臺中、臺北 二嘉義、高雄

三花蓮港、臺中 四臺北、嘉義

五高雄、花蓮港 六嘉義、臺中

七臺北、花蓮港 八臺中、高雄

九花蓮港、嘉義 十高雄、臺北

選手氏名

臺中(高有福、張有義)

臺北(張正興、辛瑞堂)

嘉義(邱春安、王人吉)

高雄(津田暎、田村芳雄)

花蓮港(品川都、謝文帆)

高雄(川田富雄、遊明武)

決勝リーグ

第一、二の兩班より各第一位、第二位を撰り四組にて行ふ

宮川美子孃の獨唱

二十八日夜の中繼放送

今二十八日夜の中繼放送のうち午後七時よりの「歌曲」と七時三十分よりの「うた澤」は取消しとなり、宮川美子孃の獨唱と變更された、なほ木村重友師の浪花節「宮津の夜嵐」第三席は七時五十分よりとなつた

【七・〇〇】獨唱と管絃樂(新舞踊研究所より中繼)

獨唱 宮川美子

管絃樂 日本放送交響樂團

指揮 ショエルブラット

一、管絃樂

組曲「マザー・グース」(ラヴェル作曲)

イ、眠りの森の美人のパヴァーヌ

ロ、拇指兒

ハ、レードロネット・塔の女王

ニ、美人と獸との對話

ホ、妖精の園

二、獨唱

イ、月の光(フォーレ作曲)

ロ、旅への誘ひ(デュパルク作曲)

ハ、リラのさかり(ショーソン作曲)

ニ、まどはしの歩(ラヴェル作曲)

三、管絃樂

スペイン狂詩曲(シャブリエ作曲)

四、獨唱

歌劇「死せる市」マリエッタの唄(コルンゴールド作曲、堀内敬三譯詞)

患家を中心に 豫防注射

北區衞生組合で

北區大稻埕のチフス流行を防遏するため州衞生課、北署衞生係が必死の防疫を續けてゐる事は既報の通りであるが北署管内住民を組合員に持つ「北區衞生組合」も愈出動する事となり先日來より北署に組合幹部が集まり種々其協議を講じたが二十八日よりチフスの患家を中心に全區に亙つて强制的豫防注射をなす事に決定、本部の指令に從ひ各支部役員總動員で支部組合員を督勵し注射を受けさせる事となつた

内地行郵便物の 締切時刻變更

來月から 臺北市内

例年の通り十月から内地行郵便船の基隆出帆時刻が午後四時に變るので臺北市内に於ける出帆當日の内地行郵便物の締切時刻も次の樣に變更されるさうだ

△市内ポスト 正午十二時

△局前ポスト 午後一時三十分

△市内局 午前十時五十分

△本局小包其の他 午後零時五十分(午後一時三十分)

極度に懸念した 排日の厄日は過ぎた (下)

上海通信員 日高生

國民政府たる國民政府は日本との[illegible]術でその手段をどれだけ緩め[illegible]たか知れない。[illegible]の擴大強化はこれに正比例して[illegible]りを日に日に加へて來てゐるこの著しい例を擧ぐれば蔣介石氏の共産軍討伐狀況である。蔣氏が先年以來再三共産軍を[illegible]した際は十萬乃至二十萬を[illegible]た、[illegible]

のみでなく安徽、河南、湖北の共産軍討伐をも行はねばならず、遂に六十箇師に近い大軍を[illegible]今もつて捗々しくない、[illegible]對立によつて少くとも[illegible]だけの勢力を擁してゐるのであるから[illegible]

[illegible]では遂に類例の無い排日運動で犯して[illegible]つてゐる[illegible]する、[illegible]現政府要人の致ての勢力を[illegible]ってゐる。かかる情勢では國民政府は自己保全のために[illegible]排日に努力を擧げざるを得ないのであるが[illegible]

かくの如き事件が排日の厄日をも平穩裡に去らしめた、陰蔽された一時一萬五千餘の[illegible]の取締と同時に[illegible]とがあり一月約一千餘も[illegible]らくに至つた。我が[illegible]司令官は支那側が秩序維持に協力して來たことを二十日附上海日報(邦字紙)に左の如く語つてゐる

市政府當局が誠意をもつて秩序維持に當つたことは感謝に値する。[illegible]

以上によつて今後の排日の趨向も窺へるが然し安心は禁物である。現政權としては滿洲問題で何とか國民の手前をつくろはねばならぬ[illegible]局は現政權の内部でも變轉を免れぬから何時如何なる轉向を見るやも知れぬ[illegible]なりにも[illegible]排日惡化の[illegible]てゐる

[illegible]運動であるだけ時流は飛ぶであらうが、それは排日[illegible]の大勢を[illegible]することは出來ない(九・二〇)

天氣概況 (廿八日)

本島は共陸暴東及澎湖島が雨天、他は一般に曇り勝ちとなつて居ります

▲天氣豫報(二十九日)

一區(北部)北東の疾風曇勝ち雨

二區(東部)北東の和風曇勝ち雨

三區(西部)北の軟風晴れ時々曇り

(南部)北の軟風晴れ時々曇り

臺北地方 東の和風曇り勝ち模樣

商況 (廿八日)

米況

正米市況(前場)

▲一期蓬萊米

	當限	中限	先限
	六、〇三	六、〇六	六、〇五

各地氣溫 (二十七日)

	最高	最低
恆春	三一・七	二四・一
臺東	二九・九	二四・八
高雄	三一・七	二四・四
臺南	三二・五	二三・五
澎湖	三一・二	二四・一
花蓮港	三〇・六	二二・八
臺中	三一・六	二三・〇
基隆	三〇・三	二三・四
那覇	二七・六	二三・〇
長崎	二三・五	一七・八
臺北	二五・七	二二・五

(二十九日)基隆・淡水 滿潮・干潮

大阪期米

節	前場 寄	中	先
一	二六七	二五三	二八〇
二	二七二	二四七	二七三
三	二七二	二四五	二六六
四	二七〇	二三七	二七一
五	二七一	二四〇	二六九
六	二七三	二三九	二七三
七	二七五	二四二	二七四
八	二八〇	二四五	二七三
九	二七九	二四〇	二六八

東京期米

[illegible]

神戸期米

[illegible]

▲二期蓬萊米 六、四六 四七 四八

▲一期丸糯米 四七

當中限不申、一期蓬萊は昨後場小幅き氣先今朝期米安を眺めて小甘く當限六圓〇三錢と二丁安に一本出來高十二車中限は六四〇六錢と五丁安に甫り五錢と下向いて止め出來高十九車先限は六圓〇六錢と五丁安に一本出來高三車二期蓬萊は一期安に先限六圓四六錢と六丁安に甫り上向いて四八錢とあり四七錢と止め出來高十七車一期丸糯は當中限共不申に前場を終る

ウエルカム

▲未成年の時科料に處せられましたが官吏にはなれるでせうか(一店員)▲差支へありません(係)▲遞信部内書記補試驗は何月頃何處で施行されますか(エム生)▲遞信其他を供給された平川吉五郎様へ御禮を申上げます(植物園内ルンペン)▲市役所道路係樣城内の道路を試し砂利を入れた儘で何日迄放つておくのですか(不快生)▲内地で出來る酸酒や保命酒等は小包にしても移入できませんか、知れると科料です(新竹生)▲共陸の本島人チームよ臺北新竹の本島人チームに挑戰せよ上りたし(ファン)▲野犬のダニ退治を知りたし(知慶生)▲某中の猛者物選手よナンバーワンだぞ(密官)▲××食堂よ夜十二時が過ぎたら放吹は遠慮して下さい(不安眠生)

國産毛生液ペトロールハツ

頑固 慢性 ぢ 特に脱肛 ぢ痔 惱む方々へ

[illegible]困つてゐた人が一日に[illegible]

獨逸バカス取カルニン

三〇―一三[illegible]

流經秘藥、博士の證明付 ミヤタくすり キキメ最良 安全 絶對 流下

臺北 木場とき

父羽深賢次郎儀永々病氣療養中ノ處藥石無效廿八日午前三時死去仕候此段謹告候也

昭和七年九月二十九日

臺北市[illegible]

男 羽深俊治

親戚 上原彌治

代 筒井巖

代 大栗[illegible]

友人 池畑長右衛門

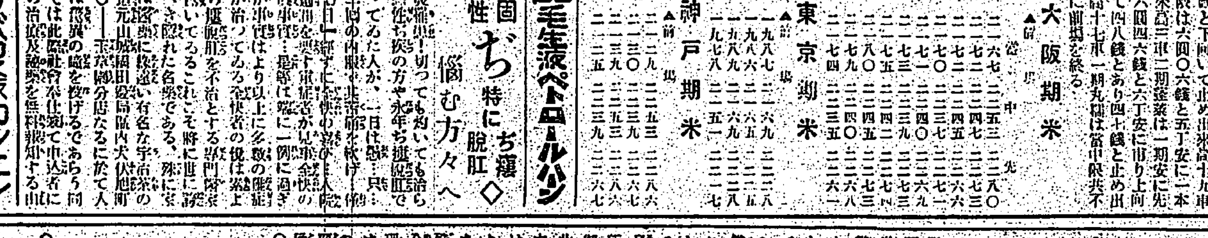
佐藤太郎吉

會葬御禮

[illegible] 井松一

秋から冬への ぜんそく病 氣管支カタル

今から一番恐ろしい危險な時! そして一番完全治療を要する時!



「スペロイン」[illegible]

價藥 大 日分 十五日分 廿五日分 四十日分 百日分

東亞藥園 發賣元 大阪市

續殘月譜（3）

志乃田廸司作　清水三重三畫

衰は嫌ひだが、あゝ云ふ女の前には坐つてみてえな」

勝手に汲十が喋べつて居る時だつた、賭場の、その側な女が、ふん、と鼻先で笑つたやうだ。

「負けたらしいぞ」

汲十が皮肉に云つた。

と、胴親が、ずいと髙さの前へのり出して來た。

髙さが皆く狼狽へて、何か叫び乍ら、頭を、ぺこ／＼下げたのが遠目で判る。

女が賭場に何か囁つた。

その時、つかつかと賭場は賭場の中へ入つて行つた。

「おやッ」

汲十と平太が顔を見合せた。

「大將、どうするんだらう」

「髙さ奴！きつと、ユビでやつたんだぜ、博奕が好きだから、な」

「うむ、ユビの髙さ、で名は響つたが、さう不覚、あたりは來やしないぜ。へん、文無しの癖に、女が居るものだから賭場へ飛び込んで、錢のない代りに、例の通りに指一本何貫だ、などと云つて大きく出たんだらう、其處で負けた。なと賭分に賞められて、今、指を切り落されるんだらう」

「偕ない奴さ、頭のはかりも指がなくちやかかるめえ」

「だけど汲十、大將が行つたぜ、喧嘩になりやせんか？」

「おや、用心棒が睨い眼で中を睨んだぜ」

大八車（三）

お町は、默つて歩き出した。賭場の方へ向つて。

汲十や平太が、ぞろ／＼ついて來る。

「どうだい汲十、髙さは勝つてたかい？」

と平太が小聲で聞くと。

「へん、勝つてる奴が背い顔をするものかい、逆上て赤くなつてぁ、投げつけるやうな素振だ。

「ユビでやつたんだらう」

「畜生」

「へへ、仕様のない奴さ」

賭場は、そんな話を耳にもかけずに賭場の入口へ來た。

用心棒の、やくざ武士が入口で寝転んだ。

「ぽろい—だらしの無い野郎ぢやないか」

賭場が崩めて吐き出すやうに云つた。

「おかしいね、大將は、お武士と見ると何か眼く云ふね」

「この喧、大將の本筋の父親はお武士だと云ふぢやないか」

「風聞云ふなつ！」

平太は怒鳴り据ゑられて。

「へ」

と云つた。

「本筋も眼も、俺らあ、父親は一人しかありやせんぞ。餘計な口を叩くと、もう仲間にして置かんぞ」

「へへ、悪ふ御座いました。これから氣をつけます！」

平太、賭場の眞鉄な顔に背くなつて詫びた。

「大將々々」

汲十が、聲しく呼んだ。

「それ！あすこに、へへへ美しいでせう」

指した方を透して見ると、成程器量のよい女が、立膝で、袰を崩めて坐るのだ、赤い蹴出しから白い腔さへ、はみ出させて。

その顔に、賭場が、賭けを蔽くし眼を蔽くして、一生懸命だ。

「いけない！」

賭場は、思はず、さう叫んだ。

「いけないですとも、あんな女にちらほら、されてみりや、野暮はありやしませんや。ああ、俺、俺

漸く歩み寄つた メトロと日活の握手

『マタ・ハリ』『類猿人ターザン』以下十二本を四ケ月間に封切

從來になく緊密した作品を斡旋して居ると傳へられてゐる

メトロ社 では既報の如く、SP、オアクス、日活と各方面と商談を開始したまゝ、其の後何れとも決定を見ず、さき頃再度の折衝の爲め上京中だつた千葉關西SP支配人が、十七日歸阪したが、この際、遂に日活との間に契約成立、十九日夜兩者間に正式に調印を了へるに至つた、契約本數は問題の大作「マタ・ハリ」以下「類猿人ターザン」キートンの二作品等を含む特作十二本で、來る二十九日より「マタ・ハリ」及び「若者の自由」を封切るを始めとして

明春一月 に亘る四ケ月間に全國の同系館に於て公開される豫定である。尚ほ「類猿人ターザン」は十一月第一週封切と內定してゐる。右について日活支配人菊田氏は語る「過般の緊縮整理に依つて更生の途に就いた我が日活は洋畫界の雄メトロ社と提携して今後續々と同社の優秀作品を全國の我が社の系統館に公開することになりました。洋物を組むと云ふことは一面奇異の感を抱かしめるかも知れないが、我が社として今後俊容さへあれば大いに

胸襟を開 いて各方面と握手するつもりです」云々」因みに日活との契約に含かれてゐる「スザンレノックス」以下の大作は右の結果、當局フオックス系に落ちるものと見られてゐる

子供讀本

秋の夜空に美しい星の研究

秋になる と空氣が透明になつて同じ晴天でもはつきりと、殊に夜の月や星の光りもきれいに見えるので、昔の人は七夕の夜には天の河といふ小さな粒のやうな星が澤山集つて、丁度地圖でみる河のやうにボーッと光つてみえるので、七夕の夜に神樣が牛に乘つて渡る河だと假して、それを天の河と云つたのです晴れた夜にはいつでも北の方にある北斗星をはじめいろ／＼の星がきら／＼と美しく光るのはこれからの時期です。

星の世界から飛んで地球へ落下する隕石

皆さんが新うした **美しい空** をながめて居る時、スーッと花火のやうに星が飛んでゆくのをお見かけるでせうこれを流星と云ひます。この流星はどこへ飛んでゆくかと、云ひますと地球の引力にひかれて我々の住んでゐるこの地球へ落ちて來るのもあります。皆さんの目にみえるときは素晴らしい大きな星であります。そんなに大きな星が地球へ落ちて來たら地球は碎けたり缺けたりしやしないだらうかと思ふでせう

ところがその星には大小はありますが地球へおちて來るときには **大抵は小** さな石の塊りとなつてゐます。この地球に落ちる石のことを隕石と云つて鐵の石で隕鐵とも申します。そしてこの隕石は砂粒のやうなのが多いのですしかし中にはとても大きなのがあります。今から三、四十年前にグリーンランドでパリーといふ中尉の發見した隕石は何十噸といふほどでした。その他メキシコで發見されたのは三十噸もありました。こんな大きな隕石が地球へどかんとおちて來たとき、その近くに居た人はどんなにかびつくりしたでせう

北斗星と いふのはいつの夜でも必ず眞北にありますから、航海をする人や或は兵隊さんなどは眞暗な夜に、この北斗星を目當に方面を定めて進みます。天の河流星北斗星その他月の話などについて秋の夜はいろ／＼お話がありますから天をよくみてわからない事は先生やお父さんに聞いて御覧なさい

北投温泉に『竹葉』開業

北投温泉場山麓に今度北投公共浴場附近部屋田竹二郎氏が『竹葉』といふ旅館兼料理店を二十五日から開業した流石に北投の通人丈に室內の裝飾間取り等小ジンマリとしてゐて一室ごとに浴槽を備へた瀟洒なものがきいてゐる客室は五・六十人位引受け料理も一寸乙な料理を味はせ萬事手輕本意で向ふといふことだ

嵐寛壽郎主演映畫　雜誌『朝日』所載　『小判しぐれ』（全十卷）

原作……長谷川伸
脚色……山中貞雄
監督……同
撮影……吉田清太郎

―配役―

いの一の太郎吉…嵐寛壽郎
目明し佐七…嵐璃三郎
田酒やの女およね　歌川八重子
柏野留五郎…頭山桂之助
狩川九一郎…玉島愛造
菅野萬兵衛…市川男三郎
大岡の佐五郎…今成平九郎
角力取……嵐橘右衛門
家主……尾上紋弥
米屋……嵐寛六

梗概 三年前に泣いて別れ村を出たあの人の後を追うておよねははるばる江戸へ來てある火事の晩チラと見た火消姿の男の粉節がり三年前のあの人そつくり……早速恐朝およねが訪れて行くと一足違ひでその男いの一の太郎吉はひよんな事から浪人二人の悪事の片棒を擔がされて再び江戸へ舞戻つた太郎吉が偶然およねの居酒屋へ逃げ込んだが翻り合つたその人は夜の巾に抜に出てしまつたあとである

×　×

中仙道を流れて江戸にゐたたまれず一人近ひと聞かされておよねはがつかりした、多少落つ係になつたおよねが大岡の佐五郎に口說き落とされて惡同心菅野萬兵衛の許へ行つたと聞かされた太郎吉決然およねを救ひ出す爲に賭け出したが既に御用の網は八方に張られて敵をがとれない太郎吉、懐の大百金を投げ散らして虎口を脱しおよねを救ひ出して故郷へ落らす。去り行くおよねを見送つて太郎吉が、群がる役人に向つて「およねさんもみなくなつたし小判ももう無い、ついでに俺も無い那にすりやいいんだ、勝手にしやがれ」と大地に倒れたはる（二十八日より芳乃館上映）

シネゴシップ

富岡五郎監督が目下撮影中の「己惚やくざ道」に主役の十尾の辨太郎がインチキ身投げ嫁菜とも知らずおなつが川へ飛び込むところを助けるシーンがある。トロデ荒太郎に扮するのが好太郎で、おなつが嵐璃祥子この二人近頃すつかり夫婦役で賣り出しあらぬ浮き名まで流してゐるが、二人とも意地ッ張りの江戸ッ子で評判の喧嘩友達、あたかもゴーゴリのイワン・イワニキホロウイッチとイワン・イワヌキッチの話の如くではあるが、そのくせ一日會はぬと淋しいといつたいとも御厄介な間柄。ところで問題のシーンの撮影だ中々素直には済まない「こんな奴敎けるのはあはれえなア」と好太郎が云へば嵐祥子も早速「妾だつてサー餘計な手出しなんかした懐ッ面なくつてやるんだが、芝居ぢや仕方がない。助けられてあげるわよ」さて愈々テストである。セットの水のない川へ身を投げかける嵐嬢の背後に沿つて來た好太郎、いたづら相に監督に目でサインすると飛び込みかけた嵐嬢の背をヤンとばかりに突いたハズミを喰つた嵐嬢はステンコロリ川床の十盛の假川ふへ顛落、嵐嬢カンカン、好太郎、愈々撮影に酬、一同の哄笑。結局撮影にかかつたのはそれから一時間の後のことだつた由。今度はこの御兩人を主演に喧嘩夫婦を主題に一作をものしては如何がですかナ

總督府圖書館普通圖書

（九月二十四日新着）

新聞の展望	間島三二
獨逸經濟論	杉本良
カンパネラ太陽の都	島谷俊三
神道史	清原貞雄
グリーンとその倫理學	友枝高彥
郷土教育運動	小田內通敏
熊本教育の變遷	宇野東風
兒童保育施設の理論と實際	岡田道一
現代思想生活の批判的發展	野尻與一
短歌雜考	安部忠三
英詩文の片影	岡田哲藏
魔人	太下宇陀兒
議論の研究	鹿木良造
日本新修話	付山福治
早速結婚傳	淡 邦三
歐米巴案內	馬淵健次郎
猶逸を探る	小池四郎 ニッカボッカア著
米國經濟學の史的發展	古屋美貞
社會科學概論	木村毅
嬰兒の適職を選ぶには	杉原勇
滅象市場總覽	改造社
我南洋貿易を阻害する華僑の眞相	竹井十郎
孤島に生活する	中西哲

臺日聯珠

第三回名譽會長旗爭奪聯珠部屋技は部合に依り左の規定にて再行することになつた

競技規定

▲投選　本號及び追號出題の五問題を以つて投選を行ふ、入選者は最高點者より五名とす

▲採點　各問とも一珠二點遞增(例(三)打切案は十二點(二七)打切案は十四點)の點但し除無き案は一問二十點とす

▲減點　正解案に比し珠數長き案は一珠毎に三點減(變化の場合は一珠毎に一點を減ず)變化說明を怠りたる分に對しては難易を調査の上適宜減點を行ふ

▲決戰　投選に入選せる五名と前回の優勝者(名譽會長旗保持者楢田眞商五段)の六名にて決戰を行ふ其規定は投選成績と同時に發表す

▲會費　前回參加者は會費を要せず新規參加者は金五拾錢(切手代用は小額のものにて一割増)必らず添付の事

▲締切　島內十月廿六日島外同三十日締切限り(選期島及び系界其他交通不便の地は島外同樣に取扱ふ)

▲賞品　決戰優勝一等トロフキー一個二等以下全部景品贈呈尙投選に入らざる場合と雖も成績良好なる者には夫々景品を呈す

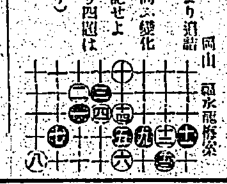
▲宛名　社內聯珠係

問題の二『採血』　岡山　福永龍勝案

(二)より追詰

勝を問ふ變化も詳記せよ

(殘り四題は追掲す)



婦人倶樂部十月號

◇いつ頃よりの慣はしか、十一、十二月の頃は結婚季節とされて、從つて當事者の間には秋風立つと共にその準備に俄然忙しくなつて來る

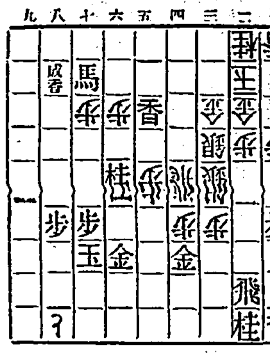
◇その真只中へ飛出す婦人倶樂部十月號は、流石に結婚記事の頁が一番眼立つてゐる「結婚難時代に必ず良緣を得る法」「結婚問題について娘さんばかりの座談會」それに女中さんから一躍知事夫人へ昇格の大塚福井縣知事夫人の記事が加はり「本年流行の結婚調度品お値段調べ」がついて、有形無形兩方面に行屆いた所を見せてゐる

名家敗退將棋（十六）

（飯塚氏二回勝三人目）

平手　△六段　飯塚勘一郎

先　▲六段　齋藤銀次郎



▲飯塚氏持駒　角歩步
（圖は同局指終りの局面）
△飯塚氏持駒　飛銀桂步步步步步步

▲六三馬△四七步成▲四五馬△同銀▲四二飛△三二銀▲四五飛成△九九角▲八七玉△九五步▲七五〇△八四桂打迄にて飯塚氏勝

▲齋藤六段曰く　六三馬は九を得ない際に四十步成・金を取られつゝと金を作られては最早絶望である

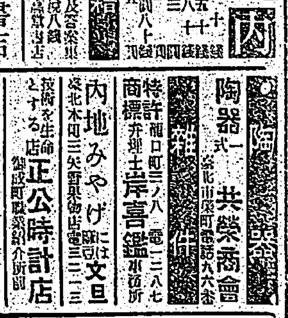
▲飯塚六段曰く　三二銀は手厚く受けて置くべき所が多いので先が粘れば充分である

▲飯塚六段曰く　九五步は八八と〻と引いて同飛九八銀打で寄筋となつてゐる

△大崎八段講評　本局は先手序盤に稍々手損をして後手の攻撃に[illegible]後手の攻勢となり後手有利となつてゐた[illegible]五步の舞に[illegible]四步が攻[illegible]の活用[illegible]

洋服　服地と裏地は逢坂商店
高等理髪　德丸三郎理髮館
共進堂洋服店　合服冬服秋冬合揃大阪直輸入　臺北本町一丁目
食料品　十錢辨當　臺北市北門町
下宿屋　高等下宿　臺北本町三丁目
履物　府中屋履物店　臺北市西門町二丁目
紙文房具　ちり紙頗る大勉強　新起町
自動車　開業タク
料理屋　かしわの水炊き始めました
歯科　増全齒科醫院
許章內科醫院
醫院　小林醫院
感冒にピータ
藥種商　エナモル
人參延命水
書籍　咋見書店　臺北市本町二
臺日案內　料金　三回 五回 七回 十回 十五回以上 一行
陶器　共榮商會
雜貨　特許商標弁理士　岸喜鑑
內地みやげには文旦
正公時計店
大理石
蓬萊屋商店
久留米傘商會
活動寫眞は高畠商會
營業案內
サンキュースキン　大和ゴム
頭痛にパラフワム
新發見（頭痛ぬり藥）
花札トランプ　優秀品!!　製造直賣　カタログ進呈　松井天狗堂

美顔術無料サービス
美しくありたい御婦人に
夏やけや、秋風で、一年中で最も化粧くづれのした時
島都最初の企て
個性的美粧法の御相談に、この機會、是非一度美粧院へ
クラブ堂級化粧品を一個御買上毎に
クラブ式美顔術優待券（十月十日まで）一枚宛謹呈致します
有名化粧品雜貨店に販賣しております
下記美粧院・何處へでもお出で下さいませ
皆樣の御出をお待ちしてゐる美粧院
伊藤美粧院（大和町二）
市橋美粧院（大和町二）
稲垣美粧院（都通り）
ハラ美粧院（本町四）
はなぶさ美粧院（大和町三）
鶴川美粧院（西門町三）
米田美粧院（末廣町一）
高砂美粧院（表町二）
賀嶽美粧院（新起町三）
頭生美粧院（有明町）
中野結髪所（千歳町）
小林美粧院（新起町）
美粧倶樂部（本町二）
ミツワ美容倶樂部（都通り）
新橋結髪所（彩町一）
須磨美粧院（西門町）
鈴木美粧院（大稻埕）



效果百%
喘息新藥　オキシン
小林藥學研究所

漢文 臺灣日日新報

護路軍占領滿洲里 內外人安否不明 列車受叛亂兵指揮運轉

二十七日哈爾賓聯合電。據當地東鐵監理局入報。二十七日正午。滿洲里被暴動護路軍。完全占領。列車於叛亂兵指揮下運轉。在留內外人。安否一切不明。

領事以下邦人二百名 音信絕斷或恐全滅

二十七日齊々哈爾聯合電。二十四日東支西部線國際列車。有外務留學生高木英治以下邦人三名。被護路軍慘殺。其餘尚危甚。至二十六日。底張學良使族欲使日本人全滅。滿洲里。海拉爾一帶。起怒動。同地方有山崎領事以下二百名在留邦人。今朝來有請至急救援電報。而無後報。或已全滅亦未可知。極爲憂慮云。

昂々溪被包圍

齊々哈爾二十七日聯合電。大部隊匪賊。包圍昂々溪。同地頗危險。同地內鮮人居留民五十名。二十七日朝退避於齊々哈爾。

滿洲里行飛機不歸 或被射落歟

哈爾賓二十七日發聯合電。昨朝八時。發當地赴滿洲里之旅客機。入夜未回。齊々哈爾亦無通信。甚爲憂慮。或被暴動護路軍射落歟。

大神田高橋 兩氏收容 瓦斯疑獄餘波

二十八日東京電。東京瓦斯疑獄。二十七日。民政黨代議士市會議長大神田軍治。同市會議員高橋義次兩氏。被送於檢察局。同夜以收賄罪名。被收容於警視廳。二十八日中。收容於市谷刑務所。

報告副本 包氏携往日本

二十七日北平電。休致報代雲日本一邊副本。二十五日由上海出發。赴神戶之聯盟政治部副部長。包智保氏携往日本。按二十九日出頭外務省。面呈內田外相。又欲呈中國之第二副本。經上海英國總領事館之手。二十九日呈於羅文幹氏。二日東京及南京。當窺見秘密內容也。

除奸團一派 謀殺公使

二十七日上海電。乘有吉公使一行出發欲赴南京之機。除奸團一派。謀於一行出發點北停車場。欲暗殺一行。事至昨夜。被我領事館警察探知。乃協議警戒。北停車場在中國街。雖以警戒。乃中止陸行。由大陸汽船碼頭。便乘驅逐艦濟。從水路赴南京。我當局重視此陰奸團計畫。與工部局公安局連絡。探查犯人。一派中○○人亦有參加之疑。其方面亦嚴行搜查云。

兩愛國號機 訪澎湖廳 投下通信筒

二十七日馬公電。屏東飛行隊愛國號二機。去二十七日午前八時二十分。飛到馬公城外陸軍練兵場上空。而鈴木要塞司令官。及本田廳長。並小公校兒童等。在練兵場呼萬歲歡迎。兩飛機低空飛行。投下通信筒二通。該文如下

「飛行八聯隊。謹由空中。致敬澎湖島官民之意。」山雲國號機上。黑光。大西。原。藤野。諸氏署名。又兩機再訪廳下各嶼。午前九時飛歸屏東云。

農村婦人 家政講習

屯星郡士林庄三角埔共同耕作組合。于二十九日起兩日間。主開第二回農村婦人家政講習會。關于割烹一途。特聘斯道經驗者三仙樓主人。將該地出產疏菜。爲實際割烹傳授。講習科目。第一日午前農村問題。割烹法。同實習。午後講習疏菜。草花。第二日午前中。育兒法。家庭衛生。午後臺北兒童感想發表會。及實習疏菜。草花。

滿洲視察談補錄 (其八)

臺南 黃欣氏

餘如林松壽君。余逢時君。潘慶徵君等。或將著手實業。或欲獻身官界。他日功成東北。爲臺胞吐氣。可預祝焉。又滿洲事變之前。臺胞已有數氏。進出大連。建業固之基礎。得相當之地位矣。其人爲誰。則孟天成君。簡仁南君。楊梃人君。陳英君。陳章哲君之五人者。俱爲醫學業生。孟開業最久。稍財亦最多。簡開業蓋市上。衆營實業。置產十數萬矣。楊娶於該地愈氏。愈年七十餘富於資。隱於市。讀書教子之外。不問人世事。余因楊之介紹訪之。與論天下大勢。問及滿蒙問題。愈談日俄國內狀況。應々如見。預斷十年之後。握世界盟主之權者。必爲赤俄。楊氏承其所訓。立民生醫院。於活人濟世之外。研究時事。如滿洲上海兩事變之記事。日支新聞所載者。蒐集成帙。余於大連旅舍見之。終三夜未能盡其什一焉。陳章哲君。篤信耶教。好園藝。於郊外拓園數畝。植林檎以爲實政客。且曾受知於恭肅兩親王。凡所交游。大都高官顯宦。茲已乘其所業。投身政界。前途未可量也。又余至新京。有人見訪旅邸。視其名片。楊坤明也。彼何人。來訪何事乎。延其入。則爲鄉友楊國仁君。君於二十年前渡華。任忠明警察廳科長。忽因避近。於是。相與忻然。叩其現職。對曰。入滿未久。謝總長以我出身警界。薦任某縣公安局長。比至。縣之警備兵八十。而土匪七百有奇。古人不爲五斗米折腰。吾皆爲一碗飯。而資首耶。已被被而返矣。余極力慫慂。俾其再行。而君終不聽。因作一詩以爲之。詩曰。蕭里秋風戰馬高。男兒意氣少年豪。平生不作遼城守。狂讀陰符與六韜。夫國家治亂。関乎賊否人才。滿洲建國宣言王道主義。謂欲融和滿漢蒙日鮮五族。以冀天下一家。是以年號大同。蓋取莊子「不同々之々謂大」之義。然而賊匪蜂起。戰亂無時。不盡之物資。無窮之寶庫。其以何時而開發乎。禮記曰。大道之行。天下爲公。選賢與能。講信修睦。余更進而言曰。強不凌弱。衆莫暴寡。夫如是。三千萬群黎。其不熙々樂業。一心歸附者。余不信也。(完)

南市補償案 來一日開辦 囑調查委員八名

既報臺南市。爲救濟中小商工業者。擬來月一日起。實施小額補償融資案。先是當局既作成具體案。去二十七日囑栗山。林。龍沼。永野。阿波。櫻井。王開運。蔡培庭諸氏。爲調查委員。二十八日午後一時。于市會議室。開第一回磋商會。至二十六日。市內商工團體及同業組合等七團。對市當局申入借金。計二十二萬一千圓云。

小公校長優遇令 訂十月一日施行

安武文教局長談

本島小公學校長優遇令。自來十月一日實施。本年度沐此恩典者。約七十名。其中十五名。照舊令受高等官待遇。其依新命者。近爲既敘高等官八等至五等待遇。關此優遇令。安武文教局長語左。

內地此次改正小學校長優遇令。自八月一日實施。而本島亦準此施行。爲優遇初等教育者。以圖地位向上。並招致有德操識見之優秀人材。緊請勅令改正。茲已見公布。查自十月一日實施。實爲本島教育界慶賀。從來優遇令對本島小公學校長。在職本島訓導十五年以上。現四級俸以上。其功勞顯著者。限二千人。得受奏任官待遇。而此次之改正。撤廢此等制限。第其實施上。有在職年數或人員等之多少條件。因爲不得已者。然如人員。視現在異常增加。于本年度約二倍半。明年以後數年度。每年應增數十名。若有功績者。則大爲優遇。又從來僅得爲奏任官待遇。今則定爲新待遇相當官等。得陞敘高等官八等至五等待遇。因而以後如從階勤等。比從來得以高進。蓋爲對國民教育重任之小公學校長。國家大爲優遇之趣旨也。切望在任者。深體該勅令改正之趣旨。關國民教育之徹底。日夜精勵。全爲邦家貢獻之也。

與其軍縮寧謀充實 郭泰祺氏獅子吼 聯盟總會本會議

二十七日壽府電。聯盟通常總會第二日本會議。二十七日午後四時開會。議長波地斯希臘外相宣告開會。各國代表演說。中國新代表郭泰祺氏。依議事主旨。而述滿洲問題詳細。藉口軍縮及國際條約。宣傳如左。中國無欲作武裝國之意思。而自己安全及領土保全被脅威時。與其軍縮。寧圖軍備充實。乃不得已也。世界諸般問題。誰不受極東形勢影響。中國以誠意參加聯盟之軍縮會議。如安全及義務不食言。則軍縮不能實現。次印度代表。甘陀智氏。謂從來聯盟過於置重歐洲問題。余要求軍縮及滿洲問題之滿足解決。且望聯盟更涉及亞細亞問題也。繼其重要議事。六時散會。

領事駐在承認 俄國事實上承諾滿洲 日俄關係頗有改善

二十七日莫斯科電。蘇俄政府。否定新聞之滿洲國承認計畫報道。當地外交界以蘇俄政府。承認滿洲國領事之駐在莫斯科。其他俄國都市。看做事實上之承認。東華鐵路其他滿洲之俄國權益。及約一萬之在留俄國人問題。當以蘇俄政府及滿洲國之直接折衝爲必要。既交換甚多文書。唯問題在乎新領事館置於莫斯科。認代滿洲國領事。執抑爲中國領事館。此點頗有疑問。他方日俄關係頗爲改善。新聞論調。却因日美開事態緊張之阻。似有多大關心也。

赤十愛婦支部 臺北州下巡迴診療

日本赤十字社。及愛國婦人會臺灣支部。茲于臺中州下。巡迴診療。收好成績。去二十日起。二十日間。于臺北州下。實施第四回巡迴診療。派遣診療班員。即同院醫學博士施江南。醫員邱雲篤。看護人蔡維護三氏。即由臺北驛北發。該診療日程及所在如下。二十日淡水郡北新庄子。二十一日同老梅。二十三日基隆郡呆頭。二十四日同卯澳。二十五日宜蘭郡頭圍。二十六日同礁溪山。二十七日羅東郡大州。二十八日同下五結。二十九日蘇澳郡東澳。三十日同大南澳。十月二日文山郡石碇。三日同坪林。五日海山郡土城。六日同三峽。七日新莊郡五股。八日同林口。九日七星郡汐止。十日同士林。

有吉公使捧呈國書 與林首席交驩 式之前後警戒極嚴

二十八日南京電。有吉新任駐華公使之國書捧呈式。於滿洲國承認後日華關係險惡中之二十八日午前十一時。在國民政府駐京辦事處大禮堂。嚴肅舉行。十一時四十分終了。是日中國對我總領事館國民政府附近及公使通過街道。派多數軍警。嚴重警戒。有吉公使偕勳一等。參大禮服。偕矢野參事官。堀內。須磨。上村。岡崎。太田各書記官等。受國民政府接待員出迎。分乘交叉日華國旗之自動車。十時四十五分。出總領事官邸。赴國民政府。國民政府。正門有輕機關銃隊警戒。一行於儀仗兵最敬禮軍樂隊國歌吹奏聲中參進。十一時入大禮堂。首席林森氏。立於正面。左傍有羅文幹居正黃紹竑陳公博氏等中國要人侍立。我國則有吉公使爲中心。與彼相對。斯時羅文幹外交部長紹介。公使對林首席。叙著任之禮。次捧呈信任狀及重光前公使之解職書。林首席受之。卽日貴公使來任。有多大期待。述此答辭。國書捧呈既終。林首席與有吉公使握手。公使一行。退出大禮堂。於首席辦公廳應接室。日華兩國要人。飲三鞭酒。祝日華親善前途。公使一行。再於軍樂隊吹奏裡。辭去國民政府。時十一時四十分也。

增進日華篤實國交 貢獻世界平和 公使叙禮主席答辭

二十八日南京電。國書捧呈式。有吉公使叙禮如左。今日奉命捧呈國書。乃光榮之至。增進日華篤實國交。即列國繁榮。東洋平和之利也。世界平和之基礎也。日本政府。深注意此點。希更增進列國間理解。完成兩國當然使命。本公使叙盡最善。完遂此目的。若得貴國助力則幸甚。謹祝首主席政府康泰及國運隆昌。其對於是。林主席答辭如左。親接貴公使。乃余所欣幸。日華應實關係。以貢獻兩國繁榮。東亞及世界平和。極爲相感。貴公使今回來任。必增進兩國間理解。中國政府。當誠心誠意共助。於此機會。表頌日本皇帝陛下之政躬御康泰。及貴公使健康。

臺南州下 產米增加 因大圳通水

臺南州下產米。因嘉南大圳通水完成。最近漸增。昭和六年度。播種十四萬二千五百九十五甲。收穫百六十八萬九千三百九十八石。占全島第二位產地。本年度中。更見增加。一期作三萬六千九百餘甲。二期作十一萬餘甲。計約十五萬甲。收穫二百萬石以上。本年實績。或占全島首位。所增加者。多爲蓬萊種。同州下兩期作田二萬三千三百五十四甲。單期作田六萬七千二百九十甲。計九萬六百四十四甲。其他畑地十六萬六千餘甲。陸稻栽培二萬七千甲。北門。曾文。新化三郡下最多。均達千甲以上。嘉義。新營。兩郡次之。各達六百甲。新豐。東石。兩郡又次之。嘉南大圳通水區域十五萬甲中。日下通水者十三萬餘甲。而督府當局。自本年一期米。實施三部制。對西螺斗南。土庫產米。從來各減十錢者。一部分編入中部米。一部分反使暴落。而對北部米。加增十錢。諸米商中。尚不確知原因。蓋西螺土庫方面一期米。當局已認定品質佳良。日前正米市場取引價格差別。生產者苦痛。乃設置產米改善協合。務期編入中部米。現又歸于失敗云。

臺灣弘濟會主事騙案 臺南法院公判未決

既報稍充因保護之美名。而吞沒詐騙下款之臺灣弘濟會主事岩谷友五郎。年六十一。與串通一氣之土木包辦業。古城蔭作。年四十五。兩名自案發覺後。經警察之訊問。得其端倪。乃以詐欺。業務上橫領罪名。解往臺南地方法院檢察局。由坂元檢察官審理。供已供實。遂於去二十七日下午二時。於該院第三號法廷。由山岡判官主席。村田書記立會。坂官林官于與之下。開始公判。先由弘濟會。於昭和五年九月。分開共濟會支部。錫立爲弘濟會當時之評緯與趣旨目的。岩谷逐一說明。再質其詐取案件林缸乇等之砂擇取擔利金六百九十圓。分交涉而來工工事人夫包辦權利千圓。其他弘濟會會費。百餘圓吞沒等諸犯罪事實。對於辯論。岩谷閣略法律之所。已出於被害者之希求。古城不及意力氣。自說不是。以爲法官憑倚。減輕其罪。至四時一先閉廷。審理則將俟次回公判云。

貨物自動車 撞入店內

在臺南市大宮町

去二十七朝六時許。臺南市大宮町三丁目轉角處。雜貨商許金枝店前。突有新豐郡永寧庄車路墘李春所有之貨物自動車。載滿鮮魚。將赴西市場。至該處適有腳車兩臺。由前面馳至。急欲避於左側。而腳車竟亦隨之避左。是時司機臺南市臺町一丁目人林溜枝。年二十三。見勢相衝。乃急猛住引擎。然因車之餘力猶猛。未能遏止。致搶入許之店內。破其店前貨物。器具多件。一時鬧覩甚衆。臺南警署聞訊。立赴現場調查。兩腳車亦均擒捕云。

北斗郡下某會計役 與隣女同圓好夢中 被同僚發見忠告衝突

北斗郡某庄會計役鄭某。素係好色之徒。曾通於某保甲事務所後某之未婚妻。年十八。使之懷孕。後事破。提出莫大慰藉金。同議息事。然惟不改。數月來。又與及同庄產婆之女。某氏之女。年亦十八。偷來暗去。不幸去二十五日夜。於宿直室同圓好夢中。被同庄役場書記李某發見。忠告之。而鄭某反不容。竟以惡口相加。雙方遂起衝突。翌日李書記。將情報告於林庄長。庄長因兩人皆已所信賴之吏員。祕密斡旋。不圖其事飛入郡當局之耳。現郡當局。正爲取重查究云。

證券爲餌 騙三千圓 開消於酒色中

原籍大阪市北花區上福島二丁目百九十四番地。現住臺北市下奎府町三丁目十七番地。楠本清一郎。年四十九。昨年末渡臺。向臺北地方法院。登記臺灣商行之匿名組合。發行額面五百圓。三百圓。二百圓。百圓之證券。印刷臺灣商行之寫眞。使用外交員十數名。向全島。宣傳廣告。於高雄。臺南。臺中。花蓮港。向百五十人契約二萬五千圓。騙取契約金三千圓。開消于酒色間。其證券。就額面百圓。契約每月出資五圓。經二十箇月。滿期之時。付利息十五圓。元利償還外。每月且抽籤。支出一等五千圓。二等三千圓。三等二千圓之償與金。更應出資者之必要。貸付出資額二倍之金額。事入北署刑事之耳。被拘去取調云。

屏東祭聖 官紳多參列

既報屏東書院。祭聖一節。果于去二十七日午前十一時舉行。到至。執事人員暨來賓一齊著席。以蘇雲英。郭藻淵兩茂才爲主陪祭。鄭清桑氏爲通。陳正元氏爲引。鄭誇。蔡與家兩氏迎神。王松江。陳家駒兩氏。捧毛血。吳周寶氏讀祝。嚴肅致祭。來賓一同。敬禮畢。然後退場。正午飲福。迨至午後二時散筵。是日武田郡守。渡邊街長。以下官紳。學校生徒。無慮四百餘名參列。極呈盛況云。

稻市腸疫猖獗 其原因果何在耶

臺北市。入九月來。腸疫猖獗。自一日至二十六日。患者達四十二名。是卒前多數。北署管內。稻市本島人街。向來因食衰過之物。故罹病者極鮮。茲則反是。雖見疫者殊多。衛生當局。及識者間。大爲衛動。州衛生課。對於此事態。若今後惡化。則欲與市役所協力。互大稻埕强制豫防注射。而北署則如前報。入九月來。衛生映寫。家長會議宣傳衛生思想。戶口檢病調查不繼努力。一面就其原因熱心研究中。就此。關係當局。談如左。

根本原因 水溝不完全

岩田署長談

爲是病菌撒布。乘大暴風雨後。氣候變動。而易發生。急速傳播也。隱蔽患者。缺乏衛生思想。爲其一因。自勿待贅。唯其根本原因。爲大稻埕一帶。水溝工事不完備也。建成町大通。大正町。與大稻埕連接之大幹線。水溝工事。尚未完成。大廈高樓之前。水溝中。蛆蟲叢生。一面悉爲貧民窟之下奎府町一帶水溝。不潔尤甚。糞尿汚惡。其臭味惹人掩鼻。因遭日前大洪水。汚物撒布市上。致見腸疫猖獗。由統計上觀之。患者發生。多在水害之後。北署員一同協力。衛重防遏。自勿待言。而管內腸疫發生地之建成町下奎府町一帶下水溝。亦希望市役所。早一日完成云。

缺衛生思想 迷信道士

宮川衛生課長談

前月大暴風雨。汚物撒布。是亦一因。向來本島人間。缺乏衛生思想。多隱蔽患者。徹特甘受密醫師治療。甚或招聘道士。向神佛祈禱。其迷信芥蒂既深。難以驟除。據最近統計。依檢死體。始查明爲腸疫者。大稻埕居多。七八九三箇月間。凡十數件。彼等皆屬隱蔽患者。受密醫師診

檢舉隱蔽患者 各處罰金

對是北署衛生係。總出動。舉戶口檢病調查結果。去二十七日。僅一日之中。檢舉隱蔽患者三名。依傳染病豫防法第三十一條。各處以罰金十五圓。即▲市內下奎府町二丁目四十五番地林陳氏省。年二十九。對健康調查員。虛言一家皆健康。實則其子林春福。七歲。病重入院。查明爲腸疫。▲市內下奎府町二丁目四十七番地林氏蟾。年二十四。其同居人邱春木。自前發熱。而免對調查員。虛報健康。其後入赤十字病院。決定爲腸疫。▲市內建成町四丁目四十六番地蔡氏彩素。年二十四。其姉林蔡氏彩勤。發熱病臥中。而對檢病調查員。虛報並無罹病。及入臺北病院後。始被決定爲腸疫。

屏東罷屠 水道栓破壞 被譴責憤慨

屏東街獸肉商人二十三名。每日屠豚約二十四五頭。去二十七日朝。因屠場水道栓。不知被誰破壞。不平者甚。蓋記半。青菜人。竟謂若不查出破壞者。不許屠豚。於是屠殺者憤甚。將是早斂納豚稅二十五頭。皆見歸。爲警察當局探知。即出斡旋息事。然而人均不肯屠一頭。供街民作居祭聖用大豚一頭而已云。

兇漢數名 截途毆人

有刀見奪群逸去

海山郡板橋街板橋二百四十參番地大工職簡水龍。年三十四。去二十六日。往臺北方面。歸負星。至午後五時頃。歸至東園町新店溪畔。突有兇漢數名。各執木棍。內有認識東園町人楊添坤。年二十七。手執臺灣刀。斬簡足部數傷。雙方格鬪間。楊之刀忽被簡所奪。而楊空手。難與抵抗。即跳入溪中逃走。餘黨見刀被奪。亦作鳥獸散。被害者。即向海山郡警察課。將情稟依。查其原因未明。現尚查究云。

兩耳排臭臨甚久。余擬拒手衛。不知有妙策。可使之容縮否。(再三懇求)州某街擬保甲選記無可做。迪輪流値東之事亦不認識。可笑也。(誤解神之效驗)公校卒業過之本島人醫者自廢後。現研究學習我流。不知有適當之職業。可以自治否。告仁人(俠客)能港某布商。其子亟請法律。入冊決律齣。今又無理嚴人。(不見不救)前謝某中。年近知命。首操淵婦女是怪。如大稻埕某婦係有夫之婦。川野取公然恐嚇。觀者皆欲飽以老拳之辣宗內。(辛逃得伏)去二十五日夕刊。所揭載之西螺地謎盛況記事中。寄附贈品氏名。眙蔡林振睦氏。特此補正。(通信員)北斗郡下同某。自稱爲某日刊支社長。到處行騙。其所詐取金額不少。如田尾許某。以土地問題被騙去七十圓。望官廳取締焉。(田尾生)

新竹

地租成績

州下街庄。完納地租者。新竹郡下紅毛。湖口。新埔。六家。香山五庄。竹東郡下橫山。北埔。寶山三庄。竹南郡下南庄。頭分。竹南三庄。苗栗郡下苗栗街。及公館銅鑼。三叉。苑裡。通霄。四湖六庄。大湖郡下卓蘭庄。桃園郡下八塊庄。又新竹市。調定二四、三三六圓〇七錢之中。納入二三、二四七圓二〇錢。未納一、〇八八、八七錢。徵收分釐九分五厘五毛。比于前年同分。稍劣二毫。其原因因納稅期米價落墨云。

探寶誌盛

新竹商工會。去二十四夜。商品陳列館前爲中心。主催奉祝探寶。自七時放煙火爲號。至九時截止。是夜搜寶之老幼男女。頗爲興趣云。

募慰問袋

既報本報新竹支局。爲犒勞滿洲出征軍並支那警備艦船部隊將士。自發表募集慰問袋以來。得新竹市郡等熟援。甚受應募者多。大約可得超過豫想之好成績。

牛之去勢

新竹郡湖口畜產組手。自月十二日至二十一日。十日間出差郡下各庄。爲耕牛去勢。終了受施術頭數。七十頭。經過後三日。全癒者四十頭。五日全癒者三十頭。比客定實施。經過良好。

拘審竊犯

原籍神奈川縣下足柄郡國府津町人推野破个。年二十三。自客歲來臺後。無一定生業。在

彰化

舉解散式

既報彰化郡下南郭庄及大竹兩庄。併入于彰化街一節。訂十月一日起實施。而兩庄與先於月二十七日。舉解散式。

迎神準備

彰化出商工會。主催鼓舞迎神一事。依年例舉行。期日十月八九兩日。爲期迫近。現由呉服商圖。首揭出獻納匾額及陳旗幟資樂。大如山坦各團。亦已續々報明。以人氣而觀。本年當有特別之熱鬧云。

命案判決

豐原街旅館罔房蔡潤江。本月一日夜。於其近居。共同便所際死張明進。將逃走。乃驅同街鐵亭益田某金四十圓。借害致死竊盜被告事件。去二十六日。在臺中地方法院。刑事合議部。開公判。判決懲役云。

典當銷物

臺中市公設質舖。十月二日午前十時起至正午。於臺中公會堂。將公設流質品。衣類什品甚多云。

技術講習

臺中州教育課。去二十六七兩日。招集市郡街庄職員。及州會教育關係者。二十餘名。於會議室。開活動寫眞。映寫技術講習會。講師古市。高畑兩氏云。

臺中

口述試驗

臺中州警務部。去二十七日。前番合格巡查部長筆記試驗受驗者二十餘名。口述試驗云。

大甲

議開懇談

大甲信組幹事。欲有益施設。訪各組合員意見。定來月一日起一週間。往各部落。開懇談會。屆期對出席者。欲贈與紀念手巾每名各一枚。

活寫好評

大甲街在鄉軍人會主催滿洲事變活動寫眞。於去二十六日。在周鎮瀾家映寫。影片明晰。觀衆滿。大博好評。

晚稻豐作

大甲郡下二期稻作。爲氣候平順。諒有二成之增收。一般農家。更望此後米價高漲。

訴案送院

江關霖北家中。[illegible]無頓除與男。日前於山元行[illegible]在旭町宜舍二帶。假以游代[illegible]游川人。廣爲人行騙。去二十四日下午二時。正往人先高官之與宅內。鄭阿斗。取出職時。適經巡查[illegible]由外[illegible]騙兒。直即拘往警察課[illegible]新竹郡六家庄也回期鄭阿入。前自親川爲米時粗兩二張。頃。詐取前金四百餘圓一案。經被竹郡拘留自供。去二十六日。移交新竹支部法院究辦。

會事

▲竹南郡後龍庄。[illegible]改良。在庄下各處。[illegible]

▲臺南市五酌社秋季聯吟會。日程二十九日後龍。三十日新[illegible]十月一日舉丸。

▲臺南市五酌社[illegible]吟社主催。現由當該幹部。射下詩題共期。本季輪値臺南[illegible]來十月二日。擬集五社聯吟會。開催臺南商會云。

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

臺灣日日新報社

普通文官講義

緊張勉學の好季來れり!就職講義録を

就職と成功を保證する

秋涼、天地氣爽やかにして、緊張の秋は來れり。螢雪の陰、燈影の下、將に寸陰之れ惜しみて勉學すべし。玆に本會講義録あり、職を得んとし、將來の榮達を望まんとする若き青年子に捧ぐ。今や木會で餘る天下の獨學者は、悉く本會の講義録を抱いて赫灼たる希望の坂を上りつゝあり。僅に小學卒業程度の學力にて、自宅獨學二年(…)又は裁判所書記雇用試驗を突破し…三回判任官たり得るものは實に…

本會講義の特色三

日本法制學會

早稲田大學講義

早稲田大學五十周年記念 秋季校外生大募集

新知識を有せざる者は今日の活社會に處して落伍者たるを免れない。しかも學校萬能の時代は既に過ぎた。志さへあれば獨學で中學から大學迄の學問を完全に修めることが出來る。此要望に最も適切なるものは早稲田大學の講義録で、其内容の優秀なることは既に定評がある。本年十月は創立五十周年に當るので、特に讀者全部に記念品を贈呈する。今こそ入學の絶好機。

中學講義

獨學で中學卒業の學力を得たい人、高等學校や高校に合格したい人、陸海軍人を希望する人、小學校教員になりたい人、是等の人々は本講義で勉強すれば僅か一年か二年できつと希望が達せられます。講師は一流の大家揃で、而も内容は豊富、早稲田大學等の大特典もあります。

女學講義

商業講義

法律講義

本講義は大學で三年間に教へるものを一年半に全部教へようとするものである。早稲田や帝大や中南大の博士教授を初め、大審院判事辯護士等が講述した立派な講義を、安い學費で働き乍ら勉強出來る。實用的で爲になる法律を學び度いと思はれる方は此の講義を讀まれるに限る。

政治經濟講義

滿洲國の承認を契機として日本の政治・經濟は新たなる轉向を爲すであらう。吾人は之に對應する知識を完全に用意する必要がある。本講義は早大を母胎として各大學の博士教授が政治學經濟學の原理原則を懇切に講述したもので讀者は容易に現代に善處する學力を得ることが出來る。

文學講義

眞に教養ある文化人たらんとする一般人に對して、其根柢となる文化的全部學科を講説し、併せて廣く東西の文學を講じて、創作批評、研究、鑑賞の能力を得せしめ、同時に、文檢國漢文科受驗者の爲めに國漢文に關する指定書目につき懇切丁寧に講述したものが即ち本講義である。

建築講義

電氣工學講義

電氣工學豫備講義

前途有望な電氣界は益々優秀な技術家を要望してゐる。本講義は選試第三種受驗者の絶好な準備書で、電氣技術者になるには本講義を讀むに限る。豫備講義は初學者に電氣の新知識を授ける。

内容見本進呈

申込所 東京市牛込 早稲田大學出版部 振替東京一一三三・電話牛込三四五

機械講義

建築講義

家庭常備藥 化粧と外傷 オシレタム

レートフード

一滴で充分です

極めて濃厚ですから、たゞ極くお少量でお肌の榮養となり、すり込みになればお肌の化粧膜が出來て日ヤケもふせぎ肌が汚れず、同時に美しい化粧が出來て日ヤケもふせぎ、終日ほがらかに美しくおなりです。

一瓶は一家の

父 のヒゲそり後の整容料に

母 の目立たぬカクシ化粧料に

姉 の化粧崩れせぬ白粉下地に

妹 の通學身嗜と保健料に

皆様のお肌をすこやかに潤して健康と美を育て日常の美容料

東京・平尾賛平商店

タイガーゴルフボール ￥3.00

ダンロツプゴルフボール ￥15.00

臺日運動用品部 電三八四

蓬萊白米 家鴨卵 鷄卵 十月一日午前十時總督府會計課ニ於テ入札執行

ゴルフ

美味 胃腸藥

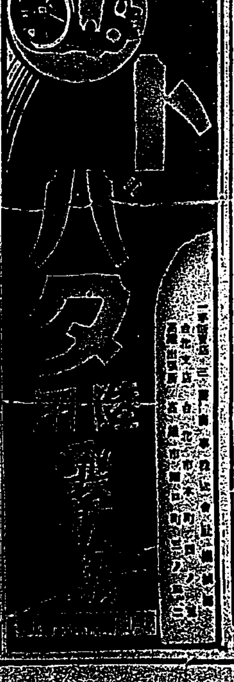
どんなものでも山海珍味・も

美味 胃腸藥 三共

この體裁です この大きさです これで十錢です

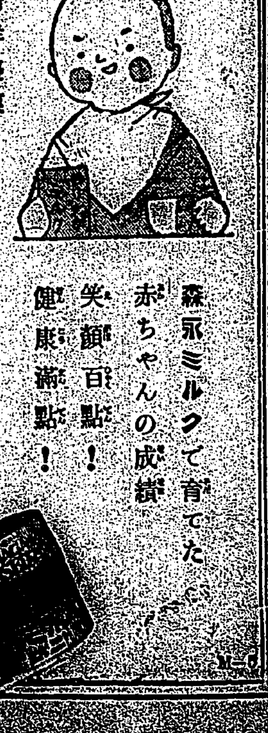
仁丹石鹸 で買る店

トハタ パームオイル製 三十五匁標準附



新鮮優良 森永ミルク

森永ミルクで育てた赤ちゃんの成績 笑顔百點! 健康滿點!



滋養強壯劑

買へぬ健康 ラヂウムで買へる

物品購買公告

總督官房會計課

購買公告

總督府內務局

大阪商船

近海郵船

官吏の身分漸く安定
無暗に休職命令は出せない

一

官吏身分の保障案として世間から注意されてゐた文官分限令の改正及び文官分限委員會官制の兩件は、此の程樞府にて可決を見たので去る二十四日付官報にて公布され同日實施を見るに至つた。一時は人から人生官吏となる勿れとまで言はれた程に政黨關係により官吏の身分は不安定を極めてゐたのであるが、之に依つて今日までの如く無茶な切り變へ式の勝手は出來なくなつたわけで國家のため將又文官のため慶賀に堪へぬ次第である。

二

今度の改正に依て從來官吏の首切り役たる文官分限令第十一條第一項第四號による休職は、一方的に勝手放圖にはやれず必ず分限委員會に諮問しなくてはならぬ事になつた。尤も自分の都合で休職に同意する場合は此の限りでない。分限委員會官制は高等と普通との二つに分れ、文官高等分限委員會の方は會長が總理大臣とし特に高等官の四名に文官分限令の適用を受ける勅任文官三名の都合十委員を以て組織する事になつてゐる。此の委員會の特色は、文官分限令の適用外に置かれた身分の保障ある官吏が四名も委員になつて政黨的若くは不合理なる政治的意味にかける休職を喰ひ止め官吏の進退を公正にし其の身分を安定ならしめんとするにある。

三

文官普通分限委員會は、判任文官の休職を命ずるに當つて諮問する保障機關であつて此の委員會は全國に亙り相當多數組織さるべく、臺灣に於ては總督府、各州に於てはそれぞれ會長となるべく諮問の分は總督府の委員會に於て審議するのであらう。而して五名の委員は高等官二名と部外の高等官三名とから成るので此の場合に於ても高等文官の分限委員會と同樣部外の委員の數を多くして休職命令の公正を期することに規定されてゐる。但地方では部外に依つて內閣總理大臣の認可を受け官房部內の高等官を以て委員に充て得ることに定められてゐる。

四

之を要するに今度の官吏の身分保障制は、確かに政黨で相當に縛つたもので行政府に取つては可なり使用しにくいものになつたが、ソレだけ一般の官吏に取つては有利になつたものと言へる。且つ分限委員會は休職命令の諮問に對し答申するに止るが、而も此の答申を無視し休職を不可とするに強ひて之を斷行するといふ樣なことは事實上でき得ぬことであつて其の點は愈安心して可なりである。又答申に無頓着に人事を處理する樣な事になつては分限委員會官制を設けた趣旨は全く沒却される譯で、左樣な暴擧は專制政治にでもならぬ限り出來ることではないと信ずる。

五

官吏の身分保障制は、大體以上の如きもので其の實質は餘り大したものとは言へぬかも知れぬが、然し之が一般官吏に與へる心理的變化は僅少ならざるもののあることを疑はない。即ち從來は一度び政黨に睨まれたが最後、何時かは首の座に直らねばならなかつたものが、今後は更に分限委員會を經るのでなければ休職處分に附することができず、容易なる强制的若くは理不盡なる諭旨は努め其の跡を絕たねばならぬであらう。從つて一般の官吏は政黨などに對し餘計の氣兼ね事をする必要もなく國家の公僕として飽くまで强く奉公することが出來る譯で、ソレだけ我が國の官界を明るくし一般の官人の意を安からしめる次第で今日までのところ齋藤內閣の殺上の善政と申しても敢て過言でないと思ふ。吾人は茲臺灣に於ても此の保障の下に官界の空氣が一新し、本島の統治上にも一新紀元の開かるるやう望まねばならぬ。

西藏敗將班禪喇嘛に學良秋波を送る
滿洲國擾亂の魂膽か

【北平二十八日發電通】西藏に於ける班禪喇嘛との戰爭に敗れた班禪喇嘛は三十日來平するが學良は之を大和殿に招じ大歡迎の準備中であるが之は班禪喇嘛が蒙古に絕大な勢力ある所から之を動かし滿洲國擾亂の行動を行はしめんとの魂膽に基くもので班禪喇嘛來平後の蒙古の情勢は注目さるるに至つた

ソ領事の好意で邦人露領へ避難
滿洲國警備隊は武裝解除
滿洲里の反亂眞相やや判明

【ハルビン二十八日發聯合】滿洲里叛亂につき判明したところに依ると二十七日朝滿洲里、貝拉爾、博克圖、達賴諾爾各國護路軍全部兵變を起し列車運行を禁じ滿洲國旗を引き降ろした二十七日午前十一時滿洲國警備隊と滿洲里に衝突あり警備隊は遂に武裝を解除され護路司令部に監禁され、又日本飛行機は射撃された、日本領事館は總領事の命令により午後五時山崎領事はソヴエット領事に日本人保護方を申込みソヴエット領事は直ちに電話で露領へ避難を希望し邦人には直ちに査證を渡すことを承諾した

護路軍兵變は給料不拂が原因？
呼倫貝爾も不穩との噂

【ハルビン二十八日發電通】滿洲里駐屯蘇炳文の部下は給料不拂のため過般來不穩であつたが二十七日に至り遂に兵變を起したとの說あり、呼倫貝爾は不穩であるとの說傳はつてゐるが現在交通不完全となり正確な情報を得ること出來ず二十八日午前齊齊哈爾から佐々木少佐は飛行機で滿洲里に急行した

領事館、居留民の消息未だ不明
叛軍、稅關吏を逮捕射殺

【ハルビン二十八日發電通】二十八日朝東鐵管理局入電に依ると滿洲里を占領し市中各要所機關をおさへた叛亂軍は稅關吏を全部逮捕しうち一名を射殺した、我が領事館は露領へ引揚げ準備中で我が領事館員、居留民の消息は依然不明である

叛亂護路軍と蒙古軍
ハイラルで激戰
滿洲里の邦人は袋の鼠同樣

【ハルビン二十八日發電通】貝拉爾で護路軍と蒙古軍激戰中との報あり、同地の呼倫貝爾は益々不穩となり滿洲里は叛徒に占領されたとの消息あり、同地在留邦人は全部鐵道倶樂部に集合し第二の尼港事件突發の虞れあり警戒されてゐる通信は全く杜絕し更に詳細は依然不明となつた

佛首相の演說
獨首相が非難

【ベルリン二十七日發電通】ドイツ首相パーペン氏は二十五日佛首相の爲した演說を非難し獨佛と佛の理論的基礎を異にするはよいがドイツはその名譽と安全とに適する方法あらば如何なる軍縮解決にも應ずる用意ありと語つた

孫科の氣焰

【上海二十七日發電通】上海にある孫科は二十七日外人記者團に對し左のステートメントを發表した

日本が今日の如く滿洲を獨立させたのは南京政府の無策を得ず對日國交斷絕を實行しなかつたためである。然るに日本が現に○○して居るに拘らず使節を國際に迎へ國交を恢復せしめんと猿芝居をやつてゐる。斯くては滿洲の回復は絕望で支那は自滅あるのみだ。國民政府は何故馬軍に武器彈藥を供給せぬか、余の北上は政府と民衆の○○の決意を促すためだ而して○○

日、ソ石油契約で傭船料に大異狀
早くもタンカー傭船交渉

【大阪二十八日發本社特電】總方奉次郎氏の手を通して最近ソビエット・ロシアの石油は日本に持ち込まれ遂に英米を向ふに廻して花々しい石油戰が展開せんとしてゐるが本年分として約二十萬噸の石油が日本に向けて輸出されるに付きソビエット側所有のタンカーでは到底手が廻らず、ために日本に於ける總方氏の代表部は既に日本タンカーに對して大型タンカー數隻の **傭船交渉** を開始した模樣である、この交渉がまとまればソビエット石油の運搬手段が確保されるわけでその點ソビエットの國營化のナショナルなこの計劃の一つをなすものとして非常に注目されるが、一方上記の數量が露領日本間に運航するとすれば一方アメリカの石油を日本に輸送する手段に不足を來たすこととなり從つて世界タンカーの傭船料にも異狀を來たすわけでこの方面からも多大の關心をもつてみられてゐる

内臺定期船の大阪寄港實現か
大阪商業會議所から船會社へ交渉する

【大阪二十八日發本社特電】大阪商工會議所交通部會は二十七日開會大阪には各社の歐州航路船寄港し然も大阪對臺灣の移出入額は全日本移出入高の移出四割、移入二割を示してゐるので當然寄港すべきであるとして各船會社と交渉することとなつたから近く交渉を開始する筈

溫い家庭愛で思想犯を教化
鹽野行刑局長の英斷で方針確立
共產黨被告待遇一轉換

【東京二十八日發電通】共產黨關係思想犯の被告教化待遇については從來司法省の方針一定してゐなかつたが今回鹽野行刑局長の英斷に依りその方針の根本變革を見ることになつた。卽ち從來之等思想犯の教化運動には頗る頭を惱ましてゐたが最近試驗的に受刑者を父兄の居所に近き刑務所に收容し面會制限を緩和して每日にても面接を許し父兄等の訪問を頻繁ならしめ **溫かい家庭愛** に接せしめその思想轉換に力めた結果非常に良好の成績を收め思想上の誤謬を悟り父兄等の保證に依り假釋放になつたもの既に八十數名の多きに上つたため司法當局は專ら家庭愛に依る教化方針を確立した

局長は語る　共產黨被告の教化には家庭愛が一番よいと思ひ過般來試驗し好結果を得たから今後も理論に依る教化は無駄だから專らこの方面より教化を進めることにした

我外務省では公使同樣の待遇
資格が判明しないので

【東京二十八日發電通】新任滿洲國駐日代表鮑觀澄氏は二十九日入京し東京に駐在するが鮑氏は特命全權大使か公使か或は代理大使かその資格が判明しないから外務省はフランス其他の國の先例もあり宮內省とも交渉の形勢如何に依つては○○○○に相當する待遇を與ふべきであるが支那としても○○○の感情をたすべきで、之に依り○國其他諸國の態度に最後の決心を與ふべきだ

省は外交團の反對說きため多分大使なる文字は使用せず公使同樣の待遇をなし外國の承認後を以て總局大使に昇格せしむることに決定する模樣である。尚十月中に來朝する際は外交團長の接待に就て滿鐵總裁の使節として來朝する時は昨秋來朝したエチオピア國外相と同樣の待遇とする由で公電あり次第外務、宮內省にて接待準備を進めるに決定した

を圖ることになり總務局內に委員を設けその連絡を密にすることになつた、右につき關係行

參內する出淵大使夫妻

過般歸朝せる駐米大使出淵勝次氏は天皇陛下に拜謁仰付かり二十五日午前十時參內した（寫眞は芝白金町の自宅前で）

外務、陸軍兩省に公電はない
全滅する事はあるまい

【東京二十八日發電通】滿洲里事變に就ては二十八日午後二時まで陸軍省にも外務省にも何等公電はない、尚外務當局はソヴエート側と萬一兵變の場合は邦人は旅券查證なく露領に避難し得ることになつてゐるから傳へらるる如き全滅は生ずることなしと見てゐる

日滿聯合大博覽會は奉天側は延期
現下治安狀態等にみて

滿洲國建國記念日滿聯合大博覽會は明年春奉天、大連の兩地に於て連續式に開催すべく過般來奉天商工會議所、大連、奉天（滿洲國側）兩市の三者間に協議進行中であつたが奉天商工會議所から總督府への通牒によれば今般滿洲國政府から建國創業の狀態並に治安の關係乃至これを原因とする各種產業の未だ發興を見ざる狀態等より考察し時期尚早の故を以て明後年晩夏初秋の候を期して開催する旨延期方懇談があつたから奉天に於てはこれを承認し本博覽會の明年度に於ける開催は之を打切り明後年開催のことに變更した爲大連市は明年單獨に開催のこととなる模樣である

屎尿處分費補助を市議六氏が請願
長官、中瀨知事等を訪問して

本年の通常協議會に於て臺北市の屎尿處分費が規則改正によつて補助がなくなり市では增稅をなしてその處分をせねばならなくなつたので大問題となり本問題については九名の委員附託となつてゐたが安田、近藤（綱）、張清港、陳其春、陳振能、瀨川の六氏は二十八日午前十一時から一同打揃つて臺北州に中瀨知事を訪問して屎尿處分費の **補助金** 下付について陳情をなし更に總督府に友部警務局長、平塚總務長官を訪問同樣陳情したが何しろ新規則により前年度來補助金を打切られてゐることとて新たに補助金の支出は二十萬圓程の模樣である。而して協議會員が二十八日打連れて當局に陳情したのは來る十月一日を以て協議會員全部が改選されるので其の以前に於て委員としての使命を果しただけで別段深い意味はないと

中金特融法の運用に關し陳情
中金では十月三日臨時總代會を開催

中央金庫特別融通及損失補償法實施に關し產業組合聯合會、組合協會では左の要點に依り運用されたき旨拓務省竝に中央金庫に陳情する所あつた

一、本年度融通さるる金額二千五百萬圓を各府縣の聯合會及組合の貸付金に按分して割當る事、次年度より融通さるる金額は前項に準ずるも本年度の成績によりて分配する事

二、本年度割當額を全部貸付たる時は中金は自己の資金にて同一條件による融資金を貸付する事

三、中金は組合及聯合會の貸定擔保を買入せしめ保證を要求する事なく迅速に貸付をなす事

四、同項融資擔保に關する定の擔保は聯合會において審査を鑑別し中金と協議し決定す、此の場合左記標準による事

一、不動產の評價は時價格の十五倍を標準とし山林其他は實狀にて定む

二、有價證券擔保は中央及地方相場表に記載せる額面を標準として査定す

三、不動產擔保貸付は現存殘高及二ケ年利息を加算せる金額を標準とし、もし少き時は三割以內は現存殘高、其以上は擔保價額を標準とし、保證人の資力其他の契約狀態等を標準として査定し、現存殘高迄を貸付る事、その他であるが中央金庫では十月三日臨時總代會を開催、同法發布に伴ふ定款改正、同發布に伴ふ諸問題、貸付規程改正等に付協議する事になつてゐる

郵貯利下に伴ひ預金部利率
十月一日より一分引下げ

【東京二十八日發電通】大藏省は二十八日午後二時半より官邸に第四十三回預金部運用委員會を開き郵貯利下に伴ふ貸付利率を決定し五時半散會した、預金部利率は十月一日より施行する筈

一、昭和六年度以降地方資金預金部融通利率四分五厘より三分五厘と改正

屆出銀行等の利率は據置なし

無盡會社に對する大藏省の新方針
取締法規改正を斷行して不良行爲の絕滅を計る

庶民金融機關としての無盡會社の存在は現在非常な重要性を帶びてゐるが全國二百餘の會社中には **內容不良** のものが相當數に達し合法的に業務を亂しつゝあるものが多いので大藏省では目下これが取締について研究を進めてゐる。即ち會社中には掛金の取立に際しては種々の口實を設けて期日を延引し合法的に支拂ひを拒絕する外新加入者を妨げ困らせるので社會に害毒を流しつゝある有樣であるので **落札者中** にはこれが取締を大藏省に陳情するものも多いのである。これが爲め大藏省では會社側に對して支拂ひを肯じない會社を **業務停止** 處分に付し書き渡しして業務停止を命ずると云ふ狀態であるので大藏省としても加入者全般の利益を考慮しないと云ふ弊が現行法にはあるのでこの弊を是正すると同時に不良會社を整理すべく研究を進めてゐるのである

法院辭令

【東京二十八日發電通】本日左の如く發令された

任法院判官（四等）　判事　中野　篤夫

任法院通譯（六等）　神吉信次郎

督府辭令

依願免本官（內閣）　休職總督府技師　畠中　幸吉

總督府事務官　葛城　衛

總督官房法務課長山本眞平不在中代理を命す

新銀行法に基く無資格銀行の整理
既に五百二十四行に達す

【大阪二十八日發本社特電】昭和三年一月新銀行法施行以來最近迄における無資格銀行の消滅狀況並にその事情は左の如くである、昭和三年一月現在の無資格銀行數は六百十七行之が昭和七年八月二十日現在では九十三行で五百二十四行の整理內容別は左の如くである

合併に依るもの二百四十一行、買收に依るもの百二行、解散に依るもの八十九行、業務廢止（轉業）四十四行、免許取消し二十八行其他十九行

改選を機會に
臺北市議の市政懇談會

十月一日臺北市の協議會員が全部改選されるのを機會に市協議會員は當日午後六時から梅屋敷に於て市政懇談會を開き同時に懇親の一會を開くこととなつた、會費は五圓

二期米
臺北州下 作付面積

臺北州の調査に依れば本年第二期米の作付面積は

	作付面積	前年同期に比し增△減
蓬萊	九、六五一・〇四甲	一、六三三・〇九甲
丸糯	七、一九七・四七	一、〇九四・一〇
長糯	三三四・八〇	一〇・六五
在來	三四、四〇一・八五	△六六・二三
計	五二、六八五・六六	二、六二二・一〇

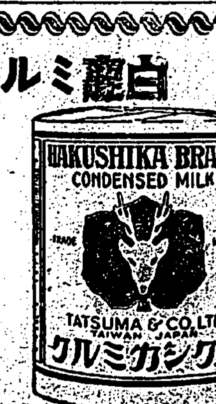
前年同期に比し二千六百二十二甲一分を增加したが右は主として新期作田中從來八月以降收穫のものも一期作に加へてゐたけれど本年から之を二期作に組入した爲めで其他は轉作等による、尙蓬萊種の栽培面積は四十三甲六分四厘で前年に比し八甲三分四厘を增加してゐる

シナチク

去る二十三日の本紙朝刊「訪問錄」寄贈者の報告欄に「一訪問錄一冊　堀內次雄殿」とあつた醫界の長老堀內博士は流石に在鄕軍人聯合分會長だけあつて家族と共に早々と寄贈されたものだと誰彼となく考へてゐたところがコレはまた意外千萬▲廿三日付で當の堀內次雄博士から「訪問錄の領收報告中に小生の名があるが未だ小生は一個も寄附して居りません、多分間違ひと存じます、一應お調べの上訂正方を願ひます、眞の寄贈者にも御迷惑になりますから……」との申込み▲訪問錄係も忙しい間をやりくつて調べて見ると紛れもなく堀內次雄には違ひがないが住所は新起町二ノ四五と知れ結局全くの同姓同名でどう訂正しやうもなく係もアッケに取られてゐる▲滿洲國の外交總長として今を時めく謝介石君は十月同國からの使節として來朝するので東京の用向きが濟み次第懐しい郷里臺灣へも立ち寄つて歸りたいといふ希望があるらしく、其の臣外交部の米澤事官から臺北大稻埕の兄さんの許へ消息があつたさうだ▲本當に謝總長がお國入りをすることになると同君としては眞に故鄕に錦を飾る事にもなるし、今後の臺灣關係上から

眼科專門　塚原眼科醫院　醫學博士　塚原義夫　（入院隨意）　臺北表町二ノ八・電話三四三番・鐵道ホテル南向

白鹿ミルク　（煉乳）



白鹿ミルク發賣元　臺灣　辰馬商會

◇發賣中◇十五萬分ノ一明細地圖◆文明堂編
最新台北州地圖　定價六十錢　送料二錢
◇讀者ノ◇臺北市街路圖
大台北市街路公園圖　定價二十錢　送料四錢
永田富士江著◆淡者の尊き體驗を通じて描かれた求道の記錄であり信仰の血記である
私の更生の前後　四六版　定價四十錢　送料二錢
發行所　臺北市京町一丁目　電話八三〇〇　振替臺北三〇〇　文明堂書店

子供の甘蔗盗食から 十數名が物凄い殺陣
一名は死亡二名は重傷を負ふ
小倉檢察官出張取調べ　嘉義

【嘉義電話】二十七日夕刻嘉義郡水上庄大崙五三一附近路上にて子供が甘蔗二本を盗食した事から十餘名の本島人大人が入亂れて大亂闘を演じ一名死亡二名重傷外數名負傷者を出した事件があつた—二十七日午後四時頃前記水上庄大崙五三一[illegible]李文の次男李[illegible]元(二)が同所一九[illegible]の甘蔗一本を盗食した所を近所の李王丙(三)が發見し之を取押へ打ちつけた事に憤慨し[illegible]の父[illegible]及び親族の呂[illegible]が之を知つて駈けつけ王丙を捉棒で殴りつけ全身十數ケ所に負傷せしめ更に近隣の者が加つて來てここに大亂闘となり李美、李呂氏三の兩名は之亦全身を殴打され瀕死の重傷を負ひ[illegible]は間もなく自宅で絶命した、急報により[illegible]警察課では現場に急行し[illegible]と共に死傷者を除く加害者[illegible]名を檢擧し二十八日午後一時臺南地方法院嘉義支部小倉檢察官立會の下に嘉義加藤病院長の解剖を行ひ一方關係者を取調べるとともに共犯者搜査に努めてゐる

臺南市區改正工事の 豫定線買收に著手
州費補助、市費は州市財政に鑑み 大藏省預金部から借入

既報の如く臺南市に於ける區改正事業として計畫された市區改正工事の本年度追加豫算に關しては二十八日の市協議會にて異議なく決定を見たが、之れに先ち市當局では先般左記實施線に亙り調査測量を行ひ此の程終了を見たので近く買收に著手の事となつた、而して右に要する總工費二十一萬五千七百三十三圓の内十萬五千二百三十三圓は[illegible]十四萬三百十四圓は州費補助[illegible]七萬[illegible]は市費の負擔としたもので州費補助は州財政其他の都合上一時に交付し難い事情である爲め市にて州費補助額十四萬三百十四圓を

一時借入 を行ひ右に對しては元利金十五萬五千四百五十二圓を昭和八年度以降三ケ年に分割補助を仰ぐ事とした、その他市費負擔七萬五千十七圓も今日の市の財政狀態では直に之に應ずる餘力がないので財源を借入に求むる事とし結局二十一萬四百六十七圓の起債に依つて同工事を實施する事となつた、その實施線

▲南門町一丁目より錦町道路擴築、道路工事、延長四六五間、幅員十一間
▲花園町より旭町まで　道路工事、延長五二四間、幅員十間
▲北門町三丁目　道路工事、延長一〇〇間、幅員五間

の三線で、起債額二十一萬五千[illegible]圓であつて[illegible]に關しては大藏省預金部その他、年利

六分以内 の豫定で明年三月三十一日借入れ昭和十七年度まで十ケ年賦償還の豫定である但し州費補助金として一時借入の分は八年度以降三ケ年賦で償還するのは素よりであるがその他賃金償還決定の上は其利率に於て[illegible]計畫を變更し又は市財政の都合に依り繰上償還を行ふ事となるべく償還財源は市の一般歳入及州費補助に依る事となる筈で臺南市としては此の如き大規模な土木事業は最初の事である爲め相當の活氣を豫想されて居る

手踊＝新竹市商美展餘興藝妓手踊り

街庄長、協議員の けふが運定め
今川知事歸任と同時に決定
臺南市議は早くも別宴を催す

【臺南電話】臺南州下の街庄長及び市街庄協議會員の改選について二十九日朝今川知事歸任とともに一擧に決定の事となつてゐるが臺南市協議會員は現在一名の缺員を有してゐる外に二、三の辭意を聲明してゐる者等あり大體四名の新顏を豫想され、他は重任を見る事とならうが右に關し市協議會員一同は二十九日午後六時半より臺南公會堂に於て市尹助役その他の關係者を招じお名殘の分袂式送會を開催の筈である

埔里の點呼 成績良好

【埔里電話】能高郡下第一日目の簡閲點呼は執行官伊熊少佐により二十八日午前八時から埔里小學校校庭にて行はれた、軍部からは臺中聯隊區司令部付松本中佐、[illegible]、田中少佐、二瓶臺中聯合分會長等參列して來賓として澤井能高郡守、能高分會顧問、各郡役員等多數參觀、點呼は時局點呼とも云ふべきか、例になく操練各種動作を點檢し緊張を極めたが應召者の言動ともに極めて嚴正で十七名中三名の缺入あつたのみにて一名の不參者もなく執行官の講評は上乘であつた、終りに能高分會の希望により在郷軍人會食を喫し正午無事終了執行官は晝食の上第二班點呼の爲め[illegible]に向け出發した

朴子街長改任の噂に 早くも留任運動
退官者は御免を蒙ると 代表者、今川知事へ陳情

【嘉義電話】東石郡朴子街長黃媽典氏は本月三十日を以て任期滿了となるが氏は去る六月府評議員に就任したので或一部では督府の方針に基づき任期滿了を機とし街長の更迭を見るのではないかと噂されてゐたが果して二十七日夜ある確かな筋より

某退官者 が來任するとの報傳はり、當の黃氏は目下出北中であるが事實とすれば一大事と大騷ぎを演じ街民は留任運動を企圖し一氣に陳情書を作成二十九日朝有志五名が臺南に今川知事を訪問陳情する事となつた、同街民は經費の關係から退官者は絶對に之を避け街民中よりの就任を希望してゐると

臺中婦人會員 八卦山登山

【臺中電話】臺中婦人會員竹下知事夫人外三十餘名は二十九日彰化に赴き同街各所を見物の後八卦山に登り同山上の休憩所において晝食を喫し餘興に福引等をなし午後歸中すると

高雄市衛生係が 課に獨立
先づ手初めに小公兒童の 寄生蟲檢査を行ふ

【高雄電話】高雄市では既報の如く新に瀨尾前衛生技師を嘱託とし衛生係を衛生課に獨立せしめ爾來市內における各般の衛生施設改善刷新をはかる事となりその第一歩としてこの程來衛生の改善に手を染め市內小公學校五校六千の兒童の寄生蟲檢査其他の衛生檢査に著手したがこの際父兄においても學校當局と協力をとつて兒童の健康に完全の注意を拂はれたいと

屏東市場の 豚騷動鎭壓
魚屋漁夫の利を占む

【屏東電話】二十七日朝同所公設市場では[illegible]と獸肉商との行違ひから豚商二十三名の不屠殺同盟となつて同日の屏東街は豚無しデーと云ふ珍な光景を呈した事は既報の通りだが市場內獸肉商の店舖に肉片一つなくガランとして居る所から顧客は勢ひ魚類商の檯に殺到此の爲め當日は魚類の入荷豐富であつたものが忽ち賣切れとなり[illegible]魚類商は思はぬ拾ひ物をしてホク〳〵、同郡警察では同日直ちに平川警部補を派遣し獸肉商には一般需要者の爲め屠殺せよと諭示したが、其の屈で市場內の各店舖に三々伍々集まり今日は[illegible]から徹底的に屠殺出來ぬから休業する、屠殺させなかつた平川警部補に[illegible]を訴へるなど喧々囂々を極めたが結局二十八日からは相變らず屠殺する事となつて一先づ落ちついた

秋を飾る高雄 短艇競漕
十一月六日開催に決定
昨日、評議員會開催

【高雄電話】海港高雄の秋を飾る第二十四回南部短艇競漕大會開催に關する評議員會は二十八日午後一時から公會堂に開催した、出席評議員五十餘名先づ會長野口知事挨拶了つて會長指名により小川評議員議長席について、一般の挨拶をなし次で幹事長山下築港所長の

議案說明 ありて議事に入り

第一項　大會期日の件 は滿場一致十一月六日の第一日曜日を選ぶ事となりレースコースは昨年と同樣新濱町水產前より新上屋倉庫前とし距離も第一、第二選手競漕一千米其他五百米と決定ベーロングン、スカール競漕も催す事に一決した、それより前回の大會の收支決算に關し山下幹事長より說明あり、次で本大會の收支豫算は昨年より二百九十餘圓を減じて二千二百圓としこれについて山下幹事長より本年は一般的市況を

考慮して [illegible]の額が減少の狀態にあるので[illegible]の如きも昨年の[illegible]程度の節約にて發表の方針である、との說明あり[illegible]、議長より小川議長

會議席上 にて小川議長より經費の關係で本年度は臺北代表の出場は不可能である旨の申出があつたが[illegible]中村の諸氏から大會の歷史を說いてその參加を希望し結局第一、第二選手以外の五百米レースに出場する事になつて解決した

林投帽原料の 漂白に成功
大甲街武藤友次郎氏が

【臺中電話】林投帽は異常な紙帽の發展に壓せられて近年頓にその生產高を減退し來たつたがその原因は纖維の漂白の如何にもよる所大なるものあるを察知した大甲街の武藤友次郎氏は之が漂白に多年苦心する所あり最近に至り氏獨特の漂白法を發見し過般來南部海南高雄方面の林投を取り寄せ漂白しその纖維によつて製帽してゐるが各方面の好評を博してをりアメリカ向き輸出帽として將來を嘱目されてゐる

オリムピック 實見感想談
河野中師教諭が

【臺中電話】臺中州教育會主催で來る十月一日午後三時から臺中州立圖書館において過般米國ロサンゼルスにおける第十回オリムピック大會を觀覽した臺中師範河野教諭のオリムピック狀況觀察に關する講演會があるにつき多數の參聽を希望すると

消防組長會議

【臺中電話】臺中、彰化、員林の三消防組長會議は二十八日午後一時から臺中州において開催され州から狄山保安課長其他出席東京消防講習所へ派遣すべき人選其他について打合する所あつた

活動寫眞映寫 技術講習會 廿八日終了

【臺中電話】臺中州教育會主催で開催中であつた活動寫眞映寫技術講習會は三日間で二十八日午後終了したが、講習生は臺中州下各街庄からの三十餘名であつた

地租成績
屏東稅務出張所

屏東稅務出張所管內の昭和七年度地租、官租の納期二十五日締切の成績は

地租は調定額二六八、九四五圓[illegible]に對し收入額[illegible]、此の收入步合は九分六厘四毛で此れを前年同期の九分六厘五毛に比すれば收入步合は一毛低下であるが納入人員率より言へば前期より約三厘の向上を示して居る、官租は調定額三七、六四〇圓[illegible]に對し收入額三四、六五二圓[illegible]で此れの收入步合は九分二厘九毛、此れを前年同期の八分八厘六毛に比すれば[illegible]の向上、人員亦前年同期に比し約二厘の向上である

密告の怨みか 白晝、自宅で
出刄庖丁で斬らる

【高雄電話】高雄市[illegible]町二丁目[illegible]は二十八日午後一時半頃[illegible]不定の鄭來發(三)に自宅を襲はれ出刄庖丁をもつて左腕其他數ケ所に傷をおはされた犯人は[illegible]より逃走行方を晦まし目下搜査中である、原因は被害者が嘗て加害者の賭博行爲を密告した怨みによるものだと言はれてゐる

臺灣弘濟會主事の 第一回公判

【臺南電話】既報臺灣弘濟會[illegible]の美名にかくれて[illegible]を詐取した[illegible]臺南弘濟會[illegible]なる內面を白日の下に曝露した臺南市大正町[illegible]の結果は其の後臺南地方法院檢察局係りで取調べの結果[illegible]

共犯者 臺南市本町二の[illegible]臺南市大正町二の二〇[illegible]の[illegible]名を[illegible]として何れも起訴され[illegible]

手付金詐欺

【屏東電話】屏東街[illegible]七〇八林元(二)は同街公館九五精米業許炎方へ現品を賣ると手付金三十五圓ばかりを受取つたが何日までも現品を渡さず行方を晦ましたので被害者から二十七日郡警察課に訴へ出た

愛國機を 活動寫眞に 撮影公開

【屏東電話】屏東在鄉軍人分會では二十九日午後七時より屏東小學校で[illegible]の高雄飛行場から屏東[illegible]の活動寫眞を映寫公開する

農村振興巡回講演

臺南州新營郡では農村振興の目的にて州農會主催で巡回講演を[illegible]講師は左の通り決定した

二十七日　[illegible]
二十八日　[illegible]
十月一日　[illegible]

もぐり頼母子講 十一名處罰

【嘉義電話】嘉義市[illegible]町三ノ七〇[illegible]氏外十一名は去る十四日一口十圓十五口計百五十圓の無許可頼母子講を組織してゐた所西門町派出所に探知され[illegible]

第二十五驅逐隊 及び北上歸港

【馬公特電二十八日發】出動中の北上及び第二十五驅逐隊は共に二十七日歸港した

上野大佐澎湖視察

【馬公特電二十八日發】[illegible]高級副官上野大佐は澎湖視察のため二十七日夜來澎[illegible]旅館に投宿各方面視察の上二十九日歸[illegible]の豫定

松永中佐出發

【馬公特電二十八日發】[illegible]に榮轉した元重砲部隊[illegible]松永中佐は二十七日夜官民多數の見送りを受けて出發赴任した

朴子

洗詩會 [illegible]

方面委員會 朴子街方面委員會は二十六日午後七時より朴子街役場樓上にて[illegible]

王完翁死去 [illegible]

今度は花蓮港へ 平塚支部長

【花蓮港電話】愛國婦人會臺灣支部長平塚夫人は會務視察の爲め本月末か來月初旬頃花蓮港に來る由同支部花蓮港支部へ通知があつた

葬儀費用を節約 出征兵士慰問

[illegible]

新竹州の產業 五ケ年計畫素描(五)
その具體的實施方法

[illegible]關係部[illegible]を中心とし各街庄組合の活動に依り在來種族豚の改良を斷行せしむるか或は[illegible]と交換せしめ在來種生產の[illegible]を[illegible]することとし[illegible]の[illegible]生思想の普及、[illegible]の[illegible]、生產、飼[illegible]の共同出荷、副生產物の利用等は[illegible]組合の活動と技術員の實地指導に依つ以上の計畫實施に依り左の通り[illegible]を得る見込みである

養豚

	頭數	金額
六年豫定額	一九七、四九六	四、九四〇、二三二圓
一年目	二〇七、四九六	五、一八七、四〇〇
二年目	二一七、四九六	五、四三七、四〇〇
三年目	二二七、四九六	五、六八七、四〇〇
四年目	二三七、四九六	五、九三七、四〇〇
五年目	二四九、五四一	六、二三五、五二五
增加額	五二、[illegible]	一、二九五、二九三

養鷄

	斤數(千斤)	卵數(千個)	金額(千圓)
六年豫定額	四、四四四	三一、三三七	一、七一二
一年目	四、九〇〇	三五、四四五	一、八九五
二年目	五、四四五	三八、二二二	二、〇六八
三年目	五、九九一	[illegible]	[illegible]
四年目	六、二八六	[illegible]	[illegible]
五年目	六、六八二	[illegible]	[illegible]
增加額	二、二三七	一〇、八四八	八六六

林產

林業は他の農作物と異り五ケ年位の短年月で成績を明かにする事は困難であるが施設の內容を細くに[illegible]

廣葉杉造林 州下民有林七萬[illegible]甲中廣葉杉の造林適地は裕に一萬甲以上に達し[illegible]を占めるが造林成績亦良好であるから[illegible]に廣葉杉造成獎勵規則を設け[illegible]第五圓に[illegible]たぬ少額である、[illegible]り五ケ年間[illegible]を[illegible]し[illegible]的に獎勵すべく年々五百甲に對し[illegible]金を交付すると共に之に要する[illegible]苗の養成費を[illegible]し又は林業組合へ補助したい、右計畫に依り五ケ年後には造林地二千五百甲に達し[illegible]伐期を二十年とすれば甲當五十石の生產を得石當り千圓と見て每年五百甲宛伐採する事に依り三百二十五萬圓宛の生產を得る

混淆林造成 相思樹は新竹州の特產品[illegible]に利用し得る外地方經濟の上に多大な效果を有し[illegible]相思樹造林地には無くてならぬものである、然るに[illegible]

麻竹林造成 [illegible]には麻竹の造林適地頗る多く大湖、竹東竹南、大湖各郡に一萬二千甲餘あり[illegible]から麻竹の造林を獎勵し生筍の生產增加を圖つて[illegible]獎める方針である、右第一期の計畫を五ケ年と[illegible]五ケ年後に於て三百五十甲に達しめ十二年以後每年九萬二千四百七十八圓の生產を擧げる計畫である

木炭改良 [illegible]急務である、其方法として[illegible]を[illegible]し[illegible]を[illegible]すと共に一面木炭の品等を定め[illegible]

[illegible]以上の[illegible]二千五百[illegible]千六百萬斤價格十八萬圓を增加せしめる事が出來る[illegible]五十圓(相思樹補助及[illegible])二千三百[illegible]二百五十圓(八千九百四圓)麻竹林同上一萬五千二百圓(六千八百九十六圓)木炭改良四萬二千八百八十圓(四萬一千五百二十圓)である

(續く)

一ケ月六百圓ノ利益!! ◎◎秦式アイスキャンデー冷凍機 金千三百圓ヲ要ス 一手斷然申込到着請求アレ 東洋冷凍工業所

世界一安い經營の小型活動 パテーベビー C2型 89円

十月號 鷄の研究 東京

御化粧洗顔用 鶴石鹸 ツバメ 爽涼の朝夕 ツバメでの洗顔は 秋の化粧の… 貴女の… 日課です!

胃腸病新薬 カーボニン 腸傳染病の豫防と 食中毒に CARBONIN

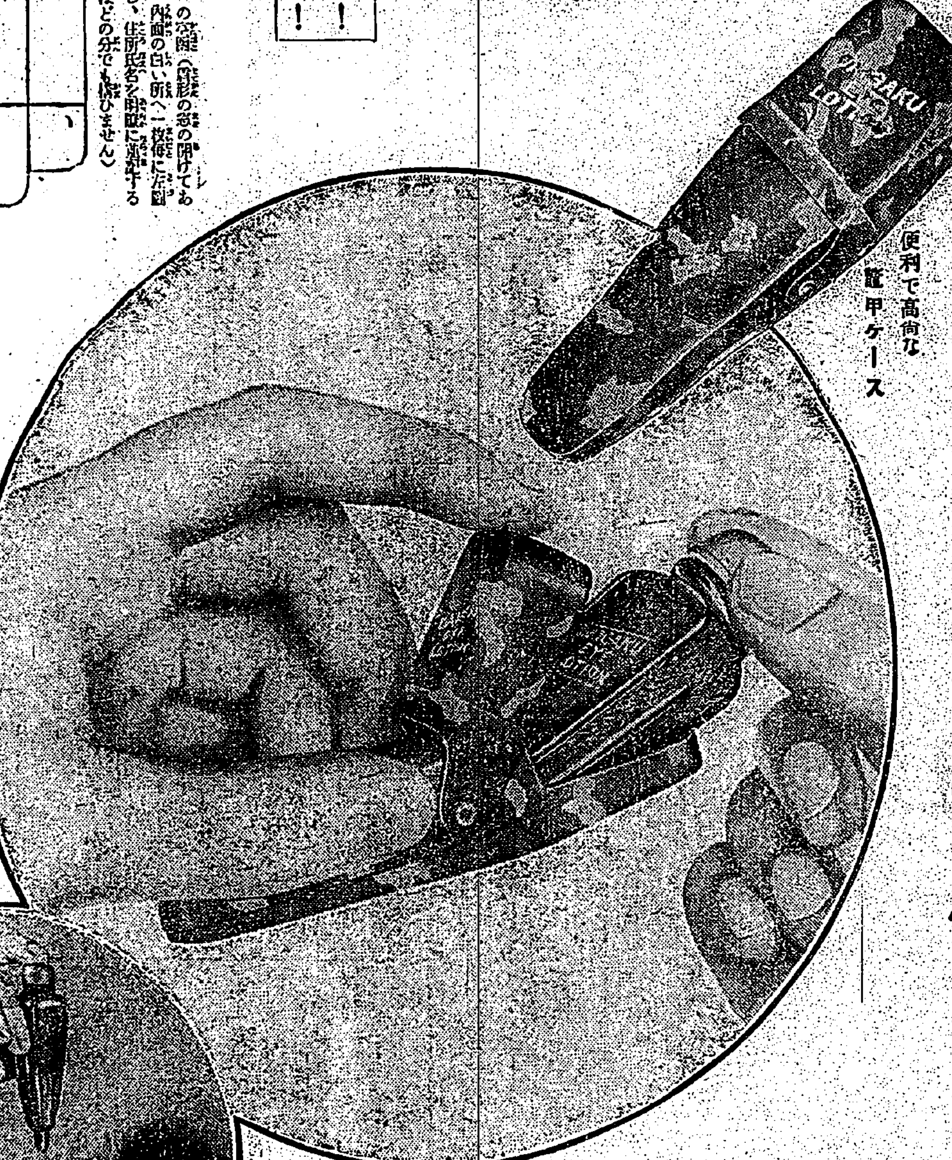
花と植木

クロネコ 女子ランパンツ (白・黒) 大谷[illegible]商店

眼科藥の最高峰 ―販賣高日本一―

新 大學目藥

醫學博士 河本重次郎氏
醫學博士 小玉龍藏氏
醫學博士 吉田義治氏
醫學博士 山中崔之氏
醫學博士 豊田正造氏
推奬



便利で高尚な鼈甲ケース

人造鼈甲ケース付 新装品發賣記念

空くじなしの大懸賞

正解者全部に高級かぜ藥ハカリ印ヘプリン丸進呈！
その上、抽籤で、一等にはダイヤ入指輪の大當り！

問題

一、藥店の店頭にて

藥店の主人「これが今度賣出された鼈甲ケース付の目藥です。奇麗なケースに入つてゐますから頗る衛生的で、又美術的で、携帯にも非常に便利です。ケースの中の○○目藥は、眼病を治すほか、美眼や紫外線防止の作用もありますから萬人向の常備藥として大評判です」

客「これは素晴らしい。こうなると目の惡くない者でも持つて歩いてチョイ〳〵點す氣になりますね。妹にも買つて行きますから二つ下さい」

二、家庭にて

花子さん「お母ちゃん、お目々が痛いのよう」

お母さん「どれ〳〵見せて御覧。おや赤くなつてゐるわね。今、お藥を點して上げますよ。

このお藥は○○用○○目藥と云つて、お母さんも小さい時に點して頂いた、それはヨクキク目藥ですよ。このお藥を點すと、チットモ泌ますに直ぐキレイなお目々になりますよ」

右二問題の○印の所へ適當な文字を當てはめて下さい

答の仕方 鼈甲ケース付「大學目藥」の空箱（鼈形の窓の開けてある面に限る）を切り取り、内面の白い所へ一枚毎に左圖の鼈形の如く答案を記載し、住所氏名を明瞭に記入する事（答案はケース付ならばどの分でも構ひません）

答案
（一）○○○目藥
（二）○○用○○目藥
（住所）
（氏名）

答案送先 答案を封筒に入れ開き封にして二錢切手（但さ廿九匁迄）を貼り、大阪市東區北濱二丁目參天堂株式會社大學目藥懸賞係宛お送り下さい（一人で何回出しても構ひません）◎正解者には直ちに四等賞品を進呈致します

締切 昭和七年十一月十五日 當日消印限り

抽籤方法 締切後二十日以内に於て所轄警察署員及び大阪每日新聞社、大阪朝日新聞社員の立會を求めて、正解答案に就き嚴正なる抽籤を行ひ一等二等三等の當籤者を定めます

當籤發表 全國有力新聞紙上へ一等二等三等の當籤者を發表し、併せて當籤者へ直接通知致します

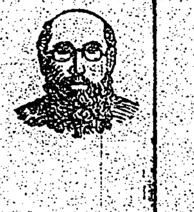
賞品

一等 ダイヤモンド入指輪 壹個宛 貳名

二等 三方桐二重衣裳簞笥 壹棹宛 拾名
簞笥が御不要なれば（仕立上り銘仙夜具 壹流（敷布團一枚 掛布團一枚）／男持 十八金新型腕時計 壹個／女持 十八金新型腕時計 壹個）三品の内にて御希望の一品

三等 總皮製ハンドバツグ 壹個宛 五拾名
バツグが御不要なれば（卓上電燈スタンド 壹基／家庭用電氣アイロン 壹個／十四金ペン付萬年筆 壹本）三品の内にて御希望の一品

四等 ハカリ印ヘプリン丸 拾錢宛 正解者全部



一劑にて三作用を兼ねる

即ち
1 眼病を治し
2 目を美しくし
3 紫外線の害を防ぐ
―痛まず、シマズ、心地良くキク―

▼目藥と云つたからとて、單に眼病に効果あるといふだけでは現代の眼科藥としての資格に缺けて居ります

▼同じ眼病を治すにしても、「美しく治す」といふ美化作用と紫外線を防止して「目を保護しつゝ治す」といふ保護作用を兼ね、且つ、目に不快なる刺戟を與へず、痛まず、シマズ、心地よくキクもので無ければ、眼科學の進歩に忠實なる現代的眼科藥とは申せません

▼この各作用を一劑の裡に完全に具有して、健眼者にも病眼者にも、凡そ目に關心を持つ人々に、すべてに御滿足を與へ得る最高級の目藥は、わが「大學目藥」あるのみであります

▼眼科學の權威者、五醫學博士が、擧つて推奬せられる所は卽ちこゝであります

▼病眼者に對しては、一瓶毎に「大學洗眼藥」が添へてありますから、學理的治療が一層早く完全に行屆きます

適應症 ○トラホーム ○結膜炎 ○角膜炎 ○やに目 ○ほし目 ○光線による眼炎 ○疑目 ○疲れ目 ○突き目 ○血目 ○たゞれ目 ○はやり目 ○のぼせ目 ○かすみ目 ○打ち目 ○なみだ目 ○はれ目 ○麥粒腫 ○くもり目 ○雪目

點眼容器と鼈甲ケース

「大學目藥」の點眼容器は、容器そのものが點眼器となる頗る便利な自働點眼容器でありまして、指先で瓶の頭のゴムを押さへると、思ふまゝに目藥は滴下して最後の一滴になるまで無駄になる事なく、又、極めて衛生的であります

今回、鼈甲ケース付の新製品が生れましたから、「大學目藥」の携帯能力は百パーセント發揮されて、點眼容器はます〳〵使ひよく、ます〳〵便利に清潔になりました

小兒の眼病には小兒用大學目藥

小兒用大學目藥は、頑是ない十才以下の小兒の眼病に對して痛がらせず早く治す獨特の調劑に成るもので、本邦小兒用目藥の元祖として多年深き御信用を受けて居ります

人造鼈甲ケース付	一瓶入	三十錢
	二瓶入（ケースは一個）	五十錢
ケースなし	小瓶	二十錢
	大瓶	三十錢
	德用	五十錢
	（小兒用）	二十錢

各藥店にあり

參天堂株式會社 大阪市東區北濱二丁目

時局に鑑み

産業組合の擴大强化運動

臺北州當局が各組合を糾合 實行對策に乘出す

臺北州では農山漁村又は中小商工業者の自力更生の要諦は産業組合の活動にありとし信用事業に於ては勤倹貯蓄の方法を講ぜしめ又小口及び長期貸を考慮せしむると共に共同仕入、共同販賣、共同設備等の事業を益々盛んならしめることとなつた。然るに現在の州下産業組合は加入率少なく多数の民衆は組合の利益を享受することが出來ない狀態にあるのでこの際組合加入を勸誘し所謂産業組合の擴大强化を運動するに決定し先づ去る二十七日臺北市内の信用組合の幹部、臺北信用の井上、稻江信用の張清港、艋舺信用の陳其祥、稻江信用の事務長、城南信用の水木、大稻埕信用の中村各事務理事を州廳に招致し左記事項に付打合せたが他の市郡に對しても順次これを實行せしむる筈で時局匡救施設が行はれつつある折柄大に注目すべきである

聽取事項

一、最近の貸付及回收の狀況　二、組合より見たる中、小産業者の困窮の狀況

三、匡救上組合として實行し又は實行せんとする特殊の方策

希望事項

一、組合員加入歩合増加の件　二、小口貸付及び長期貸付を考慮方の件

三、組合員の組合外高利舊債の肩替りに關する件

不動産融資の全額消化は困難か

損失補償額一億圓に對する 勸銀本店側の觀測

不動産融通及損失補償法は愈々來る十月一日から實施される事となつたので大藏省では目下夫々準備を急いでゐるが、融資額五億圓に對する一億の補償は餘りに僅少に過ぎると稱して第三次臨時議會にかて相當論議された問題である丈けに大藏省では果して今後三年間即ち今年度一億圓八、九兩年度に各二億圓が完全に消化されるか疑念してゐる、即ち現在普通銀行の不動産融資額は十六億圓であるが十二シンジケート銀行を除けば約十四億圓となり、この他地方銀行中でも優良銀行の融資額を除けば十億圓程度となるものと見込みをつけ現下非常時局には約五億圓融通してその二割に當る一億圓を補償すればよいと倹想して立案したのであるが、勸銀其他銀行方面の意向によれば議會にかて論議された如く、一億圓の補償を僅少とし大藏省が希望するが如く評價額を甘くし、丸掛けで融通する事は不可能であるから從來取り來たつた評價の六六掛けを緩和して二割丈け甘くするより外はないと稱してゐるので、結局評價額が從來より辛くなり五億圓全部の消化は不可能と觀測されてゐる

期待さるる不動産融資

細則公布は來月一日

不動産融資及び損失補償法に基く勸銀を通じての金融は、一般關係者の鶴首して待つところであるが其の施行細則は愈々來る十月一日に公布されることになり總督府にも大藏省からその模樣が入つた模樣である、しかし要綱としては施行細則の郵送を受けた上詳細檢討の要があるので十月一日早々から運用といふわけにはゆかず融資の實行は早くて中旬頃からとならうと見られてゐる

大日本製糖の本期蔗作と産糖

八、九年期の植付面積は 虎尾、北港減少、月眉、烏日增加

大日本製糖會社の七、八年期甘蔗は一回調査によると作付面積一萬六千二百四十九甲、平均甲當收穫十一萬七千四百十斤

原料收穫 見込高十九億八百八十九萬八千四百七十斤平均一割一分三厘として産糖二百三十四萬七千八百九十お擔を得る見込となつてゐるが、之を六七年期に比すると作付面積に於て二千八百六十六甲を減じ甲當收量は六千十四斤、原料收穫高では四億五千百五十七萬一千五百三十斤を減じ産糖高は約七十三萬擔の減少となつてゐる。植付以來の天候は決して順調でなく一月には過雨旱魃あり虎尾、北港兩區域の蔗園には可なり損害を蒙つたが六、七年期蔗園に比すれば七、八年期蔗園の收穫は優良であつたから

甲當收量 の減少はさしたることなく第一回調査後は天候は八月初の豪雨の外は暴風雨もなく水害とても特に計上すべき程度でないから結局七、八年期の原料收穫高は第一回調査と大差なく寧ろ何れかと云へば幾分增加を見込んでゐるから産糖高は右の豫想より增加することともあるとなきも見られる

各工場別

に七、八年期の甲當收穫見込を六、七年期實績と對照すれば(單位斤)

		七八年期見込	六七年期實績
虎尾	一般	[illegible]	[illegible]
	自作	[illegible]	[illegible]
斗六	一般	[illegible]	[illegible]
	自作	[illegible]	[illegible]
北港	一般	[illegible]	[illegible]
	自作	[illegible]	[illegible]
月眉	一般	[illegible]	[illegible]
	自作	[illegible]	[illegible]
烏日	一般	[illegible]	[illegible]
	自作	[illegible]	[illegible]
合計	一般	[illegible]	[illegible]
	自作	[illegible]	[illegible]

次に四、五年期以降の各年期平均甲當收量をみるに一般作、自作共六、七年期最も高く七、八年期は一般作が約六千斤、自作が一萬四千餘斤の減となつてゐる

甲當收量(日糖標準糖換算)

	一般作	自作
四五年期	[illegible]	[illegible]
五六年期	[illegible]	[illegible]
六七年期	[illegible]	[illegible]
七八年期(豫想)	[illegible]	[illegible]

次に七、八年期の原料收穫見込高と産糖高見込を示せば

	七八年期原料收穫見込(千斤)	同産糖見込(擔)
虎尾	[illegible]	[illegible]

植付豫定 面積は一萬五千六百一甲にして七、八年期の植付面積(一回調査)に比し六百四十九甲の減となつてゐるが、之は糖業聯合會の制限方針に基き主產地たる虎尾と北港の作付を減らした爲めで虎尾、北港よりも生産費の高い月眉、烏日が却つて增加し斗六も幾らか增加してゐるのは注目すべきでそこに糖價高に對應する日糖獨自の原料政策が行はれてゐるやうに見える

工場別に

植付豫定面積を示せば

	八九年期植付豫定	七八年期植付面積
虎尾	八、〇四四甲	八、九二一甲
斗六	[illegible]	[illegible]
北港	[illegible]	[illegible]
月眉	[illegible]	[illegible]
烏日	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

八月末迄の植付濟甲數は自作一千八百五甲、一般作二千五百六十六甲、計四千三百七十一甲にして内七月迄の植付一千百四十三甲(内自作八百一甲)八月中の植付三千二百三十甲(内自作一千四甲)である、比較的自作が進捗し一般作が遅れてゐるが、之は七月植を八、九月に延期せるもの多き爲めで九月に入りては植付盛んに行はれてゐるが一面嘉南大圳區域の水稻作及甘蔗作との輪作關係上早植から[illegible]

臺灣銀行の保證準備擴張は

臺灣財界蘇活の鍵

東京二十一日發通信によれば臺灣銀行の發券制度に付ては

保證準備は 之を擴張せず唯限外發行税のみを五分より三分に引下ぐることに内定し通常議會にその法律案を提出することに決定したと云ふことであるが本問題はゞ臺灣財界蘇活上喫緊の重要事であつて、臺灣商工會其他の各種團體に於ても從來は今に於て本問題の眞剣に研究調査を遂げられ速やかに適當の策を講ぜらるべきであらうと思ふ[illegible]

日本銀行が 本年第一次の臨時議會で一億二千萬圓の保證限度から一躍十億圓に增額を見たるに對し我が臺灣銀行は僅少限度に於て現在の二千萬圓から五、六千萬圓に增額をみることが至當であらう[illegible]

經濟國策と に見て甚だ矛盾撞着せる遣り方ではないかと思ふ、若し夫れ日本銀行としては[illegible]

産業經濟に [illegible]

輿論化して 政府の方針を更に[illegible]（千山萬水樓主人寄）

輸出烏龍茶の邦貨手取りが多い

三四銀の買受手形著增

本年の烏龍茶輸出は陸に先たる米英兩地に於ては市價低落するも爲替[illegible]

	對米國	對英國
昨年	四四三、〇〇〇弗	四一、〇〇〇磅
本年	三四四、〇〇〇	二七、〇〇〇

愉快なニウス

内地では鮮米から漸次蓬萊米時代

今年は廣く各地で大受け

目下來臺中の米穀研究所作田技師の談によれば福岡縣下など相當に蓬萊米の需要が多い[illegible]

アンゴール燐礦石

肥料聯合會この拂下折衝

【大阪二十六日發本社特電】入造肥料聯合會は過般の總會で本年度南洋廳拂下げアンゴール燐礦石六萬噸中未取引分[illegible]

普通作に

[illegible]

	八月中植付	八月迄植付累計
虎尾	[illegible]	[illegible]
斗六	[illegible]	[illegible]
北港	[illegible]	[illegible]
月眉	[illegible]	[illegible]
烏日	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

任期滿了の勸銀總裁

馬場氏重任か

【大阪二十八日發本社特電】馬場勸銀總裁任期は來月六日に到來するが政府部内に於てもその重任を希望する者多く[illegible]

爲替安を儲けた筆頭は製糖會社

利益實に七千二百萬圓

【大阪二十六日發本社特電】爲替安で世間には餘り知られずしかも大儲けしたのは恐らく製糖會社が[illegible]

米國から支那へ小麥の大量賣却

千五百萬ブッセル(八百萬弗)を南京政府から申込む

【大阪二十七日發本社特電】ホワイトハウスでは二十五日大統領、農務省、農務局、復興金融會社の各當局が參集して農務局手持小麥千五百萬ブッセル(價格約八百萬弗)を支那に對し信用で賣りつけんとする件につき協議した[illegible]

潮州、東港郡下二期植付

甲數と出廻

[illegible]

蘆竹庄小作改善講習會

[illegible]

内臺定期船を大阪に寄港させ

大阪商工會議所で附議

【大阪二十八日發本社特電】大阪商工會議所では廿七日同所に交通部會を開催左記事項を附議した

一、臺灣定期航路の大阪寄港開始に關する件

一、大阪に對外無線電信のコントロール機關設置の件

一、大阪、臺灣、大阪、香港間無線電信計畫に關する件

一、對支輸出貨物預金に關する件について報告があつた

青物卸相場表(廿八日)

東西南北

[illegible]

商況(廿八日)

米況

臺中米價(二十八日)

臺米現物相場

基隆在庫米

高雄在庫米

正米市況

大阪正米市場

大阪期米

東京期米

神戸期米

各地正米

堂島前場先限兩建控除主な手振

堂島兩建控除倖合

堂島前場先限主な手筋

堂島米況前場

堂島米況後場

株式

東京短期

東京長期

東京株況前場

東京株況後場

ニューヨーク株式

東京銀行實株

大阪短期

大阪長期

穀肥

シカゴ小麥

神戸豆粕

神戸市中相場

大連特産

絲況

大阪綿絲

大阪綿花

大阪清算

砂糖

大阪現物

爲替

神戸日米爲替

外國爲替相場

銀塊

[illegible]

ラヂオ欄

今日の番組

J・F・A・K 九月廿九日(木)

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ(臺北測候所發表)
【八・〇〇】各種氣象通報(東京)
【九・三〇】家庭百科問答△愛國家と痛
【一〇・〇〇】家庭料理獻立△飾蘇物△甘丹和へ
【一一・〇〇】日用品小賣値段(臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表)
【一二・五九】正午の時報△氣象通報(臺北のみ)臺北測候所發表

午後の部

【〇・〇〇】放送局關報ニュース
【〇・二〇】晝間娯樂時間(レコード演奏)△獨唱「フニクリ・フニクラ」(デンツァ作曲)藤原義江△二、茶摘み唄(白井元嗣作詞、松平信博作曲)藤原義江 三、セレナード(シューベルト作曲)關屋敏子 四、見よ優しき空を(ビショップ作曲)關屋敏子 五、ドナウ河の漣(イヴァノヴィッチ作曲)喜波貞子 六、ミネトンカの湖畔(リューランス作曲)喜波貞子 七、酒の踊(白井元嗣作詞)藤原義江 八、牛追ひ唄 藤原義江
【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表
【一・二五】運動競技(野球)(東京)△秋季六大學野球リーグ戰狀況(豫備日)明治神宮外苑野球場より
【六・〇〇】子供の時間△童謡と吹奏樂(レコード演奏)一、童謡 大川澄子 イお馬の鈴、ロ小島のことば、ハ花咲爺、ニ一寸法師△二吹奏樂 イ行進曲「銀色のトランペット」グレナディアガーヅ吹奏樂團、ロ、擬戰曲「臺灣の想ひ出」陸軍戸山學校軍樂隊
【六・三〇】ラヂオ・ドラマ(東京)△城山落の日(眞山青果作)喜多村緑郎、英太郎、梅島昇、小堀誠その他大勢

夜間の部

【七・三〇】ラヂオ・レヴュー(大阪)(臺北のみ)「ブーケ・ダムール」(愛の花束)寶塚少女歌劇花組生徒、原作白井鐵造、作曲及編曲酒井協、津久井祐喜、山内匡二、伴奏C組オーケストラ、演出指揮古谷幸一、演出指揮白井鐵造
【七・三〇】常磐津(臺南のみ)「お夏狂亂」淨瑠璃常磐津綾榮、三味線同 櫻平、同 政榮
【八・〇〇】箏曲(臺南のみ)
【八・三二】滿洲より(奉天)特別講演
【八・四五】箏曲「秋の曲」大檢校 川井良都
【九・〇〇】新内 明烏後正夢(浦里時次郎道行の段)竹本七五三大夫
【九・一〇】時報、氣象通報(臺北のみ)放送局關報ニュース(臺北のみ)臺南新報ニュース(臺南のみ)公示通告事項、明日のプログラム發表

ラヂオドラマ(東京)

城山落の日【午後六時三十分】

△△△(眞山青果作)

喜多村緑郎 英太郎 梅島昇 小堀誠 その他大勢

新派の元老喜多村緑郎氏をはじめとして英、梅島、小堀等の新派で演ずるもの、作は眞山青果氏のすきのない名作、西郷隆盛の悲壯なる最期を描いたものである

の、城を脱出した時次郎と浦里の二人が、深川猿江の慈眼寺まで辿りつき、住職が俗縁の伯父に當るので、密かに後事を遺書して心中し、一日經命したのが、嚴父の功德と所持してゐた小烏丸の名刀の價德で蘇るので、遂に夫婦の契りを結ぶといふ目出度い節の淨瑠璃である、作者は富士松小與副といはれた四代目の家元富士松魯中で新内の道行物として珍らしい曲である

新内(臺北)

▼明烏後正夢【午後九時より】

浦里時次郎道行の段

竹本七五三大夫

明烏後正夢の後篇とも云ふべきもの

ラヂオ・レヴュー

―大阪より中繼―臺北のみ―(後・七三〇)

ブーケ・ダムール(愛の花束)

原作 白井鐵造
作曲並編曲 酒井協
津久井祐喜 山内匡二
出演 寶塚少女歌劇花組

―配役―

獵師及フレッド 秋日さえ子
カルソン・歌手 橘 薰
エンマ・舟人・歌留 三浦時子
マリネット 明津麗子
ルル 同 霞砂
バスチャン 紫原邦子
フランソア 奈良美也子
ローラ 嵐田 藤子
コレット 笠原 絢子
ドアボーイ 大空ひろみ
マダム・ブランシユ及び客 村雨まさ子
老夫人及び父 如月 照子
歌の人魚 園 緋紗子
同 雲野 かよ子
歌唄り 伊吹川鈴子
同 水上 清子
友達 大町かな子
同 花里いさ子
其の他 大 ぜ い
伴奏 寶塚少女歌劇 C組オーケストラ
音樂指揮 古谷 幸一
演出指揮 白井 鐵造

いつもの通りの豪華の華かな演出し物は此の秋のシーズンの大當りのブーケ・ダムール、主題歌の數も十曲以上、此の一時間を華やかに唄ひ、踊やかに合唱し、はしやいで朗らかに演ぜられる

箏曲(臺北)

【午後八時四十五分】

秋の曲 一、古今獨校 松阪檢校

大檢校 川井良都

きのふこそ早苗とりしがいつの間に、稲葉そよぎて秋風ぞ吹く

子供の時間

【午後六時より】(臺北)

▲童謡と吹奏樂(レコード演奏)

一、童謡 大川澄子

イお馬の鈴(久保田宵二作詞、佐々木英作曲)

一、鈴が鳴る鳴るお馬の鈴が
シャラシャラシャン〳〵
峠三里はあさ霧こめて
かはい子供の馬子が行く
シャラシャラシャン〳〵
二、鈴が鳴る鳴るお馬い鈴が
シャラシャラシャン〳〵
東ほのぼの朝燒小燒
谷の小百合がにほひます
シャラシャラシャン〳〵(第三節略)

ロ小島の言葉(林柳波作詞、佐々木英作曲)

小島のお國は小島のことば
父さんチチチ 母さんピピピ
子供は子供でチチチノピピピ
朝から晩までピーチク〳〵チチ(以下略)

ハ花咲爺(石原和三郎作詞、田村虎藏作曲)

一、裏の畑でポチが鳴く
正直爺さん掘つたれば
大判小判がザク〳〵ザク〳〵
二、意地惡爺さんポチ借りて
裏の畑を掘つたれば
瓦や瀬戸かけガラ〳〵ガラ〳〵
(此の歌はみなさんよく知つてゐますね)

ニ一寸法師(巌谷小波作詞、田村虎藏作曲)

一、指に足りない一寸法師
抱へられたる一寸法師
法師法師とお氣に入り
姫のお伴で清水へ(以下略)
(此の歌もみなさんよく知つてゐますね)

二、吹奏樂

イ、行進曲(銀色のトランペット)

ヴィヴィアニといふ人の作曲の勇ましい行進曲で、最初に大鼓が現はれてそれからトランペットが勇壯活潑に吹奏されます。演奏はグレナディア・ガーヅ吹奏樂團

ロ、擬戰曲(臺灣の想ひ出)

みなさんは去年の九月に陸軍戸山學校の軍樂隊が赤いズボンをはいて臺灣に來たのを覺えてゐるでせう、あの時の樂長の辻順治樂長が東京に歸られてから、臺灣の色々の想ひ出を此の曲に現はしたもので、みなさんのよく知つてる曲も出て來ます。あの時の軍樂隊の演奏です

晝間娯樂時間(臺北)

【午後零時二十分より】

▼獨唱

一、フニクリ・フニクラ 藤原義江

デンツァ作曲の輕快なイタリー民謡で、歌詞は藤原あき子さんによつて譯されてゐる、伴奏は例の通りカルロ・サバイノ氏指揮のミラノ・スカラ座管絃樂團で、合唱は(歌詞略)

二、茶摘み唄 藤原義江

白井元嗣氏の作詞に松平信博氏が作曲した民謡

茶つみ娘と 茶の木の花は
摘まれながらも花が咲く
唄ものどかな 姉さんかむり
茶山日和の 日は永い
茶の葉もむより 月の出頃は
娘むの 氣がもめる

三、セレナード 關屋敏子

有名なシューベルトのセレナードである、歌詞は堀内敬三氏によつて譯されてゐる、諦めやかに聞を謡ふ調べ、伴奏はシルクレット指揮の米國ビクター・サロン管絃樂團である(歌詞略)

四、見よ優しき空を 關屋敏子

文豪シェークスピアの叙事詩「ヴィーナスとアドニス」の一節でビショップの作曲、フルートの助奏付きである

五、ドナウ河の漣 喜波貞子

喜波貞子さんは混血兒として生れて今は歐洲にあつて三浦環に次ぐ名聲を得てゐる日本の歌手、曲はよく知られたイヴァノヴィッチの作曲、田村虎一氏が譯して、シュマルツイクト指揮のベルリン大サロン管絃樂團の伴奏である

月は霞む 春の夜の
岸邊の櫻 風は舞ひ
散り來る花の ひら〳〵と
流るる河の 水の面
[illegible]
吹く風 誘ふ 花の波
碎くる 月影(以下略)

六、ミネトンカの湖畔 喜波貞子

リューランス作曲妹尾幸陽氏譯詞

ユーン・デイアー!
いとしの汝が魂 寄り添ふ
サン・デイア
我が胸 今は安けし
和やかに 空澄み
湖い上 輝やく(以下略)

七、酒の踊 藤原義江

白井元嗣氏作詞の民謡で、作曲は松平信博氏

酒で踊れば 浪花でしこ
咲いて大漁の 船を待つ
沖は夕燒 艪路は小燒け
流れ蛍さへ 陽に染まる(以下略)

八、牛追ひ唄 藤原義江

日本の古謠、藤井清水氏によつて編曲されたもの

南部三千石 お米の出どこ
つけて納めた 御藏前
コラサクサク

小さい船に大きな積み
お國の船に米の積
京へはるばる上り行く
京は三條の大屋敷に

常磐津

【午後七時三十分】(臺南のみ)

▽お夏狂亂
淨瑠璃 常磐津綾榮
三味線 同 櫻平
同 同 政榮

野球の中繼

【午後一時二十五分】(東京)

▲秋季六大學野球リーグ戰狀況(豫備日)

東京明治神宮外苑野球場より中繼

家庭百科問答

【午前九時三十分】(臺北)

▽愛國家と痛

家庭料理獻立

【午前十時十分】(臺北)

解說 荒木 須賀

▲飾蘇物 鯛百五十匁、青豌少量、卵、酢、醬油少量
▲甘丹和へ 蒟一個、うど半分、胡瓜小一本、水前寺のり少量、五厘小匙半分、味醂少量

臺日歌壇

安成二郎選

臺北 栗田 春夢

夏草のおどろに生ふる山峡の道の行手に蜻蛉飛び立つ
炎天の暑くだり來て山川のさやけき音をきとめにけり
渦の光りかげろひうつる溪川に蜻蛉をさやかに飛ぶは蛙子か
アラマンダ花の盛りの山の上に家は流れて蝉鳴しづけき

角板山 英 子

蕃りの日の松山小屋人も來ずただに鳴きつぐ日ぐらしの聲
ひつそりと苔の花咲く森かげの下闇わびし蕃にぬれつつ
山近く家居し居れば暗き夜を鳴る小鳥の聲をひねもす聞くも
木々の枝きしみて折るる音きこゆ風の聲を凝ればはてぬ心地にはらから
ものおもひしたる心地にはらから
を旅におくりて默しゐにけり

日・米・露戰は?

如何にして露の大軍を破り、如何にして米の大艦隊を撃つか我國の名將が最新實力の大檢討會議録。「日の出」十月號の臨時附錄となり各地新聞、軍人會等で大評判

最近著の新刊

△少女倶樂部(十月號)△つはもの(九月號)△人の噂(十月號)△日本醫事新報(第九百號)△秋の詩(九月號)△文藝評論(十月號)△大日本少年倶樂部(十月號)△婦人サロン(十月號)△家の光(十月號)△教育時論(九月號)△食品雜誌(十月號)△和服(九月號)△東京パック(十月號)△實業時事(九月號)△改造(十月號)△台湾建築會誌(第四卷)△裁縫界(十月號)△共存(九月號)△臺灣教育(第二號)△臺南商工時報(第二號)△自然科學と博物館(九月號)△嫁科の研究(九月號)△まこと(九月號)△東洋貿易研究(九月號)△普及(九月號)△開東銀行會(九月號)△ぬかご(十月號)△俳句の友(九月號)△改造(十月號)△拓殖公論(十月號)△婦女界(十月號)△新苑(九月號)

身の上相談

相談相手もなく思案に餘る皆様身上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい面會や電話はお斷りします

夫や養子にまで侮辱される

私は當年五十四歳になる未亡人で御座います。二十二歳の時ある男の妻として迎へられ七年間は非常に幸福に暮しましたが夫は私の不在の間に私の姪つて來た看護婦と節を結び妾として拾ひ上げるといふので私は極力反對しました。然し夫はなかなか聞き入れず其間色々問題が起つたり喧嘩したりして結局夫と別居し實家の兄の子供を養子として貰ひ受け今は二十四歳で既に嫁も迎へ男女二人の子も生れました。私は此の養子に凡て任せて參りましたが今になつて夫婦二人共々私に對して非常な邪險をもつて何時しますし、時に忍ばれぬ所も多いので御座います。この様に夫や養子にまで見捨てられては死を選む外ありません(五十四歳女)

餘り氣にせず笑つて暮しなさい

隨分不幸なことで同情されます。昔の事を言つても仕方ありませんが人間は夫婦が一番大切な關係にあるので夫婦の關係はめつたな事で切つてはならぬものです。召使ひの看護婦を妾にするといふあなたの夫の行爲は不都合には相違ありませんが未だの社會にはその様な例もあることなので一時財をつぶつて運ぶのを許容に夫にこれをやめさせる様にすべきでした、元の夫との復縁が出來れば一番だと思ひます。夫婦は老後に於て殊も力になり頼りになるものです。養子のあなたに對する態度は困つたものですが若い者の人に意見して貰ふが好いと思ひますが同時にあなたとしても若い者たちの氣分を汲み餘り逆らつたり怒らせたりしない様にすべきです。氣の張り子供も年が違ふと考へが大段に違ふもので喧嘩をします。その喧嘩を一々氣にしてはなりません、あなた自身愉快に笑つて暮すやうにし若い者に自然に敬愛されるやうになさるのが好いと思ひます。人は氣の持ち様です。から切めて今後だけは笑つて暮せるやうにしたりさせたりなさいませ(係)

曙光 (116)

生方敏郎作
中野修二畫

橋の上(一)

春田の前以つて最も恐れてゐた自分に對する町子の誤解——誤解でなく實は正解だが——といふことが、今、正面から打突かつて來たのだつた。

若しも町子に會つて訊かれた場合は……ああ云はう斯う云はうと、考へて來たこともムダだつた。いざ會つてみると、結局男らしくもないウソを云ふより他はなかつた。

春田は澄江が來てからの經緯を二人で待合に泊つた晩のことだけを省いて、話した。町子は口でいふほど、春田の行爲を疑つてはゐなかつた。しかし、それかといつて、必ずしも春田の辯解を信じもしなかつた。辯解するだけそれだけ少しは怪しい點があるくらゐに考へたのだつた。

もう十二時に近かつた。いい聲をして物賣の聲が、だんだん遠くから近よつて來た。

春田は床を引き立てた。

「取ひませうか？辻占よ。」

と、笑枝子は傍の棚から眞へ人の小鍋を出して、立ち上つた。

「私がいくわ」

「いいわよ。私いくから。」

と、笑枝子が玄關の方へいつた。

「淡路島、通ふ千鳥の、戀の、つじうら一ッ。」

家の前へ來ると、文句までハツキリ聞こえた。

間もなく、笑枝子が辻占の入つたおからせんべいを買つて、座敷へもどつた。

三人は三角形のから〳〵せんべいを割して中から出る辻占を見た。

町子は自分のを見てしまふと、くる〳〵丸めて傍へ捨てた。

「先生のを見せて。」

と、いつて春田のを取り。

「ヒトガミルワヨ、だつて。ごらんなさいな、先生。いくら隱しても人が見ろわよ。姉さんのは？」

笑枝子は、小片紙を開いて、

「私の、つまらないのよ。」

と、いつて笑つてゐる。春田がそれを手にとつて見ると、マチビトキタルと書いてあつた。

「笑枝ちやんが待つてる幸福が、來るといふんです。結構いいことがありますよ。」

と、いつて、町子に。

「町ちやん、君のを[illegible]」

と、いつたが、町子が待つてるず、開いて見せるので。「町ちやんは卑怯だね。辻占を何

[illegible]へやつたの？」

春田は町子の膝のあたりを探した。

「私のなんか見ない方がいいわ。」

「そんなことあるものか。人のばかし見て置きながら。」

「いやよ。先生、くすぐつたい。」

と、町子は大聲を出して、膝を動かした。

笑枝子は、火鉢の傍に落ちてる紙片を拾ひ。

「これでしよ」

といつて、開いた。自分で見て春田に渡した。春田は見て、

「シヅカニオシヨ。それ、靜かにしろと書いてあるのに、何故そんなに大聲を出すのさ。」

「だから、こんなに靜かにしてるぢやないの。もう私何にもいはないわ。アホにのオラタルだと思つて、その辻占を守るわよ。」

町子は、本當に「靜かにしろ」といふのを、天の示した自分の運命だと悟したのだつた。そして、急に淋しくなつた。

笑枝子は、また茶をついで、三人はから〳〵せんべいを食べた。それを潮にしたびに辻占が出るので、それを讀むは[illegible]が、默つて聽た。

十二時が打つた聲を聞いて、春田は立ち上つた。

「姉さん、そこまで、先生を送つてくるわ。」

と、町子も起つた。

春田は、先刻、自分が[illegible]たと同じ言葉が町子の口から聞かれたのを、[illegible]

二人は、町子の家から二三丁來て、江戸川に架した橋の上まで來た。

喜なかだち

結髪 見習入用女十五六歳より二十歳迄 千歳町二ノ五 スミレ美容院 呼出三三五一番

履物 すげる人入用 名 西門市場 池畑履物店

店員入用 内地人男二十二歳迄 京町一丁目 内山本店

生徒募集 十月一日より 本町二丁目シンガー裁縫女學院

小店員入用 内地人二十歳以内 臺北市榮町 大倉本店

店員入用 市内東門町三番六四八 廣告營業子店

賄付貸間 本島人向き 下奎府町三ノ三〇 佳福商會

玉突場 好條件 電話一〇一八 臺北西門市場前

カフェー投賣 本町電三六二六 三成社

貸事務室 北門町一二 萬來ビル 電九五五

セム安全剃刀
附屬刃一枚入 七十錢 五枚入 一圓より

商工省檢定合格
外品の根を絶つ最高級品
計温體の仁丹

若人の渴望 中年の若返り法
秋冬用 シャガードアンダーシャツ
流行の中心 美津濃の
卸商 大阪淀屋橋 美津濃

●頭痛にノーシン●

秋冬 メリヤス 在庫豐富
商店に限り型錄送呈
毛綿メリヤス 婦人・小兒服 沓下・手袋 卸問屋
大阪市東區備後町四丁目 岡本亀之助商店

萬物金物の卸デパート
大阪安堂寺橋通 合名會社 大野
家具金物 建築金物 タンス金物 製造卸
大阪市南區順慶町 加藤商店

複寫紙は斷然品質を誇る アイン印
登錄商標
大阪 日東複寫紙製造所

ツクとカバン
アイン印
大阪市住吉區 山下芳松商店

文具百圓 イチヤ商店
印材及附屬品 森敬商店

お化粧の常識 七

寫眞化粧の仕方

◇白粉は何が良いか？◇

林 長二郎丈

寫眞の方で恐らく苦勞致して居りますに因んで、寫眞化粧の仕方に就て、少しお話し致して見る事に致します。

寫眞化粧―殊に斯んな言葉があるか何うか判りませんが、兎も角寫眞を撮る時には一体如何なる心持で化粧したら宜しいか？と云ふ意味のお話をする積りなので、何しろ對手は機械の寫眞は無し、唯光線だけが頼りと云ふ譯でございますから、自然努力で工夫が要る事に成るのです。

扨て、當個——と申しました所で勿論御婦人の方々ですが——其普通方にお勧め致して見たいのは從來寫眞化粧で一体生々とした寫眞が撮れた事が御座いませうか？何と無く、

人形式に寫りは

致しませんでしたか？と云ふ事。假令それ程惡く無くとも、兎角に白粉して撮つた寫眞は從來何と無く、もう一つパツとしない、つまり顏が死んでゐると云ふ恨みが有りましたに相違ございません。

ところが、最近に成りまして此點が實に自然と撮れる白粉ができましたのです。素顏料として凡ゆる世界から非常に評判の宜しい白粉ですから、最早御存知でせうが、それは日本で初めて出來た、チタニウムに或る特殊の成分を配合して創つたといふサーワ白粉の事で御座います。

此白粉の效用されました顏と云ふものが、人體に有益な鉛白粉を何うかして除去して了はうと云ふ所に在りましたのださうで、夫には古來一番難しく所著と云はれて居た

含鉛白粉が相手

なのに其苦心も並大抵の外で、結局成功で無鉛なのは勿論、寫眞化粧效果に於ても含鉛白粉に優らなくては成らない譯、然し遂によくこれに成功致しましたのが、即ち此サーワ白粉なので御座います。

そして、此白粉の素晴しいつやが從來に無く綺麗に成るといふのもつまりは寫眞化粧效果の素晴らしい事を裏書して居る一例に過ぎない斯樣な譯なので、一口に申しまして、此白粉の效果は

生々として明るい

ので御座います。從白粉に表現えとした仕上りですから、化粧面は奧の細かい變へる化粧法、例へば眼の小さい方でしたら之を大きく表の様に何と無くボヤケると云ふ感じが些しもありません。

かくお粧は見劣は致しません。從つて其上なりの白粉を一層引立てるもので、つまり從來の強調式の白粉とは全く違つた效果を現す事に成りますので、同時に輝やかに顯れたり、或ひは斯が浮く嫌ひも無く、實際疑くほど、其美しい化粧が永保するのですから、全く素晴らしく優れた白粉が出來たものと云はざるを得ません。

一層うした良い白粉が出來て見ますと、寫眞を撮るにしましても非常に有利に成りました譯で、殊に之から追々と秋冷に向ふに從ひ、お化粧も自然效果のよい黒つぽい色に成るわけですから、一つ早速此サーワ白粉で試して御覽に成るのも面白からうかと考へます。さて、

寫眞化粧の仕方

ですが、サーワ白粉なら御化粧でも本白粉でも、或は固形白粉でも凡て同じ性質ですから同じ效果が得られますが、大体の要領と致しましては、普通の化粧よりは白

粧つて其寫眞效果も從來に無く生々と、生地を透した明確さに寫るわけで御座いますが、その理由としては、紫外線を反射する性質が此白粉には有りますから、此事實が取りも直さずお化粧を明るくさせ、又寫眞うつりを自然とさせ、同時に太陽光線に日焼けする事なも防させる事に成るので御座います。

そして之からの夜長の電燈の下でも其白い美しさが變らないので御座います。

それに此白粉は、從來に無く分子が細かくて附着が頗るよく、特に伸びる方が

三倍以上もある

といふ事實が、一層自然なお化粧つまり從來の強調式の白粉とは全く違つた效果を現す事に成りますので、同時に輝やかに顯れたり、或ひは斯が浮く嫌ひも無く、實際驚くほど、其美しい化粧が永保するのですから、

したら其追の白粉を一層濃くするか、或は下へ紅を少しとか云つた様な仕方を可成く用ひて宜しいので、殊に顏は鏡が、白粉は高い方でも避けるべきだと考へます。又此點を高くする仕方に致しましてからが

眼頭の所から

小鼻の兩脇へ薄く紅をさく仕方も有ります事は前述に御承知の如くて、後に紅と云ひますのは矢張此白粉と同じ系統のサーワ頬紅の事で、或ひは場合でサーワ口紅を用ひられても差支へは有りませんわけですが、然し此頬紅は水解きがよく効きますから紅が出來る合で、又所で自然なお化粧が出來るので御座います。序でながらお化粧品は總て出來る限り、同じ系統の同じ製造所のものを使ふべきは勿論の事と存じます。

それから口が大きければ口紅は眞中だけにして、周圍は白粉を伸ばして置くとか、總て私共俳優の化粧法が應用出來ますわけで、要するに平生の化粧とは少し違くするのが宜しいので、そして眼度は決して強く成らず、口も奧深く睨合せる程度で、自然に綺麗な氣持で

レンズへ向ふのか

秘訣と云へば秘訣で御座います。

次に丸顏は正面、中高の瓜顏は偏顏しが宜しい譯で、椅子へ掛ける場合は淺く掛け、特に手まで寫す場合には必ず忘れずに之へもお顏に適ふ程度の白粉を塗らなければ、飛んでも無い結果に成る譯で御座います。

序でながら一般に顏色や顏の[illegible]

飛込みの優勝選手來朝

先きにオリムピックハイダイヴで優勝した世界選手スミス君は今回日本水上聯盟の招聘によりエヂプト選手シュマイカー君と同道二十一日横濱入港の龍田丸で來朝、直ちに明治神宮プールで練習を開始した（寫眞は向つて右スミス君、左シユマイカー君）

九・一八事件當夜の日軍の行動は自衛

と日本將校は確信してゐる　リットン報告書の妙な理論

【ゼネバ二十七日發電通】リットン報告に關する聯盟筋某氏の言に依れば滿洲問題に關する事實の敍述中最も重要視せらるる九月十八日夜の日本軍の行動及び滿洲國成立と日本との關係に就き報告書は左の如く記述してゐると

一、調査團は九月十八日日本軍の執れる行動を自衛の行動と認め得ぬが右軍事行動に當つた日本將校が自衛權に基き行動せりと純粹に信じて行動せるは結論より除外せず　而して少くも日本將校の意思に於て自衛行動であつたことを併記せるはクローデル將軍の主張に依るものたらんと

一、滿洲國成立までは日本は公式の援助を與へなかつたが[illegible]後は日本は援助を與へてゐる

今後の對外政策は第三國に依賴せず

自力で國難に當る　羅外交部長が聲明

【南京二十八日發電通】國民政府外交部長羅文幹氏は二十七日左の如き聲明を談話の形式にて發表した從來米國から他力本願なりし羅文幹氏がこの聲明を發した事は日支直接交渉の行はれてゐる今日極めて注目されてゐる

日支事件發生後國民は唯第三者の援助を依頼し聯盟が正義を歩み支那を助け米國が參加することを望みたるも事實は何等結果を得ぬ、今にして之等希望は破れたることを悟つた、今後の對外政策は第三國に依賴せず自力にて國難打開を圖るべきである

松本凱旋部隊を寫眞撮影の怪外人

懷中に要塞地帶地圖を所持　憲兵が發見行先を監視

【福岡二十八日發電通】日本凱旋部隊の歡迎で混雜する小倉の驛に外人澁入等の事ある時二十七日午前十時松本部隊が凱旋歡迎より引揚げする時歡迎者に混り日本人通譯に案内された外人二人が部隊の寫眞を數へ又は頻りに撮影せんとしつつあるを憲兵が發見引致取調べた所同外人はエール大學教授研究中で世界視察中と稱へたが懷中には要塞地帶の秘密な地圖等を所持してゐたので一層嚴重に警戒し行先に就いて嚴重監視してゐる

靜修女學校の生徒製作品展

靜修女學校ではこの夏季休暇中より生徒に廢物利用品を製作せしめたが十月一日二日の兩日午前九時より同校講堂にて右の製作品約一千點の廢物利用品展覽會を開く由であると

ドラモンド氏の辭職を承認

【ゼネバ二十七日發電通】二十七日の聯盟秘密理事會にて聯盟事務總長ドラモンド氏の辭職問題に付き協議の結果辭職を承認する事になりドラモンド氏の後任者は十一月の特別總會にて選定するに決した

早大の記念式に秩父宮樣を御差遣

天皇陛下の御思召で

【東京二十八日發電通】天皇陛下には私學御奬勵の御思召で十月十八日早稻田大學創立五十年記念式に秩父宮殿下を御差遣の旨二十八日仰せ出された祭日は畏き邊りより御下賜金あらせらるる由尚朝香少將宮殿下には三十日明治學院に御成あらせらるるが私學校には最初である

職業戰線潜行記（四三）

T記者

潜行記の殿りを圓く納める托鉢僧

彼岸の入りに開業して失敗　扇太鼓を叩きながら（1）

職業戰線潜行記の殿りを承はつたのが托鉢僧です坊主で叩く木魚とい人が托鉢附なんですが托鉢を知つたのちやないかと恐れてゐる次第です併し自世ではないかこの商賣はチョット毛色が變つてゐた職業の中に新にだつて出來る性質のものではなく、お經を學んじ太鼓をたたける僕なればこそ開業だけでもインチキ坊主の眞似が出來るといふものです。

◇　×　◇

數年前中學校を卒業して真宗の生塾で修行して習いたお經や法華經打ちが今日役に立つのだから筆に身をたすけるとはよくいつたものです。でも托鉢を始めるに當つて彼岸の入りにしたといふのに、讀者の中から既にこのインチキ和尚を不審がる人もあるかもしれない、「いかに新聞記者とは云へ身に餘るな法衣を着ひながら人を欺き難い扮装をするとは宗教を冒瀆することも甚だしい」とのお叱りを受けるに違ひないからです。筆者に於ても後達の羞らな批判によつてこの罪を犯したこと、充分に自覺して居ります所存を受けた二四三の五日の夢は一部を佛軍寺に道具を借りたお經として上げ殘りの金部を以て淡路寺に寄附する事に決めましたし、托鉢中頂くお布施の額を唱へ經文を誦する間だけは敬虔な氣持でしたから感謝して貰ひたいのです。

◇　×　◇

さて、坊主に早變りする機會で寺が寄人がコロモやケサを持つてる筈がなく、日頃懇意な淡竹町法華寺の岡田住職に協を打明けて、衣、袈裟、扇太鼓、白衣、手甲、脚絆等々一切の商賣道具を借込んだこと勿論です。法衣の用意は出來ても托鉢の要領を效得することは出來ぬとあつて岡田住職に依頼して臺北市中の僧者の往き所を詳しく聞き更に知り合ひの信心家の一名を訪れて市中に於ける各町の信仰の度合を調べ遂に「臺北市日蓮信者配布圖」なるものを作り上げたものです。この樣な萬全の準備をしたのは此方が法華坊主だから相手は主として法華信者たるところからなんですが心の他の隅には「幾分でも少く斷いて幾分でも餘計に寄附を受けたい」といふサモしい慾心が潜さ、更に他の心の隅には「俺は作り和尚だから貰ふのが目的ではない潜行記の材料が欲しいのだ、でも寄附を受けたらその貴いお金で滿洲の兵隊さんを慰めてやらう」といふ矛盾的分子もありました。この兩樣の矛盾した心理は讀者に於ても理解されることでせう。

◇　×　◇

いよいよ開業の日をいつにするかですが、僕は彼岸入りの當日を選び「腕前は出來た、商賣始めの日は恰も彼岸入り細工はリウリウ仕上げを御覽じ」と一人でホクソ笑みましたが之が飛んだ考へ違ひであり見當違ひだつたのです。よく考へて見ると彼岸に入れば日頃熱心な信者は勿論のこと、平常ならばお寺に足向けもしない連中でもお寺參りを勵むのですから、彼岸中は大抵の日蓮宗信者はお寺の方に吸收されて家には信仰に無關心な者ばかりが留守居をしてゐる。そこを狙つていかに太鼓を張り上げて托鉢に歩いたところで骨折り損のくたびれ儲けに終ることは至極當然な道理ではありませんか。ですから初日に汗水たらして歩き廻つた成績は僅か六十四錢といふ情けなさで、これも一に出發點に於てズルイ効果的の方法をひねくり廻し過ぎた事を以て鑑んだインチキ坊主に對する罰の報いでせう（つづく）

（寫眞はT記者の托鉢僧姿）

阿片吸食者よ何處へ行く

更生院で全治した二十名　阿片密吸食で檢擧さる

不埒な小賣人・卸賣人が共謀　六十餘名に密賣が發覺

阿片癮者の矯正所臺北更生院からは昨年百二、三十名の全治者が退院し昨年度の全治者は千六百名に及んでゐるが之等全治者の中には意思薄弱のため病氣其他の誘惑から再び密吸食をなし阿片令違反の處罰を受ける者も少くない最近臺北州七星郡松山庄に阿片密吸者のある事を探知した七星郡警察課では徹底的に檢擧し數十名を引致取調べたところ同庄松山一五一阿片小賣人周東南(五〇)が同庄頂東勢四五七卸賣人李永義(五三)と共謀し同庄松山二一五李莫信(三五)外三十二名に阿片を密賣した事及び同庄松山一七七阿片小賣人黃定牙(五二)が臺北市太平町二の五五卸賣人曾井(四七)と共謀し同庄松山三〇五周鴻基(三〇)外三十一名に密賣したことが判明した右の數十名は昭和五年十月頃より二ヶ年に亙つて阿片の密吸食をしてゐたもので之等密吸食者中には臺北更生院出の全治者二十名があつた

三重縣會副議長兇器で顏面を刺さる

反對派に誤解され

【津二十八日發本社特電】三重縣會副議長にして宇治山田市會議員たる濱府重興氏（民政派）が廿八日午前十一時過市會協議會を終り廊下に出た所を待構へてゐた同市の政友會院外團員大川良太(三七)のために兇器を以て顏面を突き刺され重傷を負つたので直ちに同市内の病院に擔ぎ込み應急手當を加へた、原因は此程開かれた臨時縣會で問題となつた島羽港修築費に大削減を加へられたのは同府副議長等の策動によるものと誤解した結果である

副業品評會

臺北州新莊郡では十月一日街庄聯合主催で副業生產品の品評會を開催することとなつた、副業といつても目新らしいものがないので今回官鹽の塗茶叭合社が新莊に出張所を設けたのを機會に農家の副業として叭の製造を盛んにやることになり、先づ當日は山腳公學校で叭其他の品評會と叭の製作競技會を開催するもので審査長には臺北州の小池產業主事、審査員には宮川技手らが當つてゐる

秋の夜の川端に仕掛け花火の催

中和庄で打揚げ堤から鑑賞　川端町下水完成の祝賀會

臺北市營バスの終點古亭街停留場から川端の堤防に到るまで約四丁の道路が狹隘なので川端町と市との共同出資でその道幅を擴げると共に兩側に下水を開設する事になつたが、この程右工事が竣工したので來る二日午前十一時から川端川岸でその竣成祝賀會を舉行する事になつた、當日は祝賀氣分を出す爲めに午後六時から川端の對岸中和庄川岸で仕掛花火を催し川端の堤から自由に一般市民の鑑賞に供する筈であると、尚當夜は露店より川端堤までの間の兩側に行燈を列べて興を添へるさうである

大刀會匪が通遼を襲擊

我軍應戰擊退す

【奉天二十八日發聯合】二十八日午前零時二十分大刀會匪を含む約三百が突如通遼市内に襲來し我が支隊本部並に電氣會社を襲ひ我が軍は直ちに應戰し、五時間に亙り激戰目下敵を追擊中、敵は十數名の死體を遺棄、我が損害負傷二名を出した

滿洲に派遣の海軍部隊凱旋

【東京二十八日發本社特電】海軍では滿洲國獨立に伴ひ松花江一帶の警備並に陸軍輸送援助等の任務遂行のため本年五月十四日特派さ[illegible]

新竹神社祭典　町委員區總代が打合會

【新竹電話】新竹市にては二十九日午後一時から町委員、區總代等を公會堂に招集し新竹神社祭典に關する打合を行ひ昨年同樣盛大な祭典を執行すると

婦人講座で　曾根朝起氏を招聘講演會

臺北市の第六回婦人講座は十月一日午後一時半から樺山小學校講堂に於て東京組合教會牧師曾根朝起氏を招聘して開催することとなつた、演題は「何を緘みとすべきか」で一般婦人の來聽を歡迎する

川端町下水完成の祝賀會

慰問袋受持ち　海軍派遣隊凱旋

[illegible]れた海軍派遣隊は御來町占山時役其他に偉功を樹て且つ過般の水災救濟に努力したが結氷期に入つたので凱旋することとなり新聞記事差止を解除された

情痴の女房斬り

【基隆電話】二十八日午前零時基隆市で又も情痴の女房斬事件があつた、加害者は昭和町三〇李錦銘(二七)被害者は昭和町九一吳金科方李の娘李何氏秀(二三)兩名が去る十日頃から離緣狀態となつてゐたので李は度々復緣を迫つたが聽容れられずその上秀には最近情夫が出來たらしいとの噂にカッとなり、前記時刻に菜刀を持つて吳方に忍び込み就寢中の秀の顏面其他全身數十ケ所に斬りつけ全治三週間餘の重傷を負はせたのである、加害者李はそのまま血刀を引提げて昭和町派出所に自首して出たので目下基隆署で取調べ中

大神田、高橋兩代議士收容

昨日市ケ谷刑務所に

【東京二十八日發電通】瓦斯疑獄の重要關係者として收監の令狀を執行された大神田、高橋兩代議士と瀨戶野明の八田氏は豫定通り二十八日正午宮本豫審判事の拘留訊問の後市ヶ谷刑務所へ收容された

無情な母親

妻子殺傷の子に讐を裝つて取合はず

【基隆電話】既報去る二十六日基隆市元町に於て行はれた妻子殺傷慘劇の加害者田辺町一ノ一四黃石祀(三〇)は方面委員基隆醫院氏の取計らひで基隆醫院に入院加療中であるが同人には代書人吳服商等相當富裕な親戚があるにも拘らず何れも警察からの勸告も聞容れず金を出さうとはせず殊に實母である瑞芳町三四黃某氏(五一)は警察から呼出されても金を出す所か警察に行かうともせずその上ワザと耳の遠い風をして不實の母親として係員も手古摺つてゐる

慶明戰　雨で延期

三對三の無勝負に終つた六大學リーグ慶明一回戰は二十八日再試合を行ふ筈のところ東京地方雨天のため二十九日に延期された

中川總督が角板山視察

蕃童の暗算に感嘆

中川總督は二十八日友部警務局長を隨へて角板山を視察した、午前六時半新竹州の細雨を衝いて自動車で臺北發、途中内海新竹州知事以下各部長の出迎へを受け七時半大溪着直ちに漸次はげしくなつて來た雨を冒して來車に乘り九時過ぎ官の客車は雨だが順調に利かず、それより三井製茶工場を視察し再び來車に乘られて正午近く官民の出迎へを受けて角板山到着佐久間總督記念碑に詣で貴賓館に入り

蕃婦の機織、蕃人の餅つき、蕃童シン取りを觀、中食の後蕃人を引見、一場の訓示を與へ尙衞生に言及する所があつたそれより藤に乘つて大豹溪を越き蕃人の漁魚を觀覽地ラハウ蕃線を視察、午後二時半再び角板山に引返し交易所並に角板山蕃童教育所を視察した特に教育所では生徒の

暗算

唱歌等を熱心に聽き入り訓示を與へたが、後に總督は「蕃人も教育すれば立派なものだ」と感慨深げであつた、三時過ぎ角板山を後に臺車で五時半大溪公館に到り小憩の後六時大溪それより自動車で七時半無事官邸に歸著した

ホシノ美容院

今回臺北市大和町三の二カフエー巴の北隣にホシノ美容院が出來た、美顏術、結髮、洗髮、理髮、化粧、婚禮の着附を丁寧懇切に取扱ふが星野女史は東京銀座ハリウッド美容院研究室を優等で卒業し日本髮は髙山堪容女學校を修業したものである

北滿水災義捐金領收報告（九）

一金拾五圓也　基隆三井物產會社員一同殿

[illegible]

滿洲及對岸將兵慰問袋領收報告（九）

臺灣日日新報社

小計金百九拾九圓也　累計金貳千參百六拾壹圓也

一慰問袋五拾個　日本赤十字社臺灣支部看護婦一同殿

[illegible]

特別廣告

内科花柳病　山本醫院

本町二丁目中……　電話九六二七番

正誤　本月二十七日……の誤り

マンハッタン・カクテル

陽氣の……だよ

磯野秋雄　三男秀男　阿部正三郎……

[redacted]

漢文 臺灣日日新報

若以滿洲國存在爲前提 則應中國直接交涉

帝國政府當局意向

二十八日東京電。聯盟內部及中國。有日華直接交涉論。我政府當局。注目其形勢。而變更滿洲國獨立國家存在之直接交涉。到底難以應諾。方針已如所定。一、滿洲國獨立承認。既爲既成事實。所謂滿洲問題。既在日華交涉圈外。中國政府。若有承認滿洲國爲獨立國家之用意。則滿洲問題之直接交涉。日本政府亦受諾之。二、中國政府。若以滿洲國之存在爲前提。期中國本部地方既存條約之尊重。撤兵之確認。排日取締等之解決。而與日本直接交涉。則我欣然應之。蓋藉此得以確立日滿華三國之共存共榮也。

法。乃一同午餐。午後一時半散會。

南京軍政最高會議 學良承諾參加

壓廣東派勢力漸强化

二十七日北平電。來十月十日雙十節。南京欲開軍政最高會議。蔣介石氏。希望張學良出席。二十七日已電促欲出席。此乃蔣介石。張學良之合成勢力。制壓汪兆銘氏之廣東派。欲次第握中央實權謀畫。學良勢力更强。

中國今後對外政策 以自力濟國難

羅外交部長發聲明

二十八日南京電。國民政府外交部長羅文幹氏。二十七日。以談話形式。發表左記聲明。從來專依他人之羅文幹氏。發此聲明。於日華直接交涉說流行之今日。極堪注目。

日華事件發生後。國民懂藉第三者援助。望聯盟履正道。助中國。其法制既發日。而其負務所催。今力知此等皆無可恃。今後對外政策。不賞僥倖。當以自力挽回國運也。

團匪賠償金 誤傳對日支給停止

宋財政部長談

二十七日上海電。國民政府財政部長宋子文氏。因蔣介石氏召電。二十七日正午。乘飛行機赴廬山。對記者語左。

對日團匪賠償金。有稱自本月停止支給之報。然尚非決定者。對海關總稅務司。發此指令。乃屬誤報。與蔣介石氏會談。乃商議剿匪問題其他重要問題。更須參酌軍事當局意向。以講適當對策也。

日本將校 因自衛權而動

報告書記載

二十七日壽府電。據聞與律敦卿報告整理之聯盟某氏官。滿洲問題。所關事實敍述中。最視爲重要者。乃九月十八日夜日本軍行動及滿洲國成立。與日本關係。報告書記載如左。

一、關於關東九月十八日日本軍所執行動。爲自衛行動。右軍事行動。乃日本將校。依自衛權行動。

一、至滿洲國成立。日本不公式援助。然建國以後。日本乃援助之。

而因日本將校激愚。自衛行動之事。忽將動無審查將軍之主張也。

初會面

文官分限委員

二十八日東京電。官吏身分保障文官高等分限委員會。於普通文官分限委員會委員。業者任命。齋藤首相。於二十八日正午。招待該委員長官邸。初次會面。齋藤首相。述委員會設置經過今後運用方針。

滿洲里兵變無公電 雖想兵變想不全滅

二十八日東京電。滿洲里兵變。至二十八日午後二時陸軍省外務省俱無何等公電。又外務當局。謂與蘇俄萬一兵變時。邦人雖無旅券查證。亦得避難於俄領。想不至於全滅也。

大神田高橋 兩議員收容

二十八日東京電。瓦斯疑獄重要關係者。大神田。高橋兩代議士。及附帶助八田氏。二十八日正午。受官本豫審判事拘留訊問後。收容於市谷刑務所。

獎勵私學 賜金於早稻田

二十八日東京電。天皇陛下。欲獎勵私學。於十月十八日早稻田大學創立五十年紀念式。擬遣秩父宮殿下。二十八日發表。當日九重有御下賜金。又朝香少將宮殿下。三十日將視察明治學院軍事教練。此乃專門學校從來所未也。

鮑代表一行到下關 發聲明書求援

二十八日門司電。滿洲國初代駐日代表鮑觀澄氏一行十二名。二十八日朝。乘便船入港。北九州名士多數出迎。山陽大旅邸少憩後。九時發車東上。二十九日朝。合入東京。鮑代表。發聲明書。內容如左。

一路平安航海。入我親愛友邦之門戶。而於旭日光輝之前晨。即第一步。余最欣快。余此回初受命第一次使節。以駐貴國。貴國最近正式承認。今入貴國門戶。代表三千萬國民。以滿腔赤誠。表明謝意。余此感激心情。非筆紙言辭所能盡。顧世界人類與文化進步。全加複雜國際間。亦生出種々紛糾。吾人所最遺憾。中華民國。不幸爲軍閥占據。國無寧日。人民塗炭。東亞民族之幸福。亦爲影響。今處難局。以荷東亞民族指導之重任。唯我日滿兩國。我滿洲國。希望照建國之精神。伍於貴國。爲東亞大局之保持。世界人類之幸福。有所貢獻。滿洲國。今在建設途上。期待於友邦者。人材財力之援助。兩國外交關係。今日既見確立。必要依外交之常軌。以圖經濟產業之開發。所謂理財信用。爲國家之念務。兩聘有學識經驗之士。以資繁國之開發。余今後不弄外交官儀禮言辭。欲以青年熱意當事。尙希諒解援助。

有吉公使一行 上陸南京

二十八日南京電。有吉公使一行。乘薄。萬兩艦。胃胡孫入港。受先著之矢野參事官。上村領事及外交部代表等出迎。六時五十分。乘日清汽船。從哈爾上陸。臨自動車入領事館。一行通過沿道。日華警官嚴重警戒云。

初代滿洲國使節 先作公使然後昇格

謝總長十月欲來朝

二十八日東京電。初代滿洲國使節。鮑觀澄氏。二十九日入京。駐在東京。鮑氏資格。不知用特命全權大使。或公使。或代理大使。外務省因法國其他有先例。宮內省亦因外交團反對其强。諒不使用大使文字。作公使同樣待遇。於列國承認後。結局昇格大使。又十月中。謝外交總長欲來朝。爲溥儀執政使節。欲與昨秋來朝之齋智荷碍國外相同樣待遇。俟有公電。外務宮內省。即欲接待準備也。

羅東街 開協議會

羅東街第二十三回協議會。去二十七日午後一時半。開于羅東街役場樓上。是日梅谷郡守。岡田庶務課長。及佐佐木街庄主任列席。協議會員。有波江野州他議會員。首山陳街長。起述禮詞。報告出缺席協議會員及參與。並記氏名。出席議員十一名。缺席一名。次對會議錄署名者。指名林阿塗及鵝殿藤藏二氏。議事日程報告後附議諸問借入金之件。說明提案理由。若參與。說明羅東街男女二公學校合新築改築及移築所要資金。經於前通常協議會決議。對簡易保險局借入。因該局中央委員會。至今未開會。當街之借入金。亦屬未定。者番街當局。欲變更對島內銀行。爲一時融通。日前既得該銀行內諾。本多剛氏。就借入金問題。表示贊成。其他議員亦無異議。滿場一致。原案可決。自開會至閉會。僅費十分間。又借入金額三萬圓。償還年限豫定十箇年云。

炭業界統制問題 自力更生設組合

强制組合當局無意

臺灣炭業組合代表者近江顏。山本三氏。就炭業界對策。連袂訪督府陳情。有如所報。而其主陳情經緯。關炭業統制問題。如現狀之競爭。勢至自滅。初欲藉督府之力。而取探炭制限法之意見。闢知官廳所不容。遂以石炭生產至販賣統制。以自力而行爲先決。欲將現在任意組合之炭業組合。照重要物產同業組合法。使爲强制同業者。于資本設備。有懸殊事情。且一律統制于强制組合。果爲妥當與否。要爲十分考慮。然觀現狀或至共倒自滅之窮狀。由大處著目。當局或出組合設立許可態度。亦未可知。唯問題就强制組合設立。似無甚致意者。又三井及基隆炭礦等之態度如何。又一新同業組合組合員。爲石炭稼業礦區之礦業人。或爲礦業代理人。其趣旨。醸成今日炭界混亂原因之不有礦山牙仲。要爲一掃。如是不有礦山。而價委託買賣之三井物產將如何。然照全島賣炭占三分二之三井系而外。終不能買賣。故其間之折衝。當爲惟一難關也。

撫順炭輸入 許可制

爲無理要望

次對撫順炭之島內輸入制限。前此所締結輸入協定「昭和七年六月一日。至八年五月三十一日。撫順炭之瀝青輸入數量五萬噸。而至六千噸增。於爲不妨。以外約三千噸。爲本協定前之輸入豫定。故此爲本協定數量外」。結局至來年五月末。許可五萬九千噸。然因意外暖售。不堪競爭。故希望如疏安。設許可制。爲同一許可制。以救濟島內炭業者。蓋因壓迫島內炭業者。炭業者之反對非無理。然撫順炭。雖云輸入品。而非貿上。乃我政府出資。由邦人經營。且現在滿洲國建國。彼我已互惠的。建設經濟同盟。故此主張。殊難實現也。

鐵道運賃 要望減下

爲對抗撫順炭

臺灣炭業組合。對殖產局長陳情三要項中。關鐵道運賃低減。要望低減現行率之四成。蓋現行鐵道運賃。乃好況時起價。迄今全不降下。其後炭業者。雖屢次請願。而鐵道部爲赤字關係。未易首肯。要之現行率。較現炭價。或均爲高貴。茲爲救濟本島撫順炭之大運高格間運賃低減四成。則于南部方面尤望降價也。若照此要望炭業窮狀。以圖振興意味與撫順炭競爭上。較爲相當有利。乃撫順炭大部分消費者。爲南部製糖會社。于高雄上陸後。至製糖工場。輸送運賃。一噸不過一圓左右。一面本島炭。自產地北部。運至南部製糖工場。運賃一噸要四圓左右。故若低減四成。對撫順炭。不過差四十錢。對本島炭。低減一圓六十錢。則其間有一圓二十錢之運爭餘力。對南部加竈山地交低減。與價格。使炭業者。採算有利。其一爲以應償。而含有侵入撫順炭對抗意味云。

時評

○滿洲問題。關係日華。勿論絕大。然直接交涉之濟不濟。亦關係東亞全體之利害。自行解決之。並可保全亞人之面目矣。

○滿洲里。爲蘇路軍所占。叛兵指揮運轉列車。中外僑民安否。莫明眞相。此固不利新國家。然亦非爲勸喻使者之利也。

○南京且開軍政最高會議。蔣中正君。慫恿張漢卿君出席。或者恐其將協以謀粵派。然粵派本難謀。況有對外關係。一般易爲操縱。謀又宣成哉。

○鳳梨罐頭。本島一特產物加工大事業。而內蒙人有力資業家所販者。契約三十萬箱。只出十三萬箱。經濟結合不成績如此。噫。

○本島金塊。輸出對岸。有數十萬。當局從嚴單館根本究。和盤託出。當局爲射利之徒。意料所不及。然防之不勝防。更有何善法。能使之知恥且格歟。

○稻江島人。多患腸病。所謂衛生思想不發達。下水溝不修整。皆是事實。然則急爲開導施設。雖有臨渴掘井之嫌。亦無可如何也已。

神社月祭

臺灣神社。去二十八日午前八時。舉月次祭。至同四十分告終。平塚總務長官。外山守備隊司令官。後藤高等法院長。小濱內務局長。安武文教局長。中瀨臺北州知事。淸水軍參謀長。矢部經理部長。杉浦高級參謀。沼川憲兵隊長。江藤社會課長。宇賀。小松。小宮諸氏等。奉奠玉串。參拜。

分市米品評會 本島亦出品

大分縣。米穀檢查開辦以來。既逾三十年。爲此記念。訂來十月一日。在大分市。開米之品評會。勸誘總督府出品。爲是員林。與中部之蓬萊米。此次爲陳列。早已發途云。

內地社會事業視察

囑各州推薦

臺灣社會事業協會。此次爲養島內社會事業振興起見。擬定十月二十四日起至十一月十七日。往復二十四日間。使視察員。視察東京。京都。神奈川。愛知。兵庫。福岡。大阪。岡山三府五縣下之社會事業施設。本日經以公文。囑各州知事各推薦視察員二名。又該協會。對於被推薦之視察員。每名補助金百二十圓云。

寒溪建神社 十二月竣功

蘇澳郡蕃地寒溪。距羅東街約二里。今有自動車便。該地審查教育所。稱臺北州下最備。更有櫻花名所。擬建一小規模寒溪神社。該郡乘得州諒解。按經費三百圓。著手建築。至十二月頃竣功。該社神體。擬請臺灣神社分靈。若竣功後。貢獻于指導蕃人開發不少云。

全島產業組合大會

花蓮港廳諸準備已完 經費二千七百圓仰寄附

第九回全島產業組合大會。擬開于花蓮港廳。會數回磋商具體案。去二十六日依照當局作成原案。開官民關係者磋商會。正式決定如左。

參會人員六百五十名。期日。擬來月十六、七兩日。大會式序。第一日。即十六日午前九時開會。齊唱國歌。奉讀戊申詔書。會頭致開會辭。總督告示。來賓述祝辭。報告前回大會決議事項經過。協議大會問題。休憩（受花蓮港商工會招待午餐會）產業組合經營實驗談。講演。散會。第二日之十七日。午前八時半開會。舉表彰式。授與表彰狀及賞品。會頭式辭。來賓祝辭。受表彰者總代答辭。休憩。次報告大會協議及決議。指名決議事項實行委員。產業組合經營談。會頭致閉會辭。合唱產業組合歌。閉會。午後零時半。假水源地開遊園會。又視察分兩班。期日十五、八兩日。第一班午前八時。發花蓮港。視察米崙築港。山球場。太魯閣峽。仙寰橋。午後三時半歸花蓮港。第二班午前八時。赴吉野村牧場。築港。山球場。下午二時二十分歸旅館。經費概算計上大會經費二千七百圓。內商工會五百圓。協會七百圓。外東部信用組合。鳳林。玉里。吉野。豐田。林田各信用組合。鹽糖購買組合。漁業組合。豬公牛畜組合。街役場。總附等十四處之寄附金充之。更定各係。接待參會者。努力盡地主之誼云。

新竹祭聖 雖肅舉行

新竹祀孔祭典。去二十七日午前十時。於一公學校內大成殿。由嚴肅執行。定刻一至。啓櫺星門。次奏迎神。內海主祭官以下分獻官上香。獻帛。主祭官朗讀祭文。獻納祭粢料。終舉飲福受胙之禮。十一時。委員長以下各總代上香。次及撤饌。送神。閉門等儀式云。

家畜防疫大會 開于臺北

家畜防疫會議。昨年開于大連。總督府高濱技師出席。而本年大會。訂來十一月五日。開于臺北市。現正進行準備。顧本島各州下。因有畜產組合。而無統轄之畜產團體。故特有各移行事。其免不使不利。乃擬于大會前。照財團法人組織。創立臺灣畜產協會。如設立後。將大舉活動云。

北區腸疫

衛生組合活動 强制豫防注射

旣報市內北署管內。入九月來。腸疫非常猖獗。州衛生課及北署衛生係員。努力防遏。而北區衛生組合提出活動。日前該幹部集于北署。講究種種具體對策。結局十八日起。以患家爲中心。全區强制豫防注射。依木部指揮。各支部役員總出。督勵各組合員受注射云。

慈惠義塾映畫

萬華慈惠夜學義塾主催。臺北市教化聯合會其他後援。來月八九十三夜間。欲在艋舺戲園。開同義塾事業援助映畫會。會員券三十錢。欲上映文教局購入之無家兒優良映畫及發人與厲。託保甲協會援助。而艋舺青年團。共勵會。李松圳氏各引受五十枚。友親會。龍泉飲料會社各百枚云。

枕山碧雲寺 廟貌重新

工費二萬五千

新營郡白河庄碧雲寺。在玉枕山麓。寺後有火穴。年々灼々不息。每際孟春良辰。各地士女。多數遊覽是地。同寺建自前淸。愈來歷悲滄桑。現頹壁破荒祠冷落。日前由有心人發起。協議新築。工費按二萬五千圓。已蒙當局批准。目下聲明寄附者。達一萬六七千圓。因決定近日鳩工。豫定昭和九年中完成云。

竹市娛樂館 併市營住宅

新竹市。去二十二日經市協議會議定之以工費五萬七千圓。擇地在衛生陳列館建築地址。按來月初旬興工。新築娛樂館。豫定本年冬季竣工。乃豫想明春開始營業。而市營住宅。現正在公園蓮池塡土。爲建築地。按本年度內。新築四十八戶。貸與於需要者。附記衛生陳列館。以工費三千圓。將移築於市衙前云。

農業傳習所 專任所長

島田彌市氏

臺北州立農業傳習所。現在生徒三十餘名。所長以富田勸業課長兼任。然爲養成農村中堅人物。不宜爲兼任所長。故州當局。銓衡專任所長。茲決定起用今春勇退之前新竹州技師島田彌市氏。近將命爲主事爲所長事務取扱。同氏久職殖產局。其後轉出新竹州。人格高潔。責任品良。尙任于養成篤農家。

病入膏肓 奇貨可居

契約生命保險

新竹州大溪街三十五番地陳己丑。年四十四。同二十九番地呂傳新。年四十三。大溪街六百三百七十九番地黃謝氏妙。年三十。臺北常盤生命保險勸誘員吳枝。年三十。因陳之妻陳黃氏春。罹心臟病。途以爲奇貨。將前記黃謝氏妙。僞爲陳黃氏春。於去七月四日。向生命保險契約金三千圓。第一回納完。受取保險證書。而陳黃氏春。果於去九月十六日死亡。陳等正爲保險金請求手續中。事入郡警察課之耳。關係者一同。皆受拘去查辦云。

鶯歌迎神期定

既報海山郡下。因本年散化聯合。照舊恭迎保儀大夫。而林文氏所請某神。決定全部無用。于舊曆九月初一日。輪値鶯歌庄。鶯歌。尖山。尖山埔。南靖厝。牛灶坑。河南坑。河四坑同一日遶境云。

板橋

禁通貨車

海山郡板橋街沙崙自治橋。爲保持破壞起見。自架設當時。經府禁止牛馬貨車通行。邇來因取締弛寬。每有積數千斤荷車通行不絕。以致橋梁破損不堪。著茶街當局。再加修理。經已告竣。庄民咸望當局。乘機追備禁牌。以防未然云。

嘉義

郡下農業

郡下農耕地。據當局最近調查。田兩期作六千七百九十三甲。單期作一萬四千百十三甲。畑一萬五千六百十八甲。總數三萬六千五百六十四甲。農業戶數一萬七千九百七十二戶。人口九萬五千八百三十三人。平均一戶二甲三厘四毛。

議墾水圳

南投同源圳。原止於三塊厝小牛山住民。久望延長。經王地人士王許等三十二人。實地視察圳頭。許金畝諸氏。努力運動得高橋水利組合長。多方考慮。已有實現之可能。月之二十七日。高橋氏偕明港工場長車駛四日。將招集地主磋商一切。乃於第二期作之便用耳。來月現時王許等正按訪問衛當局。要求其爲主催者。並仰其測量費之補助也云。

時間變更

市內各官衙。因屬立冬。自六月一日起動務時間變更。每日午前八時出勤。午後二時退勤。目下秋分已過。定十月一日起復舊。每日午前九時出勤。午後四時退勤。

龍華法會

市內山子頂。臺灣佛教龍華會。訂三十日起九日間。爲九天拜斗法會。並對功德主先靈。誦經赦罪。十月二日。舉行秋季大祭。

中壢

產組行事

中壢郡下街庄產業組合。爲宣傳產業組合思想。自月二十八日至十月十一日。在郡下產業組合所在街庄。每一組合。以二日爲限。而第一日開產組宣傳活寫。第二日講演會。日程觀十月二三兩日。宋度八九兩日。大崙同月四五兩日。楊梅同月十六及二十七。觀音二十八及二十九兩日。新屋十一及十二兩日。

觀音兩會

中壢郡青年團結團式。去二十四上午八時半。由中尾郡守臨席。在郡下觀音庄舉結團式。次自午前九時。在同庄觀音廟舉庄下十六處聯合之國語演習會。

攤保甲費

中壢郡下各派出所管下保甲費。爲期公平。經照前年度戶稅納付額爲標準。惟沙崙派出所管下如溪洲保甲。受保甲民。服火災處置不公。然保正自由裁量求公平分賦。細民叫苦云。

南投

犯人送院

旣報于秋斗溪底。於年八月二十一日就縛以來。經司法取調後。罪狀已明。於二十八日。同郡送法院。

乩童罰拘

旣報乩童邱溪川（三二）。妖言惑衆。經警察陳拘入訊問後。罪狀明確。即決拘留二十五天云。

臺南

市區二事

臺南市由時局匡救事業費支辦之市區改正工事。因督府之意見。須本年度內竣工。故急欲進行。去二十七日市業山土木課長。特訪該當關係之各家主業主等。請其諒解。凡於改正線內之家屋。限至十月十五日遷徙。即於十月末。著手興工云。

補償追加

臺南市計畫之小額金融損失補償制。與市區改正工事預算追加案。去二十六日。開第二十九回市協議會附議後。俱照原案可決。爲是市當局。特於去二十七日。向州報請豫算認可。并向督府乘請國庫補助云。

方委磋商

臺南市方面委員。去二十八晚七時。於市公會堂。開催一、習俗改良中。祖俗改良之件。二、窮中方面事務視察狀況報告之件。三、各委取扱事。口頭報告之件等之懇商會。而是日有州下北門郡同委員二十名。亦參加傍聽云。

寄往內地郵物 變更截收時間

來月一日起

寄往內地郵便物。因內臺間定期船依例年十月起。變更午後四時。北隆出港時間。故出港日之寄往內地郵便物。截收時刻變更如左。

市內郵便函。至正午十二時。郵局及驛前郵便函。至午後一時半。市內各局。至午前十時五十分。本局。小包。至午後零時五十分。本局其他。至午後一時半。

瀛社擊鉢錄

秋後熱

詞宗 左三右三 少庵 甫選

准擬西樓納晚涼。那知八月向驕陽。無風空費雙輝捲。有汗難乾一扇揚。庭梧留葉日。瓜棚豆架碎詩腸。欲求吟骨水竹非。

左四玉 明

旣過秋中熱氣强。捲簾遙對碧江鄉。未捐執扇三秋恨。已放黃花滿徑香。梧葉飛鴻信到。金風欲拂火雲退。劇憐客裏殘炎異。遊子天涯更斷腸。

左四子 甯

故園征衣已著氈。深秋不冷是炎陽。難捐班女裁紈扇。櫩羨陶公對菊觴。暑氣尙能凌枕簟。風聲未肯入淸商。幾時有淚休空灑。

潤菴漫評

飾奕應敲合拍。長短句錯落。如珠走盤。

遊圓山

黃贊鈞

我過圓山東。巍峨猛獸吼。風。我來圓山西。蒼松翠柏同天齊。登山在趣不在高。郎陵峰嶁亦足豪。三山五嶽凌雲岐。腳底不到吾心切。人生宇內同蜉蝣。一腳蹻登爲解勢。皎々山中石。巍々山上嶺。北瞰淡江潤。南顧臺城郭。胭蠻煙。少壯精神消磨盡。老到悲愁今何遺。臨風一嘯聊自適。俯視塵寰世如隔。

詩壇

八月十四夜適園觀月

林篤堂

又值中秋一夜前。能同玩賞即神仙。淸光萬里無塵翳。人事安能似月圓。適園第宅景淸幽。師弟何妨到此遊。小笠帝前天月朗。風光不減去年秋。

西瓜 漫談

熱血應效精衛心。左五七二十一下神。義井梧花裡瓢纏陰。畑石山川炎似火。流金天地氣如蒸。林閣日柚林老。入夜西風桂子香。眞個四時都是夏。秋來南國木會凉。瓜本京物。沈諸於水。俗消夏之佳品。而於公子調冰水。佳人雪藕絲外。厥惟是物已。瓜有緩瓜果木之別。而西瓜爲人者。故五代時胡嶠征回紇。始得此種。故後漢謂爲寒瓜。夏時天熟以瓜爲飲。故又故名也。時名之爲錦心瓜。邵平故東陵侯。秦滅後爲布衣。種瓜長安城東。世謂之東陵瓜。其種。而以今之植物學家言之。葫蘆科植物果實月食瓜。即指此也。西瓜種不一。本草名寒瓜花皮者曰黃瓜。形若枕。其有肉汁香。然與地質有關。世下中國者。以之進內府。味較甘美。同可贈斷。今之所調者。以今常熱之種瓜也。年皆來自福州。稱名犹頭瓜。實與內皮菫物不同。檢驗成熟與南中異。非至八九月不能見市。比又較小。較有五十斤者。西瓜以二入擊之。二十年前。又至八十餘斤。亦可見物之不可一概論矣。

毛織物 雜 社

漢文 臺日案內

英美滙水 二十八日 三弗四五仙六分五

英美滙水 二十七日 三弗四五仙六分五

金塊行情 二十七日

上海金塊 七三〇兩

銀塊行情 二十八日

倫敦現物 一七片一六分一

同先物 一七片一六分三

紐育現物 二七仙三八

同先物 二八仙五

大連現物 九四四圓三五錢

同先物 九四四圓八五錢

對外滙水 二十八日

倫敦電信買 一志四片八分三

紐育同 二三弗八分五

上海（電信買） 八八兩五

香港同 一一七五

爪哇同 五七五

新嘉坡同 一〇〇三

福州同 六三四

汕頭同 一〇〇三

厦門同 一〇〇三

香港同 一〇〇五

東京同 一〇〇五